第七千九百二十四號 （第三種郵便物認可） THE KEIJO NIPPO 昭和四年十二月十七日 （火曜日）

京城日報 夕刊 十二月十六日（月）
發行所 京城府太平通一丁目 京城日報社

佛伊兩國の脫退で結局三國會議となるか

佛國の態度判明と共に軍縮會議悲觀說出づ

【東京電報】ロンドン會議に對する佛國の態度はフランスの對英米豫備交涉の進展によつて漸く明白となつて來たが、フランスとしては華府會議で主張したと同樣主力艦の比率をその儘補助艦に適用する事は絕對に承認し難いと同時に伊太利の對佛要求に對しても容認し難いと主張し、かつ今回のロンドン會議の決定を以て華府會議における軍縮協定の前提とすることを主張するにある。併し英國がフランスに對し華府條約に規定された比率以上に强大な補助艦を與ふる事を欲しないのは既に周知の事實で、一方伊太利の對佛均勢不承認に依つて伊太利側は漸次英國側と接近しフランスを制肘せんとする形勢を馴致して居る模樣である。從つてフランスが投げた波紋は海軍會議の將來に重大なる影響を來すものとみられ、早くもその成行如何に依つては佛伊の會議脫退に依り結局日、英、米三國協定といふ形となり、フーヴァー氏の目論の大半は失敗に終ることとなるであらうとの悲觀論が歐米方面に傳へられて居る

會議の最難關＝佛國の要求

【東京電報】來るべき軍縮會議の最大難關はフランスの補助艦要求如何にはらまれてゐることが最近明瞭となつて來た、卽ち華府會議において補助艦の比率協定が成立しなかつたのは英米が佛に對し水上補助艦潜水艦合計十八萬八千余屯を押付けんとせるに對し佛は水上補助艦三十三萬屯、潜水艦九萬屯、計四十二萬屯を要求せるに原因してゐる、然るに最近における佛の補助艦要求は華府會議當時の要求量を遙に超過し補助艦三十九萬屯、潜水艦十二萬一千屯にしてこれを英米假協定の英國保有量五十六萬九千屯に比すれば九割二分强となり、英米が來るべき軍縮會議で佛に對し英の三割五分卽ち十九萬九千屯を押付けんとする意圖から見れば比率に於て五割七分、屯數に於て三十二萬二千屯を增加することになり、而かも日本對米七割要求の三十八萬一千屯をも遙かに超過すること實に十四萬屯である。

來るべき會議においてこの間の各國主張の衝突に佛國の對米態度こそその成行き頗る注目さるゝに至つたのである

我が七割の要求

英米共同戰線の觀

若槻、財部兩全權の滯米四日間でどんな成果を收めるか？

【東京電報】ロンドン會議に關する我豫備交涉は松平駐英、出淵駐米兩大使の數次の內交涉にも拘らず英國政府の根本原則たる制限より縮小、補助艦對米七割要求は依然英米兩國の容認するところとならず、英米或は英國はシンガポール軍港工事中止或は華府條約規定の太平洋防備制限に倣らず我が七割要求は增率を要求することになるとなし、英國は日本の主張を全く度外視し八吋砲巡洋艦において米十八隻、英十五隻、日十二隻を暗示し、我國の十二隻には八吋砲巡洋艦として劣弱な七千噸級の加古級四隻をも入れんとするものゝ如くである、かくわが對英米豫備交涉は恰も英米の共同戰線を張らしめた形となり遂々として進捗せず、十六日華府到着の若槻財部兩全權が直にフーヴァー大統領並にスチムソン國務長官と會見して滯在四日にわたり帝國の主張貫徹に努めるが果してこの四日間の交涉によつて如何なる成果を齎らすか世界注視の的となつてゐる。

全權一行の華府滯在

プログラム發表さる

【ワシントン十四日發電】ロンドン軍縮會議日本全權一行はいよ／＼十六日朝ワシントンに來着する事になりワシントンでは目下これが歡迎準備に忙殺されつゝある

我が全權シカゴに着く

盛んな在留邦人の出迎 一行頗る上機嫌

【シカゴ十五日發聯合】若槻、財部兩全權一行は特別列車（エムパイアビルダー）にて十五日午前九時無事シアトルよりシカゴに到着した。一行は驛頭にて木村領事その他在留邦人多數の出迎へを受けドレークホテルに向つたが一同は頗る上機嫌である

十六日午後二時大統領訪問

各方面の注意を惹く

【シカゴ十五日發電】若槻、財部兩全權は十六日午後二時十五分ホワイトハウスに大統領フーヴァー氏を訪問し會見するはずである日本全權と大統領との會見は各方面より深甚の注意を拂はれてをり、その成行如何はロンドンの本會議に至大の影響をおよぼすやも知れぬが、若槻全權はこの會見において出淵大使の下交涉に引續き日本の正當なる主張につきフーヴァー大統領の諒解に努むべく大統領の出樣如何でその他の論議も進むことゝならうしかし日本全權としてはワシントン滯在中徒にイギリスに誤解する問題には干與せぬ方針である

出迎へ

國務長官

大統領の代理

【ワシントン十四日發電】若槻、財部兩全權一行はいよ／＼十六日ワシントン到着、重要使命を帶びた主客入りをなすことになつたがアメリカ側は國務長官スチムソン氏自ら停車場まで出迎へ、フーヴァー大統領の代理として出迎へるアダムス海軍長官、ブカナン大佐と共に日本全權に對し厚き歡迎の意を表することになつてゐる

齋藤總督松田拓相訪問

東鐵の原狀回復

露支協定の承認

奉露議定書全文

【ハルビン十四日發電】露支兩國全權委員は紛爭解決のため目下ハバロフスクにおいて商議中であるが、信ずべき筋より探聞するに兩國の諒議は左の如く解決すべく、即ち議定書の全文左の如し

議定書

中華民國奉天政府、ソヴエート社會主義共和聯邦政府は兩國間の善隣關係、經濟的協力を增進するため奉天政府は蔡運升を、ソヴエート政府はシマノフスキーを全權委員に任命し、兩委員は相互に全權委任狀を示し妥當なりと認め左の通り議定す

第一條 奉天政府、ソヴエート政府議定書調印後一ケ月以內に正式會議を開き、一九二四年の露支協定に準據し六ケ月以內に奉露協定に準據し六ケ月以內に一切の未解決問題を商討施行することに同意す

第二條 奉天政府は一九二四年の露支協定第九條に基き中東鐵路の原狀を回復し、兩國政府は互に中東鐵路を經營す

第三條 奉天政府は中東鐵路の長官を自發的に罷免し、ソヴエート政府は其代價として中東鐵路副局長を新に推薦し、中東鐵路理事會は露支協定に則り正式に任命す但しソヴエート政府は元管理局長エムシャノフ、同副管理局長エスモンドを中東鐵路の他の職に任命する權利を留保す

第四條 兩國政府は相手國の安寧を危殆ならしむる行動を執らず又自己の配下にあるもの及び政府の財的援助を受くるものをして同樣の行動を執らしめざる事に同意し、且つ自己の領內に於て相手國の政府に反對する團體そのエーヂエントの政治的活動を許さゞる事に同意す

第五條 兩國政府は一切の紛議を友誼的に解決し、且つ將來に對するあらゆる禍根を芟除する目的を以て一九二四年の露支奉露協定を全般的に嚴密に實行することを聲明す

第六條 兩國政府は今回の係爭事件に關聯し逮捕監禁せる露支兩國民を全部卽時釋放すべし

第七條 奉天政府は中東鐵路に對し違法的に武斷命令を發しソヴエート政府の各施設機關ソヴエート國民に迫害を加へざることを約す

第八條 兩國政府は可及的急速に國境軍隊を國境防地に歸還せしむることに同意す

第九條 兩國政府は領事館及び通商貿易機關の復活に同意す

第十條 今回の紛爭に依つて兩國人が蒙れる直接間接の損害及び賠償は兩國政府より任命する共同調査委員をして嚴格に精査を決せしむ

第十一條 本議定書は速に批准さるべきものとす

右證據として奉天政府及びソヴエート政府全權委員は本議定書に署名調印す

一九二九年十二月 ハバロフスクに於てこれを作成す

蔡運升

シマノフスキー

時事小言

怪號外

『內閣總辭職、首相以下各閣僚は凡て疑獄事件に關係あり』といふ突飛極まる怪號外を眉をも動かさず讀み終つた濱口首相は、苦いものでも飮み込んだやうに喉をゴクリと鳴らした、鉢に飼されたライオンが、シッポを立てゝ、ムックリ起き上つては見たが、さて相手は取るに足らぬ小者と來て居るので、總身の力の持つて行き場がなく、大きなアクビ一つでお仕舞ひ、何だかそんな場合が想像されるほど、滑稽にして、しかも、悲しい。

がこれが、故田中前內閣時代の政界に持ち上つたなら、ニヤリと笑つて、濱口氏は、根が正直な人だけに、正面からブツかつて來るものがあれば、こつちも、眞面目な顏を突き出して之れにブッつかる何事も身の先で、あしらわずに一應は、胸の中の正直箱の中に飮み込んで見る處に、此人の長所もあれば、短所もある。誤魔化すことも嫌ひ、誤魔化されることも嫌ひ、大小となく、一二涂作の五で押し通さうとする濱口首相にして見ると件の號外は誠に以て怪しからぬ、言語同斷の事件に違ひない、アー、茲だく、此人の偉いのは、同時に今の政界にあつて人一倍の惱みを重ねる理由も亦茲にも、實は少し位の鈍感さがあつてほしい位のものだ。

◇

此の號外は東京市內に數萬枚もバラまかれた。揉屋の悪辣手段にしてはチト上念が入り過ぎる、チャリ、此事件の背後には黨略家の魔手が動いてゐるに違ひないとその筋では見當を付けて嚴重に詮議中だが、何しろ議會解散の噂などの重大問題を前にしての民心恐惶の惡辣手段、手段にもこと缺いて、こんな馬々しい手段を弄する奴が、日本國民中にあるかと思ふと腹が立つやら情けないやら、考へて茲に及ぶとなるほど、濱口首相が太い眉をピリ付かせるのは無理もない中々以て、ニヤリと笑つて濟ませるやうな輕いことではない、實に、怪しからぬ奴もあつたものである。

◇

黨爭は宜しく堂々と男らしくやるべし必ずしも黨爭とは限らぬ若し、他と爭ふの避け難くんば男らしくやれ、今の政界、いや政界ばかりではない、社會相の凡てが、その一面に陰鬱なる闇氣、しかも多くの場合において無用、無意味の闘爭から、宵い姿ではない流行化しつゝあるのは、甚だ歎息すべき現象の一つである。こんな迎中を支那へでも輸出する法はないか。

待命仰付

谷口中將以下

本日發表さる

【東京電報】本日左の如く發令さる

軍令部出仕中將	谷口尚眞
軍令部出仕兼海軍技術研究所出仕少將	岸科政雄
艦政本部出仕兼監督官造兵監少將	武藤稻太郎
同	宮坂助治郎
軍令部出仕少將	市來崎慶一
同	岬柳一男
同	菊井信義
艦政本部出仕少將	吳井實
同	田乙二郎
同	石河西吉
同	森政雄
軍令部出仕少將	光岡良次
同	折茂恒治
同	今井金三郎
同	堀見長兵衞
主計少將	太山一郎
同	吉村梅吉
艦政本部出仕造船少將	佐々初

待命被仰付（各通）

あつた故子爵井上良馨家嗣相續人正四位井上虎

襲爵被仰付

井上子爵家の襲爵は虎氏

【東京電報】問題を起した故元帥井上子爵家の襲爵は十六日嗣子虎氏に對し左の如く正式御沙汰があつた

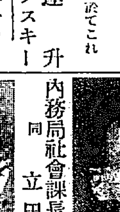
十六日正式に御沙汰

社會、圖書兩課長

更迭發表さる

本日（十六日）左の如く發令さる

內務局社會課長を命ず　本府事務官（警務）上內彥策



同　立田淸辰

警務局圖書課長を命ず

朝鮮自治制の擴充は來春決定する筈

─東上中の齋藤總督語る

【東京電報】十六日朝鮮齋藤總督は語る

朝鮮地方自治制の改正は來春議會再開頃上京して決定するつもりで目下調査中であるが、道評議會、府面評議會を議決機關にする位で、府尹面長を公選にする如きはまだ／＼將來のことだ鮮米移入制限問題も今の狀態では朝鮮自體の調節で解決しさうだ、これには倉庫の建設も必要だが米穀委員會の決定を俟ち大藏省に交渉をすることにならう自分は二十三日夜西下、京都に立寄り盛岡し、來月議會前に再度上京のつもりである

關水府尹

けふ初登廳

大京城の新長官、關水武氏は十六日午前九時竹森京城府尹前同伴で朝鮮神宮並に京城神社に參拜を濟ませ、十時といふに初登廳をなした、松井府尹はじめ職員全部に對面所に參集し、新府尹から新任の挨拶あり、終つて松井前府尹より事務の引繼ぎを受け、午後は各方面に挨拶して新任の挨拶をなした

──人──

◇吉富步兵少將（兵器本廠附）十五日夜出發赴任

◇松田步兵大佐（步兵第三聯隊長）十八日朝十時十分京城發赴任の筈

◇難波久留米旅兵隊長 十九日朝十時京城發赴任の筈

◇坂田兵器本廠附中佐 廿一日赴任の筈

◇立田淸辰氏（本府圖書課長）十六日午後七時京城驛着列車で留任の筈

◇關口聰氏（江原道財務部長）新任挨拶のため十六日來社

◇松井房治郎氏（咸南知事）新任挨拶のため十六日本社來訪

◇關水武氏（京城府尹）同上

◇矢島杉造氏（京畿道內務部長）同上

今月今日

國學の泰斗落合直文氏逝く明治卅六年十二月十六日、氏は仙臺藩の重臣鮎貝盛房翁の二男十四歳の折落合直亮氏の養子となる國學の造詣古今に冠たり、不朽の名著數十種あり享年僅かに四十二歳、歌集の内より『年久しく朝夕にゐる弟のもとに（鮎貝房之進氏へ）かへれとはのたまはねども母君のおりおりものをおほす時あり父君よけさはいかにと手をつきてとふ子を見れば死なれざりけり』

◇

富士山噴火す、永元五年今月今日醍醐容千秋に發ゆ國民の氣魄まだこの山靈正大な氣なるか

江都秘錄

捕物奇聞

【7】稻葉進 作

二人小町（一）

話は北町奉行所の大岡に遡る。

矢澤重太夫は、また卅そこ／＼ながら、家柄といふ意味からか、さる譜代の大阪倉屋敷留守居役を勤めてゐた。

元和に武を偃せて以來、打つゞく泰平は、島原の亂や由比正雪の騒動などで、幕府こそ少からず肝を冷したれ、一般の人々は、島原の亂に分捕つた夜光の珠が、何時の間にか紛失して、長崎に居る異國人が『あゝ萬國以上の寶だつたが…』と惜しがつたといふやうな取り止めの無い噂に興がつた外には、何のこだはるところもなく、華美から華美へと流行を追うて、文化の風は日々に淀みへ／＼と進んで行くのだつた。元祿の赤穗浪士の義擧が、少し斯の遊逸ども少く首肯きしたものゝ、それもほんの束の間で、それから三十余年を過ぎた今日では、その物語りもまるで夢の中で聞いてゐるやうな儚さしたものに過ぎなくなり、色迷ひ慾悪の氣は、朝をも野をも覆ひつくしてしまつたのであつた。

この傾向は、やがて人々を煽色に狎らしめて、更にその濃色の鱗火を掘り立つるものに、極醜たる文政流金時代があつた。天和の年に始まつた西鶴や其磧子の艷作がそれである。

わきても、其磧子のは當り物であつたから、人々にグンと大きな影響を投げつけた。

お國浄瑠璃の創始は、續いて孤行に、唄にまでも作られた『冥途の飛脚』や『心中天網島』や、さては、『心中宵庚申』と、矢繼早やに世に問うた名篇は、それからそれへと引張り凧に讀まれて、拡がつて浸透の地はすつかり濃で浸されてしまつた。堀川忠兵衞や、小春治兵衞の道行き振は、たわれ男や遊女の滯仰の的となつて、心中流行の時代までもつくりあげてしまふ勢ひをなした。

重太夫もその渦紋の中の一人であつた。

さらでだにも、交際の舞台のと茶屋遊びに縁の近い役柄なのだから、その遊蕩振も可なりに激しいもので、新町のそこ此所を根城としながら、曾根崎の鄙びた景色も時には捨難いと理窟をつけ此所へも足繁く通ふうちに、とう／＼松枝といふ兒さへも密かに設くる始末となつた。

世間への氣兼ねか、家内への遠慮が、それを自分の家に公に引取るわけにはいかなかつたが、さりとて花街にそのまゝ置くも心苦しく、重太夫は其所此所と探し求めた末、屋敷に出入りする、堺の茨木屋といふ家具商人に、親知らず至つて堅氣な豪家、戯田屋に二代に亘り續いて御用を勤めた外、屋敷へ出入を許された店であつた。

松枝が生れた時には丁度、彌吉といふ夫婦者で夫婦の物領をはじめ男の子揃ひのこの家に、珍しくも生れた女の兒を亡くしたばかりだつたので、女の子ならば双方とも好都合と、喜んで引受けた次第であつた。

死んだ兒の替へつたやうに茨木屋夫婦は喜んだ。松枝に元より實子とばかり思ひ込ましめたので何のこだはりも無く素直に伸びた氣質は、家內一同からも掌中の珠と慈しまれて育つて行つた。

松枝の四つの年。これはまた、今まで石婦とのみ思はれてゐた重太夫の妻のお雅も女の兒を舉げ、松枝とは呼んだ。

あすの天氣（17）

豫報 曇小雨雪

十六日正午 ［illegible］

十五日最低零下［illegible］

毎月一回 家庭雜誌 通俗醫學

新年號は（本號に限り一冊金五十錢）明るい家庭の建設號

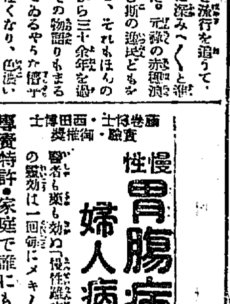
屠蘇酒と雜煮餅の效罪 醫學博士 新城博士
九星術の跋扈と迷信の撲滅 吉岡博士
年越「そば」と除夜の鐘 本誌記者
生の惱み性愛媚藥物語 竹內博士
懷妊の藥効と迷信的な犯罪 田中香涯
生理的〇精病的〇精の辨識 佐多博士
悲痛な精神病患者の種々相 新名博士
人の貧血から病氣を解する貌色 山田學士
喘息が手軽に治る自宅療法 吉川博士
神經痛で誰も迷ふ各治療術 宮永博士
突然の痙攣を起す病氣の手當 小田博士
女泣かせの男へ抗議 北村女史
お家騷擾と夫婦愛の秘術 青柳有美
或女の病的潔癖と罪業恐怖 横山學士
醫學で裁かれる世相の眞實 YA博士
肺病の治療法と新智識 中村博士
咳や痰の出る病の豫防手當 小林學士
肺病の九割は救はれる福音 白樫敏郎
氣持よく效果も多い按摩術 桑原教授
舌で解る女の性器と子宝を求る藥 今井主幹
奇怪な双兒の傳說と寄生腹 新井誠夫
姙娠とお產の通俗講座 西塚博士
兒が父似と母似の種と畑論 川口秀史
〇〇豫防の器具と藥の使ひ方 高野博士

定價 一冊金卅五錢・郵稅二錢・半年金二圓一年金三圓六十錢・（前金）每月一回
各書店に販賣

大阪市西區立賣堀南通二丁目 振替大阪五八一四三番
東京市小石川區水道町二九 振替東京七〇七七八番
日本通俗醫學社

純漢方藥の提供
◇支那劉家八百年來の家傳藥
特選強精 性慾增進 强十精
八十粒入貳圓▼四百粒入八圓 送料金十八錢
‖陰〇・早〇・萎〇・遺〇の決定的治療藥‖
朝に出て夕べに消ゆる萍藥と異なり、既に過去八百年の歷史は今尙其效果を燦然と證明して居る。昔精力絕倫を以て有名なる漢の元祖帝や秦の始皇帝が秘密に持藥として用ひられたるもので、今井學士先生によつて北製法の秘傳が研究せられて本藥を創製以來同病者に試みたるに驚くべき效果を確認す。今此の高貴藥を提供し得るは我が社の誇として心から同病者に奬む。
大阪市西區立賣堀南通二丁目五四 日本通俗醫學社代理部 振替大阪五八一四三番電話新町三二四番

慢性胃腸病と婦人病に折紙付卽效
西田博士・巻藤博士 實驗推獎
醫者も薬も効かぬ「慢性疾患」に本器の効は一回毎にメキ／＼驗れる
專賣特許・家庭で誰にも使へるラジウム溫灸治療器
定價一組十三圓 送料六十錢
（說明書進呈）
大阪市西區立賣堀南通二丁目五四 代理店 日本通俗醫學社代理部 振替大阪五八一四三番電話新町四三二四番



お決め遊ばせ よい品は結局お徳
專賣特許
朝日乾電池
ラヂオに＝ベルに＝懷中電燈＝ズ
製造元 朝日乾電池株式會社
代理店 京城府本町四丁目 京城府長谷川町 商會

本欄特別廣告取扱 大阪高麗橋五 昭廣社

巡査の制服正帽で 怪盗忍び入る

ゆふべ永樂町の廉賣所に 果して本物の警官か

十六日の夜もふけた午前零時五十五分頃府内永樂町二丁目中央廉賣市場田中鶴吉方へ警官の制服正帽着劍で、五尺五六寸とも見ゆる廿四五歳位の朝鮮人巡査が表硝子戸を破壊し内房温突の障子を排して侵入金品を物色中、家人に發見され未遂のまゝ、逃走した奇怪な事件があつた

金品を物色中 主人が發見 『今頃何の用ですか』と とがめられて逃走

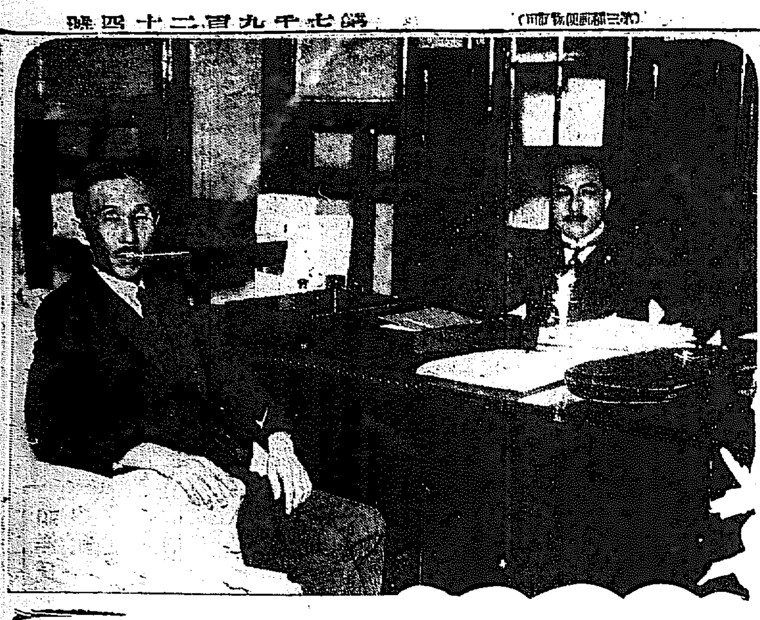
同時家族田中鶴吉氏が夢幻心の中に赤色の帽をかぶつた土色の大男が室内をうかゞひ居るを認めガバとはね起きるや温突の障子を排して金品を物色し居る正眞正銘の巡査姿の男を發見何か用がありますかと詰め寄る件の巡査は寝號とかすかに叫んでアタフタと障子および表硝子戸を開けたまゝ永樂町通りへ足を向けたので、妻女がその男の行手をつきとめんとして永樂町通りまで出るや、件の男は通りに人足のあるや否やをうかゞひをつたが妻女ハツが『今頃何の用ですか』とカン高く呼びとめた際に我を忘れて一目散に永樂町電車停留所方面へ逃げ去つた。この時『若しや二人組の強盗では』との恐怖から妻女は自宅へ引返し主人田中氏としばしは不意の偽巡査の侵入にガヤガヤと騒いでゐたが間もなく本町署に報告。こゝに本町署の大活動を見るに至つたのである。

隣家で瀬踏

賊は田中方を襲ふ前隣家鄭子龍方を襲はんとしてうかがひドンドンと表戸をたゝいたが鄭女がこの音に目を覺して本町四丁目の親戚唯男が來たものかと『唯男さんかえ』との聲にそのまゝ立ち去り隣へて右田中方を襲つたものである

急報に接して 本町署活動 當番非番巡査の 行動を調べる

一方右の制服正帽の巡査の強盗犯人捜査については小松署長自ら、當番、非番各巡査の行動を嚴査する一方、そのかたはら、或は右正服が何物にか窃取せられその上の所爲ではないかとこの方面についても刑事を八方に飛ばし、嚴重捜査中である



新舊府尹の事務引繼 (けふ京城府尹室で)

ボーナス 各官廳で辭令が出る

本府 異動々々で腰の落着かなかつた諸官廳のお役人連中にも十六日には年末らしくボーナスの辭令が出た 親任官である總督、總監は内閣から直接出るから別として、高等官、判任官、雇員約千五百人に對してボーナスの總額は十萬四千三百圓 高等官平均十五割、判任官十七割、雇員級平均二十割、しかし昨年末より高等官判任官は三割減、雇員級は二割減である、現金の渡るのは各課別でこゝ數日の中、これで本町通り、鐘路通りの商店側もほつとするであらう

府廳 恒例による京城府のボーナスは年俸者平均十二割、吏員十四割約百五十八、雇員十六割約三百人、傭人十七割約五百五十人この金、合計七萬圓余で大體前年度と大差なく十六日鶴水府尹の手から辭令が交附され現金は十七日手交のはず

鐵道 鐵道の神樣の御入來で十六日の鐵道局はみなニコニコ、御待ちこがれてゐた賞與の辭令がいよいよ出た。鐵道局では例年に比して少からうといふ鐵道員の豫想を裏切つて、高等官十八割乃至二十割、判任官十四割又は十五割、雇傭員も月收の十四、五割で例年に比してよくはないが決して惡くはない。現ナマは月給者には廿一日、日給者には廿八日渡される總額百十萬圓一人當り平均六十五圓である。また雇傭員の喜びはこれでかりではなく、雇員千三百九十四人に増給四千七百十九圓、傭員五千百六十四人に増給六千六百八十圓、傭員から雇員に昇給した者百七十八人増給三百十六圓といふ昇給が十六日附で發表された

遞信局その他 遞信局、專賣局、京畿道の所屬官署は十六日高等官以下夫々年末賞與を交附したが大體昨年と大差なく高等官十五六割、判任官十七八割、雇員十九割内外であるが遞信局はやゝ率がよく高等官十八割から十九割、判任官十七割から十八割五分、雇員二十割見當であつた、數日中に現ナマを交付されることになつてゐるから本町は相當活氣を呈するであらう

警官怪盗に襲はれた田中方（右方）

大統領の皮肉

共産主義者示威 檢束者に對して

【ワシントン十四日發電】當地の共産主義者等多數はスチムソン國務長官の露支紛爭に對する勸告や、ハイチ派遣海兵隊の失敗やハイチ暴動に對する米兵派遣の非を唱へした多數の旗を押し立て大統領官邸周圍をねり廻つて政府攻擊の大示威運動を試みた、警官隊はこれを追ひちらし内三十名以上を無許可隊伍行進の理由で檢束したフーヴアー大統領はこのことを聞くや直に檢束者の釋放を命じた如く皮肉つた『若い連中を一晩牢屋に入れることは彼等に「主義に殉じた者」と云ふ名前を與へることになるばかりだ彼等は要するに「導き方を誤られた者」であるに過ぎぬのだからホームへ歸し親達の膝下へ送り届けてやればよいのである』(寫眞はフーヴア大統領)

聖畫に見る 莊嚴な聖成式

高塔の鐘が鳴る ニコライ堂の復興

【東京電話】六年振に復興したニコライ大聖堂の聖成式は十五日午前八時半から盛大に擧行された大鐘樓の鐘がほがらかに復興の喜びを傳へる頃聖堂内には數十のローソクが輝き渡り法冠法衣おごそかなセルギー大主教は三十余名の僧侶を從へ香水を以て隈なく堂内を淨めた後六十名から成る聖歌隊を先導に堂を出で再びニコライ堂に向つた此の金色のうごめき黄白赤紫、とりどりの法衣の莊嚴な聖歌のメロデー、背の聖器を見る如くこれを圍んで左右に溢れた千余の信徒は一齊に祈禱を捧げるセルギー大主教は聖器を頭上に捧げ再び新聖堂に廻りこれを法座の上なる至聖所に安置祈禱を捧げゆる嚴かな聖成式を終り次いで聖體禮儀が行はれ三時間にわたつてカトリックの嚴かな儀式が續けられ午後二時からは一般の觀覽者に移り交相東京市長等の祝辭があつたこの日参列中には多數の白露人が喜色に包まれて参列してゐたのは人目を惹いた

東伏見宮妃殿下 御經過御順調

【東京電話】宮内省發表、腸チフスにて御療養中の東伏見宮妃殿下十五日夜の御容態左の如し
十五日午前九時御拜診 御體温 三七 御脈搏 九六 御呼吸 二六
御氣色よろしく御食氣も御進み遊ばされ、重湯、クズ湯、牛乳、スープ等を御攝取遊ばされ、御經過御順調に拜せらる

博英王殿下 チフスで御入院中

【東京電話】伏見宮博英王殿下には去月十七日より御發熱三十九度乃至四十度に達せられ二十一日東京帝大病院に御入院、御療養中のところ去る十四日チフスと拜診、十六日宮内省より正式發表があつた なほ御病氣はすでに峠を越えさせられ御心配申上ぐべき御兆候を拜せずと

新妻と賞與と

海の彼方の旅へ レントゲン博士の恐悦

陽氣な歳末話題 No5

机の上には膨ぼつたいボーナスの袋が投げ出されてゐる。その傍には英語とフランス語の山もりになつた旅行免狀が、ちよこなんところがつてゐる。家の中は、荷物が、取り出された儘に、ごつたかへしてゐる。外には、風が吹きすさむ、ゴウゴウと鳴つてゐる。城大助教授醫學博士、鈴木元晴氏は、卽ちその主人公、旅行の途に上るのである。

○

チヨンガーだもんだから、この邊らつてゐるが、何しろ、ことし洋行をおもく落ちつけぬ腰、しいのさ……

『旅行記』の樣に、その日々を旅いでゐる。スーツケースも買つて來たし、手さげかばんも新調しちやつてね、帽子、洋服、靴のさきまで……なれも、チヨンガーだから一人で買ひにいつてくるんだがメスの樣に吹きつける師走の風もあんまり身にしみないや、本町通りは不景氣なそうで、人通りが少いが……。旅行免狀に、フランス語がいるんだなんて初めて知つたんだが、あの免狀つて奴、おつにこうすましてやがつてね……一寸いゝもんだよ

○

船つて、船は、白山丸にしようと思つて、ね。もう一人部屋を、豫約したんだよ。變轉する百花のテープをくゞつて、ツツ……と船が出るとね……上海では、支那芝居をみようと思つてる。印度洋はあついだらうしね。……そのうちにマルセーユへつくだらうと思ふんだ。マルセーユからベルリンへ行くのには、色んな汽車の線があるらしいんでね、地圖でみると、どれにのつていゝのかわかりやしないや。まあ何とかなるだらうと思つてね……。

◇

アヽ……もうボーナスも、もらつたし、郷里で、女房をもらつて……。四週間ばかり新婚旅行をして僕は船にのるんだよ……。新妻を伴ゆえつれないかつて？それやア、この師走に、こんな浮いた話をしてるんだつて、僕にも、それやア一人の氣持があるんだぜ……。これ、このつくゑの上のボーナスの袋を、僕はまだあけてやしないんだ。荷物ごしらへも、近所の方に手傳つてもらつてるんだよ。

○

鈴木博士は、少しはげあがつた額に手をあてゝこんな『謎』の樣な一言で、話を結んだ。師走の風は白光るメスの樣だらうとも、印度洋を通る人は、暖かだ。でも、ボーナスの袋を何ゆゑ開かないかといふ『たゞ一人の氣持』を、語らうとしない。そして、『語句』、こういつて笑つたものだ

◇

と角、僕は洋行するんだ。新らしい女房はもらふんだよ。世の中は明るいやね……と角、師走でも陽氣な人の部類さ……。(寫眞は旅行免狀にはつた鈴木博士の寫眞)

大音響と共に 煙花工場爆發

場主は全身粉碎 廿餘名は重傷

【岡崎電話】岡崎大供町煙花製造業後藤政方の煙花工場で十五日午前十一時廿分突然大爆發し同家並に隣家二戸をネツ瓦微塵に破壊した外四戸を半壊し工場内にあつた政は全身を粉碎されて空中に飛散し同人妻外二十名は何れも重傷を負ふた大爆發の音響は四町四方に響き數十戸の窓硝子は全部破壊され大混亂を呈した

野澤如洋氏個展 本社來賓閣にて

明年度デ盃戰 わが出場選手きまる

【東京電報】日本庭球協會では十五日役員會を開催し千九百三十年度デヴイスカツプ戰の件を附議し歐洲ゾーンに參加する選手を原田武一、安部民雄、太田芳郎、佐藤兵太郎の四氏に決定した

さても物騒なくれとはなつた。年末非常警戒で犯罪防止の戰線にたつ警官か、制服正帽で、押込みを襲ふといふ怪犯罪突發。本ものか、僞ものか大問題だ。

×

師走の中に『警察の進物は僞軍服符を』とは昔の諺がある。たゞし警官ならば、電車にのらぬが理窟。いや僞警官つた。これは『時節の警鐘』であらう

五名行方不明

十四名は救はる 發動汽船の顚覆

【遞信局着電】十四日午後二時頃山口縣大津郡仙崎港沖合において同縣豊浦郡諸有發動機船（船長山中好松）第十一號金通丸は暴風のため顚覆し乘組員十九名中十四名は救助されたが大崎逸己、山本喜右衛門（三〇）宅田次郎（三〇）御崎重吉（二二）の五名は行方不明となつたので各方面に手配中である

姫路高校の盟休解決

【姫路電報】去る九日以來盟休を續けてゐた姫路高等學校の學生は十五日學生大會を開きさきに提出した決議一項を撤回し無條件にて十六日より同校生徒登校することに決定六日間にわたる盟休騷ぎも無事解決した

三百では間に合はぬ 舊龍山總代から陳情

舊龍山町總代遠藤之助氏外一同は十六日龍山署に藤原保安主任を訪問し、舊龍山民の窮狀について陳述し、舊龍山市場の設置に關する請願書を提出し、漏水の救濟費三百圓のみでは非常に漏らす所多く、かくては到底難局を打開し難いと陳狀する處があつたので、龍山署は實情を調査の上、京城府、および總督府に折衝することになつた

本場 秩父銘仙 京城 おゝぬや 本町
銘仙もいろいろあつて見分けに面倒な折柄お客様から一番信用ある

よい蓄音器はセヤマ
1930年式 イーグル ゼラルミン 歌口付 二重ゼンマイ 發音力三面以上 高尚マホガニ塗 大特價 No. 24
金三十五圓
外觀類似の粗惡品で五六十圓の高價に販賣する向あり其他の方法で販賣する向あり、御求めの際は特に御注意下さい。
コロムビア 第百十號 特價六十圓
コロムビア 第百十三號 特價八十圓
コロムビア 第百六十四號 特價百圓
コロムビア 第百十四號 特價八十圓
コロムビヤ 蓄音器でかけたレコードは藝術家の技能を非常に生して鑑賞があります。洋樂、日本樂、朝鮮樂總てセヤマでこれを取揃致します。
京城本町一丁目 セヤマ樂器店 電本四千八番

魔 回春神薬
術以上に性的悲觀者を根本的に若返らす支那秘方 誇大廣告的洋藥に奏効せぬ人も後に神藥水芝丹を試よ、弊所は單なる賣藥屋に非ず多年の研究を以て此名藥を推賞す 難病者無料救濟、並に奮件を薬とす 說明書呈
東京世田谷若林 振替東京 全國民間靈藥研究所

御贈答用には 是非これを
銘酒 ハクツル
白鶴 本家

年末年始御贈答最適品
國產乳菓 カルケット
年末、年始の御贈答用として格好の適品なれば……
毎年賣行……
毎年評判……共に良好
毎度御贈答季節には、御用命を賜はり忝く御禮を申し上げます、今年も亦年末年始の御進物として、不相變御利用の程希上げ奉ります。
角罐、大平罐、中平罐、小平罐各種
包裝 高尚優美各種
東京・大阪 中央製菓株式會社
一粒一粒にカルケットの文字なきものはカルケットに非ず

忘年、新年御宴會には
百人樣以上御引受けする宴席の準備もして居ります。
時節柄大勉強御下命に應じます
弊店特製の御贈答に適する
山路味噌漬壹入一個金八十錢
御利用下さい
黄金町二丁目角
花月食堂
電話本局二五七 三八六〇番

兄小山琴八郎儀腦溢血にて本日午前四時二十五分死去致候間此段御通知申上候也
追而葬儀は途中行列を廢し十七日午後三時於新興山東本願寺營葬式相營み候 倘本廣告を以て御通知に代へ申候
京城府漢江通三〇(煉瓦造宮崎細借家)
十二月十六日
妹 中屋みゆき
親戚總代 小山梅三郎
中屋勝馬
友人總代 荒井初太郎
長野縣人會

アメリカ女の變つた冒險
ワシントン記念塔に夜を過ごした記錄

【ワシントン發聯合】首都の高臺にそびえ立つワシントン記念塔は眼下に市街を見おろし附近絶佳の地を占めてゐる。塔上から見る月夜の美觀、日の出の壯觀は如何ばかりと想はせられるが、觀覽人がいてゐて朝開門して、午後は日沒以前に

閉門　することを規則正しく嚴重に勵行してゐるので、未だ誰一人として記念塔の上から月夜や日の出の光景を見たものがないのでこのことに何時にあれ變つたことを好むヤンキー娘の好奇心をそゝつて仕方がないのである。この最初の成功者として徹宵になつて居るのはロンゲール夫人と稱する女でヴアーモント州から遙々やつて來たものだ。夫人はまづ友人の宅へ落ついたがこの目的は秘密にして誰にも明かさず飲み物を入れた魔法びんと輕いランチを詰めた籠を携へてフラリと友人宅を出で興期のうちに

普通　の見物人を裝ふてワシントン記念塔に上り監視人の目をくらましてそのまゝ塔頂の一隅に潛んで閉館の時間を過ごしその夜は月夜の美觀、翌朝は日の出の壯觀を心行くばかりに觀賞したのである。といふよりは最初のレコードをとる意氣になつて居たのである。翌朝監視人は平生通り門を開けに行つた所塔頂の窓から景色を眺めて居る一婦人を發見して驚いた。直に搦捕へたが夫人はもとより覺悟の前の事なのでビクともせず『勝手に處罰してお貰ひ、處罰されたとてこのレコードは消滅する譯でないから』と豪語して居た

如洋氏個展の記
多田生

「馬をもつて鳴る老畫伯が馬のとしを控えての個展とあつて人氣を呼ぶも無理からず、それに老熟の畫技は畫伯をしてその特技を馬にのみ止めず山水、花鳥にも見るべきもの多く、朝から和田畫士高畫伯老などの逝が押しかけて馬の噂ひ合も畫中の洒掛として面白い。

×

馬は紙本に向つての仕事が最も得意と畫色の妙味が加へて味はるべく見ゆ。又花鳥における構圖は日本の傳統的な特異性に確實なる畫識を持ち雀の畫に雅なる枯木に出い鳴く囀り姿の多など情趣豐かなるものが愛される。

×

自らをもつて老書生なりと號し、雲の金剛山を本町でも散歩するやうな氣持ちの服裝で出かけ、畫中で矢立てを取り出す心意氣には頭すべく、それ自身のいたしみとなり仕事のいとしみとなりひいてはその周圍をまで樂ましめ樂ましめて畫風はいよ〳〵はゆべしと思ふのである。」（寫眞は同氏の作品）

不景氣だとラヂオは殖える
獨逸で發表された面白いその實例

京城放送局では經濟時代はラヂオ聽取者の一般に增加する時代となし正門の勸誘員數名を置いて大々的に聽取者の勸誘をなすことになつてゐる、現在DKの聽取者は一萬を僅に超過したのみであるが今回の勸誘で京城府內一千、その他一千を增加し總數一萬二千を目標に大いに馬力をかけるはずである、するなど一寸變に思はれぬ理窟であるが經濟時代にラヂオの聽取者が增加することについてDKの保坂理事長は「ドイツ郵務省ラヂオ委員、前獨逸大臣ハンスブレドウ博士の說だと左の如く語つてゐる

ドイツに初めてラヂオが移入されたのは一九二三年の秋であつた當時世界大戰のために獨逸國民は非常に生活難を經驗し多くは劇場、音樂會その他諸演會の聽衆を入れることが出來なかつたのでラヂオは慰安と教養を與へる唯一の安價にして有益な機關として非常に一般の人氣に投じた

即ち一九二四年一月一日現在の聽取者は僅に千五百八十人に過ぎなかつたが五年後の一九二九年一月一日には實に二百六十三萬五千四百六十七人に增加してゐる、この事實は經濟不況時代に反つてラヂオの如きものに一般の興味が向くことを實證されるものである

盛況だつた音樂とダンスの會（十四日公會堂で）

映畫春秋（8）
小唄で成功した東京行進曲
和製發聲映畫の前途は心細い

今回の小唄映畫には二ツの興味ある傾向をみることが出來る、その一はいはゆる往年の小唄物と同時興行する所なく、唄もその唄が世間一般に流行するゆゑをもつて映畫が作成されるので內容は那として小唄が主で映畫が從であつた。」

◇

所が最近は映畫を廣ひろめる一つの手段として唄が各撮影所によつてつくられそれが廣く世に廣まるのを狙つて映畫を市場に出すといふ手段である。一例をあげれば日活の『東京行進曲』であるが、西條八十の作になる小唄はまづレコードにおさめられモガ、モボは勿論老人、子供までの口のはにのぼつた所を見計らつて日活がこれを封切りした。俄然人氣を得、久方振りに好成績をおさめた、これは製作者側にとつては頗る氣のきいた興行手段であつた。

◇

これに味をしめて大河內の傳次郎第一回作品『沓掛時次郎』にまで小唄入りとした、最近は『蒼白きばら』に小唄をおりまぜさせたが一日ではこれに吸いこまれるやうな甘い客は數を大部分減じた。

◇

一方松竹では同じ小唄入りであつてもジャズ物とは全然反對に歐生氣分、歐米詞歌のスマートな唄をとつた『感激時代』『戀の王者』の唄は何人が接しても非難する者はないだらうと思へる程に趣味をもつてゐる。

◇

特に注目すべきは『大都會』勞働篇の唄である

もえろ〳〵もえる
赤くまつかにボイラ
俺の胸はパット
燃けてたゞれたものよ
………

◇

小唄物も昭和四年度をもつて恐らく映畫界から遠ざかれるだらう。和製發聲映畫と ひやかされた、我國特有の小唄映畫も發展の過程にある一ツの發現象としてわれ等の記憶に殘ることだらう（寫眞は上から水谷、砂田、岡田、浦邊）

ふりかけ

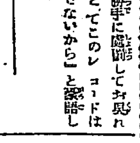
▲聞に音樂會をプレイガイドでは當日會場で買ふよりも安く買へる

▲一方で安く買へるといふことは、一方で高く賣つてるといふ理窟にもなる。

▲で、どの邊が、適當な値段かといふことは、まづ取締當局で注意すべきである。

理想的なレーヨン
天然絹糸へに遜色なし

レーヨンは最近科學の進步發達によつていちぢるしく品質が向上して從來の缺點をおぎない、改良に改良を加へられて、殆ど天然絹糸に何等遜色なきまで至つてをりますので、一般家庭に喜ばれるやうになりました。その製品は色澤のよいこと、比較的丈夫であつて値段は安いので裝飾的の衿飾、各方面に普及されてゐます。全く理想的、實用的な織物用纖維として近頃縫絲、綿織裏、すそ廻し、帶地、長襦袢、蒲團地、コート、衣裳、帯揚など色々の織物に應用されてゐます。レーヨンの應用は單獨で用ひられたり又は絹糸、毛糸綿糸、麻糸等と交織りされてをりますの特徴を發揮し、年々その消費量を增して居ります。然るに各家庭で一般に心配されて居た洗濯も普通の方法で差支なく、水洗にあつても强はなりませんが、たゞ次ぎの注意さへ注意すれば使用上相當の耐久力を持つものであります。あまり溫度の高い石鹼を使つてはならぬ事、そしてゴシ〳〵もまないでブラシで靜かに洗ひ、輕くして強く搾らない樣に乾ます。鏝の溫度は火熨斗か又は鏝のしをかければ奇麗に仕上ります



今晩の課題

讀方（昭和三年公州女普）

一、次の語句の意味を平易な口語で書け。

（イ）のぼればのぼる道はありけり。
（ロ）降太におもむけり。
（ハ）一存にはまゐりませぬ。
（ニ）兄弟垣にせめぐ。
（ホ）必要は發明の母。

二、次の語句を使つてそれ〴〵一つ〳〵の短文を作れ、

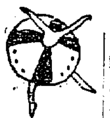
（イ）ひたすら
（ロ）すご〳〵
（ハ）いやしくも
（ニ）あげく
（ホ）いきなり

算術（昭和三年平壤高女）

1、4分50錢で買入れた反物を5割0錢の正札を附けて賣つた、利益の歩合は何程か。

2、米と麥の1石の價の比が3:2であると、米18石を賣得る金額で麥は幾ら買へるか。

3、元價875圓の11株があり、時價35圓であると、損益は何程か。



えんげい

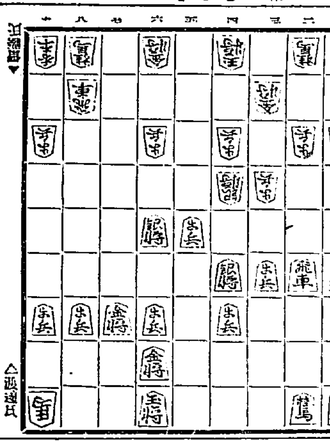
中央館（十七、八兩日迄）

將棋新手合（四）

於東京市日本館

（圖は九九角成迄の局面）

平手　先番　▲五段　齋藤銀次郎
　　　　　　△四段　渡邊東一



持駒　▲齋藤氏　桂香銀歩歩歩歩歩
　　　△渡邊氏

△五四歩　▲七三桂　△七四銀　▲六五桂打　△七三銀成　▲七七桂不成
△五八玉　▲八七銀成　△二二歩　▲二四香　△二一歩成　▲二六香
△五三桂　▲同　銀　△同歩成　▲五六飛（以下次號）

溝呂木七段講評（先手）敵の歩切れをみて、五四歩と突き出したのは良い手である。（後手）七三桂と據ね、六五桂とうつ手段に自玉に危險が出來るが、所謂攻勢手段である。（先手）七三銀ならば、豫定行動であるが強い手である。（後手）七七桂不成と指し、飛車を逃げるのは已むを得ない。（先手）二二歩打ちは、敵の懷を狹くする含みである。（後手）二四香打ちは、惡手である。茲は六六香と打つて敵の頭手を掩ふところである。（先手）飛車を犧牲にして、二一歩となつたのは自玉に詰みのないのを見た强手である。（先手）五三桂打ちは、豫定の攻め手順である。

JODK　プログラム
十二月十七日（火曜日）

午前一〇、三〇　氣象概況、各地天氣實況
同　一一、〇〇　料理獻立『若鳥肉のバタ揚げ』『[illegible]』日用品値段
正午　時報、ニュース
午後〇、三〇　ラヂオ學校『日本歷史中に現れた偉人のお話』（二）京城商業學校
同　二、一五　婦人講座（鮮語）『主婦の使命』（二）　田中初夫
同　三、四五　ニュース官廳公示事項　金泰治
同　五、三〇　初等英語講座　鏡谷保太郎
同　六、〇〇　ラヂオ・スケッチ（東京）『テキストのお誕生』（テキスト一八ページ）　子供のテキスト編輯部
同　六、三〇　講話『藝術笑話』　井白南
同　七、一〇　ニュース、官廳公示事項（鮮語）
同　七、二五　ラヂオ大學講座　[illegible]
同　八、〇〇　[illegible]
同　九、〇〇　[illegible]
同　九、三〇　翌日プログラム發表、氣象概況、各地天氣實況
　　　ニュース、時報

京南　大田名物　**リンゴ　カステラ**　中田堂

東亞倶樂部（十六日から）[illegible]揖興行）▲時代劇『浪人街』第二篇全廿七卷、南、谷崎、大林、津村共演▲河合プロ現代劇『ボット出京』全七卷▲洋劇『アパッシュ』ジャックカトロン主演▲時代劇『梁川庄八』全七卷

七面鳥肉の切賣
一羽の重量一貫目內外より三貫目內外
御需めもいたします
クリスマス用の御豫約もいたします
本町警察署前　多喜商店　電話本局二一六番

贊化病院
京城府明治町一丁目　電話本局二四二
醫學博士　古城憲治
內科　小兒科　入院隨意　普通病室及傳染病室

家庭で出來る
人參風呂の立て方
一回分十二・三錢にしかつかぬ

そろ〳〵寒くなります。冷え性の方、婦人病、胃腸病の方、神經痛リウマチスの方、腎臟病の方は人參風呂におはいりになるのが一番です。虛弱な人も人參風呂においりになれば、とても愉快です。らくの風呂には、はいれなくなります。人參風呂を立てるのは何の面倒もありません。朝鮮總督府專賣局で浴用蔘精を製造しておりますが十四五回分はいつておりますから一回分十二三錢にしかつきません。その一回分を湯に抛り込みます。するとそれで人參風呂が出來ます。浴用蔘精は京城本町二丁目提生堂藥房が專賣局指定の大賣捌元になつておりますから御注文下さい。市內は配達いたします。地方は代引で送ります。

娛筆生募集　三友社書房

日本サンゴ界の巨商東商會及一流貴金屬商
合同大廉賣會
十二月十六日、十七日、十八日　三日間
緊縮の折柄國産品獎勵の意味に於て價格低廉優美高尚永久記念になる贈答品として目新しき國産**サンゴ**及貴金屬を御利用下さい
品目
帶止一圓五十錢より四百圓迄　**カンザシ**玉一圓五十錢より
五十圓　根掛一圓五十錢より百五十圓　**カウスボタン**一圓
九十錢より五十圓　珠數五圓より三十圓　**ネクタイ**、指輪
用五・六十錢より五圓
右の外貴金屬三千點總價格數萬圓
於京城南山町　美術倶樂部

粉末純乳
ラクトーゲン
赤チャンの産れた時
若し母乳が少なくてお困りでしたら
ラクトーゲンでお育て下さい
ラクトーゲンは牛乳を原料として母乳と殆ど同樣な成分に加工製造したお乳でありますから赤チャンの發育には他の人工榮養品に比して遙かに優秀であります。母乳代用としてお用ひになれば育兒は成功で御座います
取扱店　藥店、食料品店
12—3

農家副業の福音
製繩機

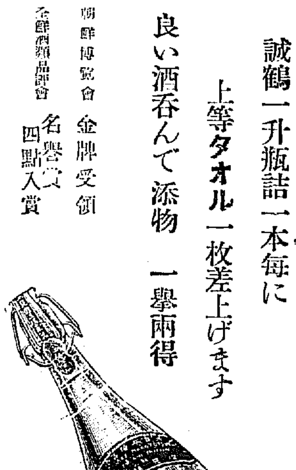
ツカサ式製繩機!!
カタログ進呈（目下特賣中）
大阪市港區九條中通一丁目　日本梅光社

地圖　兵書　軍需品
龍山練兵町　小林又七出張店

新館落成　溫泉御旅館　清楚閑靜
●內湯設備完備
東萊溫泉場
東萊館
電話長二八番

醫學博士　佐藤小五郎
內科一般
特に　呼吸器病　循環器病
京城本町二　佐藤內科院　電本五〇十番

マコトツルー
名譽賞入賞賣出し
誠鶴一升瓶詰一本毎に
上等**タオル**一枚差上げます
良い酒呑んで添物　一擧兩得
於朝鮮博覽會　金牌受領
於全鮮酒類品評會　名譽賞　四點入賞
賣出期間十二月限り
深見釀造場



東京ショールの大奉仕――大英斷
ショール半額
金解禁――大値下――絶對正札の半額
京城本町二
全太郎洋品店

●學校の成績は頭が第一である◆頭のボンヤリした時◆頭のクシヤ〳〵して勉强の進まぬ時◆ノーシンを一服のんでごらんノーシンは藤田博士御推薦の頭痛の妙藥で忽ち頭ははつきりし面白い程勉強が出來る
學校の成績　ノーシン

營業課目
米穀　雜穀　委託　貿易
外米　內鮮米　米穀直輸入
私設保稅倉庫
一般倉庫
保險代理業
朝鮮鎭南浦
新井新藏商店

優良醬油　鮮産代表
空籤ナシ　十二月二十日マデ
重要景品付大賣出し
髙杉　キッコースギ
景品
一等　ダイヤ指輪　拾本
二等　特撰銘仙座布團五枚　貳拾本
三等　上等東京キルク草履　百本
四等　特級國一印薄刃庖丁　貳千本
等外　特大棒高級德用石鹼　モレナク進呈
小樽一丁御買上每ニ等外景品並ニ抽籤券進呈
仁川高杉醬油釀造場

財界を顧みて……(九)

生保の凡調に對して 火保は苦しかった

經濟を主體として見た本年の保險界は一言にしていへばあまり振はなかつたといふのが至當であらう。それは一般財界が不況を續けてゐる結果として免ることの出來ぬことであつたに相違ない。しかしこの不況のなかにも凡調を破つて、朝鮮に簡易保險が實施されたことだけは特筆大書に値する。以下本年の推移について少しく回顧してみたい

◇

生命保險界はごく平凡であつた。不況のなかに眠いて何者かを見出さうとするならば、それはたゞ朝鮮人方面の保險思想が漸次普及しかけてゐる位のものであらう。元來我國の生保界はまさに整理期に際會してゐる。戰時好況時代までに續出した生保會社にして、その後の經營意の如くならず、中央政府の干渉を受けるに至つたものも一、二にとゞまらなかつた。しかもこれ等の經營の會社は別として、その他の會社にしても經營が堅實でない向きには失職受難時代が過ぎ去つたといふわけではない。從つて本年の生保界を回顧したところ、堅實なる一流會社は、まづ凡調を續けたといふべきであらうが、二、三流どころになると幾分苦しい窮目に陷りかけたとみるべきであらう。たゞ緊縮節約の聲が一時的緊縮生活熱の心理を驅らしめた減保解約などのために一般の風潮が、減保解約者に向つて來たことは生保界には直接間接に影響をもたらすべき性質のものであつた。なほ朝鮮に支店を有する生保會社中には支店の經營が香しくない結果損失の減少を圖つたところも少くない模様であるが、遲々として進まなかつた朝鮮人契約の八千代生命の問題は無事解決するを得たのと同時に南大門と相對して新築中であつた同支店のビルディングがどうやらこうやら竣功を見た。

◇

生保の凡調に引きかへて、火災保險は可なり多事であつた。即ち、本年上半期においては、鮮内至るところに火災が頻々として起つた。その火災のうちには[illegible]のものはなかつたが、そのために火災保險の收益は著しく減少せざるを得なかつた。いつも不況時代と火災とはつきものであることは今更の感にまつまでもない。もうからぬとなれば人件費の節約となり設備が不足することになる。從つて火災は多くなるといふことになる譯である。しかして本年上半期に特に二月から四月にかけては火災が續發していつた。普通火災保險會社は保險料收入の三割七分乃至四割五分が保險金支拂高であることとされてゐるが、本年は頻々と火災の續出したときは保險金支拂高が、收入の、十一、二割に達する有様であつた。そこで保險會社は、不況による保險料收入の減少と、損災率の增加に苦しんだ結果、契約條件の保險に保險の責少に汲々とするに至つた。

戰も二、三にとゞまらなかつた。爾後に内地を追隨するに無理競爭は漸く惨害をしげからしむに至つたゝめ、商工省は損害保險會社の統制に努め計の方法に出でたが一方、業界は合同運動の氣運を醸致し、東京海上、川崎、安田の三大系統と、關西側の二、三有力會社によつて、系統化される傾向がいよ〳〵濃厚となつて來た。

◇

朝鮮の簡易保險は[illegible]議決して十月一日から實施されたが恰も朝鮮博の會期中であつたので當局の宣傳が可なり徹底し、かつ勸誘につとめた結果實施後十日間にして、本年度中の豫定額を突破して七百六十六萬圓を見る盛況を見るに至つた。しかして、十一月十四日現在の契約高は九萬一千三百三十二に金額千九百十七萬九千圓である。簡易保險が從來の保險會社に影響するところが尠くないことは[illegible]割合に其の範圍を喰込めた結果と見られてゐるところ朝鮮が[illegible]かくの如き好成績を示したのはその[illegible]に簡易保險は内地との連絡をいかんにするかなどは殘された問題があるが、これを持越してゐる

生糸の工場生產費の精確な調査を要望

製糸協會總會で決定

製糸協會は十三日京城クラブにおける總會で、女工、技師者の養成を製糸當局に要望するほか工場生產費の精確なる調査を當局に要望するの件が可決されたが、一般に朝鮮の製糸家が窮況に陷くにつけて當局の研究調査機關の不備が問題とされかけた矢先であり、この製糸協會の希望に對しては本府當局も相當の考慮を拂ふものと見られてゐる。即ち本月はじめ朝鮮内の生糸部長井上斉兵衞氏の如きもしきりにこの研究機關の不備を力說してゐたが、朝鮮を機會に入城した内地中央蠶糸會の新井議員の朝鮮蠶糸の將來を重大なる時局に際もこの點を重視して進むときは[illegible]當局の試驗機關施設の不備を要望する點において一致してゐる有様である。しかして一方本府當局においては數年前より獨立したる蠶糸試驗所の設置計畫をたてゝ既に昨年度豫算においても製糸協會はこれが實現にありで努力して本府當局の豫算を中心にして[illegible]

これがため西鮮各港では移出米の積取りが旺盛である。これは年末の操短と共に決濟資金の必要にせまられたものが續出したのと昨今の米相場が漸落歩調をたどつてゐるのではやく處分する方が有利なため賣急ぐ手持筋が賣急ぐ結果である

組合預金貸出殘高

京城商議調査、京城組合銀行十一月末預金貸付殘高は左の如し

	千圓	比前月末
貸付		
當月貸付高	[illegible]	△[illegible]
當月回收高	[illegible]	△[illegible]
月末現在高	[illegible]	△[illegible]
比前年同期	[illegible]	
預金		
當月受入高	[illegible]	△[illegible]
當月拂戾高	[illegible]	△[illegible]
月末現在高	[illegible]	△[illegible]
比前年同期	△[illegible]	

商品擔保貸出

京城商議調査 京城組合銀行十一月末商品擔保貸出高は左の如し(單位圓△減)

	前月末	比前年同期
朝鮮商品		
現物	[illegible]	[illegible]
證券	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]
輸移入品		
現物	[illegible]	[illegible]
證券	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

前月末に比し朝鮮商品に於て現物六萬六千餘圓證券二十萬一千餘圓各增加、輸移入品に於て現物十一萬五千餘圓證券十萬四千餘圓各減少を示した

上半月不渡

京城手形交換所十二月上半月不渡は四十二枚一萬八千三百二圓十錢にして前月同期中に比し六枚減七千三百十一圓二十一錢の増を示した

潜管工事は明春迄に完成

東拓意氣込む

安寧水利工事の六號潜管問題は今や鮮内水利の業界の重大問題として總督府をはじめ各方面にいちじるしく注目されるに至つたが、東拓としては人力の全部をあげて盡くした結果今日に至つたことで、あるから不可抗力と見るが至當であり、從つて經費の膨脹その他も東拓がその責に任ずべきではないとしてゐる。しかして目下のところ堰きとめ工事の完成を期して、今年渇水中も工事を續ける決心であるが、渇涸期の水の流出が多いために工事は非常に困難をきはめてゐる模様で、やむを得ない場合は干潮だけ作業をすることにならしい。かくて東拓では明年三、四月までには是非とも完成させると意氣込んでゐるが、一部には設計を變更するほかはあるまいとみる向きもある。同工事は本年五月までに完成の豫定が延期に延期を重ねたのみならず、原豫算も四十萬圓に對して、既に三十萬圓を超過しており、設計變更となれば更に經費の膨脹は免れぬ。この後始末がどうなるか、朝鮮における官廳、東拓、本府の間に如何なる協議が行はれるか、朝鮮における水利事業の將來に一の實例を示すものとしてその成行は非常に注目されてゐる

初相場豫想懸賞募集

初立會(一月四日)

京取株 短期前場寄付値段

仁川期米 前場三月限寄付値段

右豫想を左記要項に依つて募集します

賞品(一等 美術置時計 二人)(二等 金卷絵硯箱 四人)(三等 エバーシャープ 十人)

各題を通じ十六名を限り呈上します。適中多數の場合は抽籤を以て定め、適中者なき時は最も近値のものより順位等級を定めます。

締切 昭和五年一月二日本社着分まで

發表 昭和五年一月七日

宛名 住所氏名を明記して『京城日報經濟部』宛のこと

注 (葉書に一人一枚一題限りとす)(兩題を端書一枚に連記は無効)

京城日報社

鮮米出廻活況

決濟資金が入用

[illegible]鮮米の出廻りは活況を呈し、[illegible]

糖商の割當增加運動で相場が崩れる

歳末接近と共に糖商の市價は各糖商によつて競爭的に賣崩され、昨今市中の價は與賣値より三十錢方下廻り二十一圓七十錢見當まで引下げられてゐる。これは各糖商が歳末決濟による換金を急ぐ結果であるが、一方この虛を利用し各糖商が來期割當を多く得んがために今期の賣捌き數量を増さんとして競爭してゐるためだともいはれてゐる

仁取が證券受渡査定協議

認可手續中

仁川米豆取引所は十四日同所樓上に於て臨時議員會を開き本府吉池技師立會の上先に本府で決定した各産地の標準米を基準として明年三月限の新米建から實施される受渡米の査定格につき十分審議の結果しの査定格の角に米は從來より四十錢方引上げ丸へ角へ米は二十錢づゝ引下げ成鏡咸北米は十錢方引上げその他は從來と變りなき事に決定し直に本府へ認可の手續きを取ることゝなつた

粟の輸入激增

十一月上旬以來漸落歩調を辿つてゐた滿洲粟は昨今十一圓三十錢と數年來の最低安値に逆落した。これを前年に比せば二圓七十錢の低落であるが、これは最近圓價の續騰と銀相場の下落とのためである。從つて輸入は促進され十二月上旬迄の輸入は八萬四千石でこれを昨年に比すると約二倍の激增

官鹽賣渡高

十一月中の官鹽(天日鹽)賣渡高は合計二千三百三十二萬五千斤價格十九萬三千二百圓で、前年同期に比し四百十三萬三千斤價格三萬三千百四圓の増加を示した各出張所別内譯左の通り

仁川	[illegible]	[illegible]
鎮南浦	[illegible]	[illegible]
新義州	[illegible]	[illegible]

朝鐵重役決定

朝鮮鐵道では過般の重役會で社長以下の互選を行つた結果、副社長、常務に異動なく社長には大川平三郎氏専務には新田留次郎氏が就任に決定した

鮮銀報況(十四日)

發行高	[illegible]	增[illegible]
正貨準備	[illegible]	
保證準備	[illegible]	

日銀報況(十四日)

發行高	[illegible]	增[illegible]
正貨準備	[illegible]	
限外發行	[illegible]	
貸出高	[illegible]	減[illegible]

東京コール(十六日)

翌日拂	七厘	乃至一錢一厘
無條件	七厘	乃至一錢一厘
普通	七厘	乃至一錢一厘

對外爲替(十六日)

對英	二志〇片十六分一
對米	四十九弗丁度
對支	八十八兩四分三

海外經濟電報

倫敦銀塊	二十一片一六分九
紐育銀塊	四十六仙八分
同	二十六[illegible]
紐育綿糸	四十九仙八分
英米綿糸	[illegible]
日米綿糸	四弗八仙四分
スチール株	二七四弗 二分
アナゴンダ株	七七弗 二分

落穗

▲渡邊定一郎氏が初多の[illegible]に立候補したのは[illegible]十四日の商議選擧は[illegible]七票で當選したのだが[illegible]たものであつた▲これに對して渡邊氏にいはせると議員[illegible]だといふ意向を前もつて申述べておいたのだが有賀君や[illegible]君などが是非も一度やれといふから、仕方なしにやるのだそうである▲そして渡邊氏の言によると『もう一度つとめたいと勤務した』のは『新聞やさんが勝手に書いたことだ』そうである▲果して新聞やさんは勝手に書いたかどうか▲新聞やさんはいふこと〳〵肚のなかとかく違つてこまります

株式

動意乏しく全く保合

前場 十四日後場の不浮動の勢先、今朝も阪地の不味を入れて仕手は氣乘らず京取十八圓二十錢新甘九十四圓六十錢と寄り付きた後も双方の小動きに結局保合を續けてゐたが十錢方から昨後場に比し東新十錢安であつた

小浮動閑散

後場 前場閑散不味の餘先、仕手は依然氣乘らず京取十八圓三十錢東新百九圓六十錢と味なく寄付き全く小浮動の閑散を續けて、だ

警戒嚴重で無相場觀優勢

年末の接近によつて警戒人氣は一入深く十三日の雜株一齊反撥を動機として幾分買上げられたが結局は依然質疑へられた商狀を迫るの止むなきに至つた、何分人氣株の東新でさへ漸く當限一本調子の小商で自然離株も閑り一本調子の小商下を續けて然るに盛り[illegible]であるに[illegible]に弱勢とすることは出來ず[illegible]は殆んど鮮商内の閑散の割合に下値をも現し開くる閑散の割合に下値をも現しはさない處から見れば底堅いとも見られ又當氣配ないとも見られる結局双方共見送りの態度を採つてゐる。要するに現在の事情は勿論相的には値惡は出來ぬが年末の折柄この狀仕手關係からでも一波瀾はある如く思はれる。されど昨今の事情からすれば市場の空氣は全く無相場觀に傾きモハヤ大した値動きは望め難い形勢であつた

値頃低下と環境の不良

仕手關係から一時は高値に上つた株も又微外から株價は見切下け追ひ昨今では諸株共頭る頼りない商狀を繰返してゐる、この點からして一部支人筋の間には種々の邪推が下されてゐるが中にも投資家は今後如何なる動きを受くるとも市價が低下せる現在これ以上の安値があつたと知れたものとの見解から弥々物色買に出でんとせる傾向がある。即ち、その一面には株ガスレの事實は漸次顯著となり事態容易ならず東新、日產等は各々逆日歩を續け全く品薄となつてゐる、かくの如くなので買方はこのハナ機あらば進出を試みんかの風情も見えてゐるが環境の事情からそれも出來ずこの設相場も双方の見送りに氣拔け狀態を續けるより外あ

商内更に閑散

今朝も阪地の不味に仕手は氣乘らず京取十八圓二十錢で新田賣りも東新は三〇枚でも三〇枚以上の手口もバッタリ商内で市場はやく閑散を續けてゐる、即ち今朝の出來高は京取八〇大新一〇東新二五〇合計三四〇枚でも三〇枚以上の手口左の如し

今日の手口

京取	賣方新田八〇▲買方武股八〇
東新	賣方立山一〇〇田中前六〇新田四〇▲買方新田七〇立山七〇京證六〇松山五〇

本玉、

十六日前場までにおける三百枚以上の建玉左の如し

京取	賣方前田四七〇(?) 鎌倉四五〇田中(?)四二〇正路三一〇松山二六〇京證一九〇▲買方金秀一七八〇武股五九〇
大新	賣方鎌倉四三〇▲買方松山二一〇新田四二〇白眞四〇〇立山一〇〇
東新	賣方田中四三〇松山一九〇山口一〇▲買方正路四〇〇新田四七〇立山三二〇京證一六〇京證一四〇

焦付商狀

後場 前場引續き神惱みし樣先賣方側では阪地の不味と仕手の見送りに先限二十五圓丁度と前止より僅か十錢安に寄付き手ト三商同事一ので後場は四圓九十錢と週日を見せた値は双方警戒に四、五合は在頭丁が繰返しこの狀焦付状態を見せてゐた

に引續つたが正米の不調に依る地方筋の賣物にアトは十三錢から再びメ合に押し阪地は存外手堅き商狀ならも買方の見送りと期高思ひの賣物にメ二と伸惱み商狀に前場を終つた

渡米懸念さる

當限の渡米に對しては既報の如く期題の賣方側では合計一萬一千石餘りの米を渡すべく既に準備は調ふて居るも同様なるも何分十五日以降廿日までの期日で買附けせる米の數多く、所へ雪日から天候不良は玄米の製調を繁忙に悩な、此は産地の出廻りに悩なから[illegible]米に多少手違ひを生ずるやも知れないと懸念する向が多い狀態である

回期米回

買方見送り伸惱む

前場 打ち續く天候の不良と産地米の物週を偲べ人氣強硬の折柄地の手堅き寄付に一層買氣を刺戟して當限二十四圓丁度中物出來ず先限五圓十錢と休日前場の止値より八錢高に寄付きのハナ高値の買進みで二節は十四錢と更

つよきよわき

株式 値頃の低下せる點から見ると[illegible]に[illegible]があり四周の環境から來ると弱氣に賦味がある

▲人氣の滅入つてる現在相場はいづれとも動かれずこゝばかり全く保合ひを續けてゐる

▲何分東新は一度戻り足に向つてもアト續かずたゞ點に逆戻に踏込んだ反動のみで大きな相場は全く望まれない

▲かくの如くなので年末の大擾亂きはモハヤ望み難く今年も昨年と同樣に平穩に納會するのではあるまいかと見られてゐる。

▲然し問題は東新の取組である逆鞘のならぬのは仕手の策略如何

期米 材料はことごとく強勝に屬する物件ばかりでは相場もこの遊離さやうがあるまい

▲仁川の餘米は財源して大手筋は掉に玄米の遲延を取りたい小口筋が[illegible]に連れ鋼せぬに[illegible]ずると見れ値ではまづこの邊の保合と見れば誤りはなからう

▲といふて硬派の限界見たいな氣分が今後も永く續かれると嘗限に渡米は勿論正米の先約にも手違ひを生じぬとも限らぬのです

▲聞けば相場が上げどまると思ふ、かうした鍋値は許さない

▲して見ると現今の價格は扇の一と渡きとも見られるせうか

天候不良に產地は賣躊躇

正米との比較から見ると三期共未だ幾分割安にあるが何分正米の氣乘りのが見當るのと阪地と三期共期は大立正米の手持はどうしても買に傾きをせる故相場は[illegible]手口は年末年始の暗りの中相場がどう變化するかも分らないので定期は[illegible]に買はれんとするものゝ如く見ると先限に對しては買方地力筋が三歩に地場七歩の買力は地方筋が[illegible]して居る折柄、明日來の天候不良は米の製調に一方なぬ困難を感じ奧地の出廻りと鐵の乾燥に大支障からぬ[illegible]となつて居る狀態である

人氣は依然賣募は れ易い

後場 前場の不拂いと仕手の見送りに先限二十五圓四十五錢で前止より僅か十錢安に寄付き[illegible]

平凡に納會か

目下の所外米的材料は一つもない所へ米自體は内地當行き不良と從來の賣物週に比較二進も三進も動けない狀態に陷つて居り又仕手の態度から見ても大手筋は年末の關係上何れも例個の態度を示し只期日筋が正月の小使稼ぎに賣買する位いに過ぎない、從つて年内は最早何れにも大した變動はなく双方の整理的商内で比較の小浮動に終始するものでないかとの見解が多いやうである

大阪期米手振(前場)

賣方 汐見、岡米、岩野▲買方 山口、二川、小河

開原大豆受渡

開原取引所十二月十五日限物受渡は十三日前場納め受渡高八車(前年同期に比し六車減)(前年同期に比し四十三車減)受渡標準値段九十九圓六十一錢(前限に比し一圓四十九錢高)(前年同期に比し五十五圓四十七錢高)である、尚高梁受渡高二十八車(前限に比し十一車減)前年同期不申)受渡標準値六十四圓二十錢(前限に比し六十五錢安)で受渡手合左の如し(單位車)

大豆

賣方 德源恒四、盛恒源四 ▲買方 萬來億三萬和通五

高粱

賣方 純豐茂二、二增益四、益昌恒二 ▲買方 恒隆成一二、通源七、德信恒四、萬來億二、萬恒達二萬和通一

仁川在庫米增加

十四日現在の仁川在米高は合格米一八、〇八三叺で前週に比し九、[illegible]

群山在庫米增加

群山電話=十四日現在群山に於ける當週末在庫米高は前週に比し左の如く增加した

		(前週比較)
玄米	二六、〇〇〇叺	[illegible](増)
糯	三、[illegible]	[illegible](増)
外米	ナシ	ナシ

七二〇叺の增加であるこれは定期當限の渡米が積入れされた結果で玄米筋の出廻りは一叺もなくその分米筋の出廻りは極端に減せる有樣である

【東京】を來たし玄白米の製調者は休業の已むなきに至つて居るのみかこの天候不良が未だいつ回復するか分らない狀態にあるので產地の各商人は一切賣買も出來ずたゞ當地方の出廻りは減少の見込みである[illegible]

▲小麥一、二三叺▲大豆一九、九三〇叺▲外米一、七九一袋で其の中粟は前週より著しく増加であるがそれは產地商人が賣惜みによる[illegible]

回正米回

京城 丸キ三等二十五圓四十錢玄米上十二圓五十錢中二十一圓八十錢下二十一圓一等精白二十圓軒白米上二十四圓三十錢精上七錢玄米中六錢九厘下六錢七厘

大豆 龍山十五圓長湍十五圓三十錢金川十四圓七十錢連川十五圓二十錢鐵原十五圓三十錢

仁川 丸キ三等二十五圓六十錢四等二十五圓二十一錢石標三等二十四圓四十錢丸圓四十錢玄米十七錢四等二十七圓十錢上物七錢中(?)來種六錢七厘一等白米一錢二十六錢[illegible]八十錢處を唱へ玄米は内地より皆目買進んで來らず日米同地沖積二十七錢に二十錢以上に買ひずから從つて地場の商人は新規買付を見送つてゐるが阪地は天候の雨積模樣に買物は、端に減少し先約米は期日迄りに出廻つて來ぬ狀態である

大豆 長湍連銅改山十五圓五十錢龍山十五圓二十錢白川十五圓新幕十四圓八十錢天安平澤十四圓三十錢海州十四圓[illegible]なるが天候の不良に出廻り薄く相場は手堅かつた

釜山 休日明けに出廻りも相當あり賣物多きも買手は安値ひに警戒し氣配もめつきり下値ひしが賣物相當ありて人氣惡く買手方面へ[illegible]北鮮良二十六圓四十錢神力二十五圓九十錢慶南鮮良二十五圓四十錢見當を唱へ七千四百五十叺の好賣行きであつた

邱 日曜の市場は天候不良に廻米少なく買人も一般に今一つ安値出廻りに見限られた結果急ぎの賣物ありて値切り氷を換金後良中四十錢神力廿四圓六十錢見當と十錢安を示した

群山 天候不良に汽車、牛車共出廻り無く又一方内地も買付一巡後買注渡少く[illegible]資物相當ありて人氣減切惡く買手も安値望みに結局丸セ三等廿五圓七十錢四等廿五圓十錢見當と廿錢方値落ち取引も少なかつた

京取短期	寄付	大引	高値	安値
京取前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期市場	算定	日歩	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]	[illegible]

安東株式	前寄	大引	前引
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日本	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期	寄付	大引	高値	安値
大新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期	前寄	前引	後寄	後引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日蓄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期建玉表	賣方	買方	建玉數
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高	當日	累計
京	[illegible]	[illegible]
大	[illegible]	[illegible]
鐘	[illegible]	[illegible]
東	[illegible]	[illegible]
仁	[illegible]	[illegible]
安	[illegible]	[illegible]

東京現株

株	[illegible]	諸鐵	[illegible]
新	[illegible]	同新	[illegible]
銀	[illegible]	東拓	[illegible]
新	[illegible]	同新	[illegible]
銀	[illegible]	富士紡	[illegible]
新	[illegible]	日石	[illegible]
取	[illegible]	諸毛	[illegible]

期米(十六日)

▲仁川

	當限	中限	先限
前場寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帳入値段	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取組高(石)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]	累計 [illegible]	[illegible]

	前場	後場
◇東京 當寄	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
◇大阪 當寄	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
◇兵庫 先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
◇下關 先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
◇桑名 先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

引アト 二十三錢

鮮內延べ(十六日前場)

	前寄	前止	後寄	後止
◇釜山 十二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇大邱 十二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇群山 十二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪期米喰合

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇大阪綿花

	寄付	止め
前場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪市中外棉塲

ストリクトミドリング	[illegible]	[illegible]
ブローチ	[illegible]	不變
ベンゴール	[illegible]	不變

◇大阪棉絲

	前場寄付	同引	後場寄付	同引
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇右綿二十五センチメートル

◇横濱生絲

	寄付	止め
前場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

◇現物相場 [illegible]圓

◇紐育銀

前日	後寄	大引	本日 前寄	大引
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖前後場

	寄付	大引
前 當限	[illegible]	[illegible]
後 先限	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖現物

日糖(S.T.)現物	[illegible]
賣買中値	二十圓九十三錢

市中米標準値

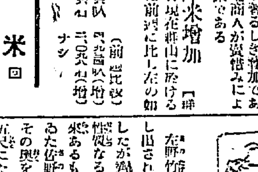
丸キ四等新米	二五圓一〇
白米御値(石)	三〇圓〇〇
仁川一等白米	二六圓四〇〇

京城手形交換高(十六日)	枚數	金額
	[illegible]枚	[illegible]

株式賣買
大阪竹原證券株式會社總特約店
京城現株取引市場仲買人
新田耕市商店
京城府黃金町三丁目
電話本局 五七〇、一九六 自宅 二三九〇

院長醫學博士植村俊二
外科 レントゲン科
植村病院
京城永樂町二丁目
電話本局二七〇七 病院 二九七一 自宅用
副院長 灰田茂生

仁川期米
福
大納會を告げるもので ないか との見解が多いやうである



維新秘錄 井伊大老 (162)

松林伯知演 吉川保正畫

左野竹之助は齊昭公の小姓に召し出されてそば近く仕へてをりましたが齊昭公も竹之助の勇猛なる性質なるを知られ武士として後來あるものと大いに望みを囑していた。佐野は劍術又砲術を學び今はその奥を極めた、ところがこの人五尺にたらぬ小兵、それで三尺有余の太刀を腰して肩をそびやかし往來いたすそのさまは誠に格好が惡い、刀があるいてあるよう、それを見て同僚の者が〇『オイ佐野貴公は小兵でありながらそんな長い刀を佩してゐるが、拔く事が出來るか』と申した、竹之助は何んのこたへもなく、スラリと引拔いてサッとその人に切りつけた、イヤ驚いた同僚ヒラリと身を交はしたから刀は額を掠めてはずれたがつめたい風があたりました、同僚は目を丸くして〇『佐野立腹いたすな、今のはたはむれだ』竹『ぷりぷり今のははむれだ』竹拔く事がなければこのような刀は差してはをらぬ、今は拔刀の一

ところがこの上使は齊昭公に切腹をさしめるその上意を傳へるためであるとの風聞が立つたかくと聞いて佐野竹之助は若さういふ上意を傳へるならば切つてしまふつもり、それで同志の者と共に門前に上使の來たるを待ち受けたこの時には三十余人控へてをつたさうでところへ先供が參り間もなく駕が來て門前で停つた、竹之助はズイと進み出で竹『暫くお控へ下さい、お尋ね申す事がござる』といはれて供頭が供『何ぞ御用か』竹『われ〳〵共これに控へをりましたは御上使にお尋ね申す事がござりますため、それは今日の御上使は如何なる事を申入れる御心中にお出になりますか御上使に其のおもむきを承りたく存じまする』とこう申した供『これは怪しからん、如何なる上意を傳へるかわれ〳〵共にてはそれは判らぬ』

京染はみのやが一等

か、ば我公方にこれ手を見せたぞ、さア勝負に勝負しろ』〇『平に御勘辨』とその人は佐野の勇悍なるに驚いてあいつに仕(?)元服も元ないと前來竹之助を見るとなるべく仮によらぬように、した。佐野はその後、老年へ方劍術又砲術に熟したればとてこれで武士一人前とは云まい、この上は學問をして魂を錬はねばならぬと先生に就いて教へを乞ひ和漢の學に勵んだ、これでこそ眞の武士であるとは安政の五年八月九日御所に下る筈が、京都より賜ひ御勅物を江戸にて持ち下り當時駒込の下邸に幽閉中の齊昭公にこれを差上げたこの事は曾て申上げたから略しますが、この一件に就てその年の八月二十七日に松平左兵衛督信發侯が上使として下邸に見える、齊昭公が京都に居る者に申し付て御勅物を下せしものと幕府ではかう思ひ遊だ譯からざる事とこゝで齊昭公を水戸に永蟄居にいたすにつきその事を申し渡すため左兵衛督が參つた

ならぬ』竹『イヤ、あなたよりは申さぬ、左兵衛督より承る事はでござる』供『イヤ、かゝる門前において上意を洩らすことはならぬ』竹『左様に仰せられはそれも御尤ではござりませうがそれを承はらぬ中は一步たりともこの門内にお入れ申す事はなりません』これを聞いて皆々ぞろ〳〵と門を塞いだので左兵衛督も驚いて、だが、がて駕籠の戸を引き中から顔を出して左『コレ〳〵今日罷り越したは直々に上意を申し聞かする事はならぬ、その方共に申し聞かすべき筋ではない仍つて聞きたしとあらば奧に遊ばされたる上取計らふに依つてこの事を伺ふた上返答申すべし、その方共において差し止めいたしては御中納言殿の御爲にもよろしからざる事と存ずるかくても上意の次第は聞きたしと申すか』

京城日報
朝刊
本紙朝夕共二十頁

株主なき會社

【利益は加入者に配當す】

▽現在契約 七億五千餘萬圓
▽現在資産 一億五百餘萬圓
▽加入者配當準備金（前年末現在） 千六百十九萬餘圓

本年度配當金
甲種養老 保險金千圓に付 五百七十三圓
乙種養老 年額保險料百圓に付
最低（契約後二年目） 四圓五十錢
最高（同十九年目） 八十一圓

千代田生命

本社 東京市京橋區南傳馬町二丁目
支部 東京京橋・大阪高麗橋・京都三條通・神戸仲町・名古屋南大津町・仙臺大町・金澤石浦町・廣島大手町・福岡天神町・小樽花園町・横濱太田町・京城本町

恐慌來の國民經濟
今井龍三郎著 定價拾錢 送料貳錢
◇生活の節約か生活の奪略か
◇金解禁後の影響
◇資料確實、文體平易
百六十版（各書店にあり）
東京市外大久保百人町三一七 經濟評論社 振替東京二三七

公認 東京 エンパイヤ自動車學校
新ボド新シボレ及ビック等各車練習○通信教授有○學則無代進呈
○陸軍中將 ... 指導 東京市外大崎町（京濱電車 ... 驛前）

料理の友 正月號
年頭所感 / 正月の飾付と食べ物 / お正月の御馳走 / 室內遊戯七題 / まとまる家庭 / 新家庭の華やかな會 / 新時世に生きむ重詰
▲年越に因みて馬の起源 ▲餅と粥 ▲お彈初めに日本料理
婦人新年互禮會盛込
西洋一品料理 / 家庭宴會 / 近親 / 三ケ日重詰 / 一年の鴨料理 / 羅針盤 / 煮しめ
寶漬 / 温い惣菜 / 福鍋 / 中流子女教育 / 年を取らない秘訣 / 主婦の力と浪費 / 美容と滋養 / 鮃子と鱈子 / 馬革の利用 / 中風の治療 / 母性誕生
東京府下巣鴨一ノ一四一 振替東京二四三九八

山口銀行 京城支店

醫學博士 二宮亮吉
產科婦人科 二宮病院
京城壽町四一 電本二一〇

新年大附錄 主婦之友

美容と作法の寫眞畫報

四百十六頁の別册大寫眞畫報

雜誌空前の附錄

『主婦之友』の新年號は、實に素晴らしい出來榮えです。詳細は數日後に發表しますが、取り急ぎお知らせ申したいのは、雜誌界空前の別冊附錄として大評判の『美容と作法の寫眞畫報』であります。四六判四百十六頁、その悉くが美しい寫眞を以て滿たされてゐます。上等紙と高級美術印刷とで出來上つた大寫眞畫報!! これが『主婦之友』の全愛讀者の手に屆けられるのであります。來る十七日を待つて、『主婦之友』の晴れ〴〵しい姿を御覽くださいませ。

讀者奉仕の壯擧

『主婦之友』の別冊新年附錄は、これを單行本とすれば、どんなに安くも二圓以上のものです。それほど高價なものを、思ひ切つて附錄としたのも、熱心なる愛讀者の御厚意に酬いる、奉仕の一念からであります。『主婦之友』が如何に愛讀者本位を心掛けてゐるか、それは今度の新年號を御覽くだされば、誰方にも認めて頂けると信じます。百の宣傳よりも一つの事實。『主婦之友』の一生懸命な努力を、どうぞ新年號の實物に就て御覽くださいませ。

座右必備の顧問

『美容と作法の寫眞畫報』は、御婦人方の座右から一寸も離されぬ顧問役であります。しかも、一見して直ぐわかるやうに、寫眞と記事とで發表。內容の一つ一つが如何に必要なものか、それを知つて頂くために目次の一部を御覽に入れます。知れば一生の利益、知らねば一生の恥とは、この內容であります。

右は和服の花嫁で、左は洋裝の花嫁です。こんな美しい寫眞を十枚も二十枚も用ひて一々〳〵の記事を說明してゐる美容と作法の寫眞畫報であります。

化粧一切の心得
▲私のお化粧の秘訣
▲顏を美しくする法
▲手足の化粧法秘訣
▲結婚の時の化粧法
▲夜間と旅の化粧法
▲ソバカス其他療法
▲化粧品の作り方

着附一切の心得
▲袿袴の花嫁の着附
▲打掛の花嫁の着附
▲振袖の花嫁の着附
▲洋裝の花嫁の着附
▲若奥樣式服の着附
▲令孃訪問着の着附
▲七五三祝着の着附
▲お宮詣りの着附
▲洋裝の喪服の着附
▲和裝の喪服の着附
▲婦人の洋裝の種類
▲男子の洋服の着方
▲花婿の正式の服裝
▲流行の婦人裝身具
▲流行の婦人子供帽

髮形一切の心得
▲誰にも向く着附法
▲着崩れのせぬ着附
▲ネクタイの結び方
▲おすべらかし
▲花嫁の文金高島田
▲花嫁の洋髮
▲禮式用の丸髷
▲日常用の丸髷
▲若向きの洋髮
▲女學生向きの洋髮
▲主婦向きの洋髮
▲おとなし向の洋髮
▲日本髮獨の束髮
▲洋服にうつる髮形
▲モダン型の斷髮
▲少女向きのお下げ
▲凶事の時の日本髮
▲流行の男子の髮形
▲髮を美しくする法

婚禮一切の心得
▲見合のときの禮式
▲結納品の禮式
▲荷物送りの心得
▲嫁入の日の別宴
▲婚禮式場心得
▲三々九度禮式
▲親族盃禮式

日常作法一切の心得
▲御禮廻りの禮式
▲永島式婚禮儀式
▲神前結婚の儀式
▲教會の結婚儀式
▲西洋式の結婚披露
▲日本式の結婚披露
▲日本風の訪問作法
▲西洋風の訪問作法
▲濃茶の點方と飲方
▲西洋料理の食べ方
▲日本料理の食べ方
▲社交ダンスの作法
▲生花の正しい飾方
▲贈答品の贈方作法
▲吉凶の場合の訪問
▲正しい挨拶の仕方
▲客を招く時の作法
▲客になつた時の作法
▲家庭年中行事作法
▲公衆作法心得百條

西洋食卓でのパンの正しい食べ方、かういふ寫眞三十枚で洋食作法を設製してあります。他の項目も作法も全部かういふ風に寫眞で說明してあります。

四百十六頁の別冊附錄と約五百頁の本誌と二冊で 定價は八拾錢（送料金十二錢）

發行日…十八日 にいよ〳〵確定!!

東京神田駿河臺の主婦之友社から、明日と云はず今日のうちに御註文を受けて、發行と同時に御屆け申すことになつてゐますから、新年號に限り全國各地の雜誌店でも前註文を受けつけます。

腸疾患
腸カタル・醱酵性下痢
乳兒綠便・小兒腸疾患
をはじめ消化不良・鼓腸・常習便秘等に對しビオフェルミンは安全且つ確實なる治療及豫防劑として最も廣く醫界に賞用さるる藥劑であります

整腸消化劑 ビオフェルミン

發賣元 大阪市道修町 株式會社 武田長兵衞商店
製造元 神戸市二宮町 株式會社 神戸衞生實驗所

急告
官製の人蔘エキス「蔘精」御買上の節は、赤い丸函入洞の御紋章、總督府專賣局封緘に御注意を乞ふ
京城 貴生堂

髙田直乾著 製紙工業 定價三圓五十錢 送料二十錢
水原・西村嘉祖著 鐵骨鐵筋構造計算圖表と實例 定價二圓五十錢 送料十四錢
水原・西村嘉祖著 鐵筋コンクリート計算圖表 定價一圓三十錢 送料十二錢
相澤時正著 實用建築物ノ排水法 定價二圓五十錢 送料十四錢
久保田金重著 石細工雛形圖解 定價一圓八十錢 送料十錢
淺野定次・中村著 冷凍法と其應用 定價三圓五十錢 送料十八錢
飾町政之助著 煖房と換氣 定價前後各四・〇〇 送料各十四錢
志賀鶴之助著 洋風建築構造解說 定價二圓五十錢 送料十四錢
大竹・中村只八著 新式規矩術 定價一圓三十錢 送料十四錢
吉田全三著 改良日本家屋構造 定價二圓五十錢 送料十二錢
大竹巽著 構造強弱並計算法 定價三圓 送料十四錢
木檜恕一著 和洋建築設計製圖 定價二圓五十錢 送料十四錢
木檜恕一著 室內裝飾家具製作圖 定價一二各三圓 送料各十八錢
河津七郎・石川賢志著 實用日本家屋構造 定價一圓五十錢 送料十錢
志賀鶴之助著 洋風木造建築構造圖解 定價一圓二十錢 送料八錢
石川勝志著 實用西洋家屋構造 定價前後各三・五〇 送料各十四錢
河合匡著 金屬材料 定價九圓五十錢 送料二十四錢
桐淵勘藏著 酸素アセチレン鎔接及截斷法 定價三圓五十錢 送料十六錢
關口八重吉著 實用機械學 定價二圓 送料十二錢
飛松甚治著 齒車の設計並齒切法 定價三圓 送料十八錢
米村健一著 齒車の計算法 定價一圓五十錢 送料八錢
田島義造著 齒車表 定價四十錢 送料二錢
吉川玉吉著 化學機械理論と實際 定價四圓五十錢 送料十六錢
吉川玉吉著 化學機械の計算法 定價二圓五十錢 送料十二錢
田島義造著 機械工作便覽 定價一圓二十錢 送料六錢

發行所 東京市小石川區丸山町一番地 振替東京六一八〇番 大日本工業學會
大阪次（大阪 柳原書店）（九州 金文堂）

湧き返る歡迎裡に全權一行の華府入り
日米兩代表の意義深き握手
大統領正式訪問は午後

【ワシントン十六日發】若槻全權一行を乘せたペンシルヴアニア鐵道特急ゴールデン・アロウ（金色の矢）は午前十時五分湧きかへるやうな市中の歡迎裡にワシントンのユニオン停車場に到着した。停車場には國務長官スチムソン氏海軍長官アダムス氏をはじめ國務省海軍省の高官連がこの賓客の安着を祝さんとプラットホームに立ち並び、出淵大使も館員を從へて出迎へた。若槻全權がはれやかな面持ちで汽車からおりたち、スチムソン國務長官がこれを迎へ日米首席の大立物の間に意義深い握手が堅くかはされた。一行は直に宿舍なるメイフラワー・ホテルへ向ふ。若槻全權とスチムソン長官が轡を並べて同乘した自動車を先頭に數十臺の自動車は特にワシントン警察から選拔された私服巡査の自動車に警護され、沿道に堵を作つて歡呼する間を縫つて靜かに走る。停車場でもメイフラワー・ホテルでも目拔きの建物は一樣に日米國旗を掲げてこの遠來の客に敬意を表してゐた。ホテルにはいつた一行は長途の旅に疲れた身體を休める暇もなく一時四十分日本大使館を訪問、こゝで若槻、財部兩全權、出淵大使、安保、川崎、山川、榊山の各顧問、左近司中將、山本少將、齋藤外務情報部長等が集まつて記念撮影をした。若槻全權は十六日午後二時十五分正式にフーヴアー大統領を白堊館に訪問することになつてゐるが、この會見の日本側の顔觸れは若槻、財部兩全權、安保、榊山、山川、川崎の四顧問、左近司中將、山本少將、齋藤情報部長でアメリカ側はフーヴアー大統領をはじめロンドン會議の米全權スチムソン國務長官、アダムス海軍長官、および海軍顧問ブラッド、ジョーンズ兩提督、國務省極東局長バレンタイン氏その他が出席するはずである（寫眞上より若槻全權、フーヴアー大統領、財部全權）

補助艦の七割要求は飽くまで強調する
シカゴ滯在中の若槻全權
日本の立場を堂々闡明

【シカゴ十五日發聯合】若槻全權一行はシカゴ滯在五時間を利用して市內見物や名士の訪問を受けたりしたが若槻全權は新聞記者團に左の如く語つた

日本代表は國民の負擔を輕減するため主力艦代艦の建造延期に贊成する用意がある。勿論主力艦五、五、三の比率は變更すべきではない。日本は補助艦に關する限り最優海軍國の七割の噸數保有を希望するのみならず、これを固執する意向である。我々は愼重考究の結果この確信に到達した、蓋しこの海軍力は如何なる國にも脅威を與へるものではなく、又何等攻擊的意圖を現はして居ない、我々はロンドン會議の成功を希望し確信して居る。我々は新聞の報道にて英國が日本の輿論に鑑みシンガポール軍港の建造を延期した事を知つた。無論日本は同軍港の築造を喜ばぬが、これをロンドン會議に持出す意向はない、我々は米國上陸以來示された官民の歡待に心から感謝して居る

倫敦會議の伊國全權出る

【東京電報】その筋着電によればイタリー政府は五國海軍會議イタリー全權を十五日左の如く決定、英國政府に通知した

全權
外務大臣　グランジ
海軍大臣　シリアニ
駐英伊太利大使　ボルドナロ
海軍大將　アクトン

專門委員
▲外務省側　ロッソ
▲海軍側　軍令部長バーツアグロ、海軍大佐スルボリ、同ピシヤ、その他數名

國際列車運行 支那側拒絕
日米兩代表が學良氏に抗議

【免渡河十五日發電】國際列車が

凡ゆる便宜を提供
希望に依つては米國の軍縮委員會參加も許す

【ワシントン十五日發電】十六日當地に到着すべき若槻全權一行はアメリカが有する情報の供給その他につきあらゆる便宜が與へられることゝなつてをり、日本委員が希望せば國務長官スチムソン氏がアメリカ委員のため設けてゐる軍備縮小調査會にも參加を許すはずである

神慮を慰め參らす
賢所御神樂御儀
天岩戸の御古事を偲ぶ　いとも嚴かなる御儀

【東京電報】天皇陛下が神慮を慰めまゐらせらるゝ賢所御神樂の御儀は、十六日夜から宮中賢所において天岩戸の御古事を偲びながらいとも嚴かに行はせられた。この日宮中賢所上御苑、內苑門外の御所は、早朝から掌典部員によつて神々しく裝飾され、夜をこめて御神樂舍は賢所に面して左、右の三方に白布のだんだら模樣を張りめぐらして準備のはじまるを待つ。やがて御苑の木立に靜かな夕闇の迫る午後四時半、一木宮相以下各部局の長官、倉富樞府議長以下各官、その他の勅任官、親任官、陸海軍大將その他の勅任官、宮內勅任官、宮內奏任官、各省次官、各國務大臣、同代各一人何れも大禮服又は正裝にて參進、次いで各皇族方供奉、陛下には御服に御緣を遊ばされ、式部長官、侍從長、侍從武官長以下侍從、侍從武官等御後に供奉し、秩父宮殿下はじめ各皇族方供奉、陛下には恐ろしき御神樂の御拜禮あつて入御、引續き參列諸員も拜禮を終へて退下したのはこれより古式床しき御神樂に移れば、夜の帳は漸く御苑の森を包んで嚴かな氣はひしひしと神域にみち、神樂舍內外各一基の庭燎は燃えさかり、神秘の光を放ち、人長以下樂師まで裝束の樂師を呼んで拔備とし、更に和琴の奏でる中に御神樂の儀を終へた人長以下樂師は『御火白く奏れ』といへば樂師は直ちに庭燎を更に明るくし燦々たる光の中に神秘なる御神樂に移る。かくて神樂歌の聲は澄みわたり、恭しく奏でられる神樂は愈々佳境に入り、夜の更け行くにつれ天皇陛下にはこの盛儀を御見遊ばされ、臨御のまゝ天岩戸の御古事を偲ばせられ『其駒』を奏しをへたのは午前一時過ぎであつた。こゝに御神樂の儀を終へた人長以下樂師は厳かに退下し、神域は再び元の靜寂に返つて天皇陛下にはこの御夜を御影遊ばされ、右の御儀の終るを待たせられ、さらに神殿の上はじめて御退出遊ばされたと承る。

全米的に波紋を投げた
我全權の演說
華盛頓到着後直ちに
對米豫備交涉開始

【ワシントン十五日發電】シカゴにおいてなした若槻全權の演說は補助艦七割要求を明確に闡明したものとして米國國務、海軍兩省當局の注意の焦點となつた、すなはちこの問題はロンドンで最終的決定を見るべきものであるが日本代表はワシントン滯在四日間に於ける豫備交涉でこの問題を米國に提示するものと期待して居る。又補助艦單位としての潛水艦廢棄には日本は反對するものとみて居る。なほ全權一行の十六日到着するユニオン停車場には國務長官スチムソン氏、海軍長官アダムス氏その他が出迎へ、大統領は大統領附アラン・ブカナン大佐を派遣のはずで一行は十六日午後フーヴアー大統領に會見の上對米豫備交涉につき取極めをなすはず

滿洲里の東方二百十九キロのヤケシへ向つて出張中に東鐵管理局は張學良氏の命なりとて避難者以西への運行を拒絕する旨を通告して來た、よつて日米代表はハルビン領事に對しハルビン交涉

陸軍始觀兵式
諸兵指揮官發表

【東京電報】一月八日代々木練兵場に行はれる陸軍始觀兵式諸兵指揮官以下左の如く發表された

昭和五年陸軍始觀兵式諸兵指揮官被仰付　陸軍中將　長谷川直敏
同參謀長被仰付　陸軍少將　小磯國昭

三長官會合し
軍制根本改革協議
大體意見の一致を見
原案作成は明年三月頃か

【東京電報】陸軍では十六日午前九時より陸相官邸に陸軍三長官會を開き、陸相、鈴木參謀總長、武藤教育總監會合し、軍制改革の三根本問題たる
一、師團數を減らさず、師團の編成を變更する案
二、師團の編成を變更せず、師團數を減らす案
三、前二案を合せ行ふ案
の何れによるべきやにつき重要協議をなし正午散會したが、大綱については大體意見の一致を見たので宇垣陸相は一兩日中に右の意見を軍制調査會委員長阿部次官に提示し、これに基づき軍制調査會は具體案の作成に邁進し、大體において明年三月初め頃までには原案の作成を完了する意向である、なほ右三長官會議においては某大將問題についても懇談するところあつたがこの諸案は陸相より政府に對し更に意思表示をなす模樣である

貴院の淨化運動
各派內に有力となる

【東京電報】疑獄事件の進展により貴族院一部に於ける『疑惑は』益々濃厚となり、研究會において政界淨化策として輿論的聲勢と共に淨化促進の方策を講じつゝあり、同和會もこれら一部の議員に共鳴し、佐竹三吾氏等に非難されゐる松田源治氏の如きは自發的に處決するの意見が强硬に主張されつゝあり今や政界淨化の聲は貴族院各派を『風靡し』つゝあり、殊に松田源治氏が過般東京商工會議所會頭に再選されたることに就いても不快不純の聲を擧げて居り來る十八日の同和會の會合によつて淨化運動が具體化さるにおいては他の會派もこれに刺戟され、淨化運動の成行は頗る注目されてゐる

鐵道會議の改善
解散回避よりも
公債流用は怪しからぬ
研究會の意見一致

【東京電報】貴族院研究會は十六日午後二時より常務委員會を開き鐵道會議問題に關する政府の態度につき意見交換の結果
一、解散回避運動ありといはれるが解散は避け得られぬであらう、しかし年內解散說は無根が多いから休會明けとなるであらう
二、政府は與黨の反對にあひ鐵道新線打切りを變更し某線の公債發行額を流用することとしたのはけしからぬ、この點よりも鐵道會議を權威あるものとし政府の勝手に出來ぬやうにせねばならぬ
といふに意見一致し四時散會

松田拓相
園公訪問

【東京電話】松田拓相は十六日午前十時東京驛發列車にて興津に赴き西園寺公を訪ひ、拓務行政その他につき重要事項につき報告するところあつた、歸京は十七日午前七時廿五分の豫定

◇…立田圖書課長着任　新任警務局圖書課長立田清辰氏は夫人令息同伴、十六日午後七時京城着列車で着任、森岡警務局長をはじめ警務局各課長、課員、道關係者等多數の出迎へをうけ小雨降る中を京城ホテルへと向つた

本府官制改正案
明年へ持越し
十八日に今年最終の樞府定例本會議

【東京電報】今年最終の樞府定例本會議は來る十八日宮中において開催、米ペルー通商條約ならびに日本國と外國間の航空條約等の諮詢案件の審議を行ふことになつてゐるが、朝鮮總督府官制中改正の件を始め十數件の外地官制中改正案は何れも明年に持ち越すこととなつた

朝鮮司法部異動
けふの閣議で決定

【東京電報】朝鮮司法部の異動につきては當局の諒解を得た結果十七日の閣議で愈正式決定を見ることゝなつた。即ち京城覆審法院判事高橋十藏氏は退職、後任は京城覆審法院部長判事草場林五郎氏、その後には大邱覆審法院判事長三郎氏、同氏の後任には京城地方法院檢事正長尾戒三氏が榮轉のはずである

總督府辭令
―十二月十四日附―

任本府道理事官（七等）　咸鏡北道在勤を命ず　（前南）本府屬　吉昇奎
任本府道理事官（七等）　全羅北道在勤を命ず　（平南）本府屬　河野愛次
任本府道理事官（八等）　平安南道在勤を命ず　（平南）本府屬　朴潤亭
任本府道理事官（七等）　全羅南道在勤を命ず　（京畿）本府屬　小田哲助
任本府道理事官（七等）　慶尚南道在勤を命ず　（京畿）本府屬　長谷川源治
任本府道理事官（七等）　京畿道在勤を命ず　（黃海）本府屬　進藤巨太郎
任本府道理事官（七等）　慶尚北道在勤を命ず　（黃海）本府屬　尹禹鉉
任本府道理事官（七等）　咸鏡南道在勤を命ず　（黃海）本府屬　遠藤富雄

外地豫算の新規要求金額
朝鮮の補充金は要求全額承認さる

【東京電話】拓務省では各外地特別會計昭和五年度豫算に關する大藏省の査定に對し過般來復活を要すべき項目につき折衝中のところ十六日に至り大體の決定を見たが朝鮮關係の主なる項目並に金額は左の通りである（單位萬圓）
一、滿鐵退職者特別給與金　二九五
一、擬管理に要する經費　二四〇
一、鐵道整理金繰入の內元利償還　三四四
一、總督倉庫建設に要する經費　五〇
なほ朝鮮特別會計補充金要求額並びに査定額は（單位千圓）
要求額　一五、四七〇
査定額　一五、四七〇

三政務官陞叙

【東京電報】十六日左の如く陞敍があつた
司法政務次官　正五位勳三等　川崎克
內閣拓務次官　正五位勳二等　鈴木富士彌
外務政務次官　正五位　永井柳太郎
敍從四位（各通）

兒玉總監の在城領事招待

兒玉政務總監は十六日午後七時から大和町の官邸に在城各國領事並に通譯官二十余名を招待し晩餐會を催し和氣藹々裡に同九時散會した

交涉順調に進捗
蔡全權より入電

【奉天十六日發電】ハバロフスクにおいて目下露國代表と交涉中の蔡運升全權より本日張學良氏あて左の如き入電があつた
十三日ハバロフスク着、十四日露代表シモノフスキー氏と正式に見し議定書に正式調印を了す、目下正式會議下打合交涉中、露兵の國境撤退および鐵道交通恢復に關する交涉も順調に進行しつゝあり

工業俱樂部
組合法案反對

【東京電報】日本工業俱樂部の郷理事長以下、木村、中島、藤原、宮島の各理事は十六日正午內相を官邸に訪問して產業組合法案に反對の意見を述べた

横濱公園に於ける
民政黨關東大會
宣言、決議可決後
濱口總裁の獅子吼

【横濱電報】民政黨關東大會は十六日午後一時より横濱公園において開會、濱口總裁以下閣僚、代議士等無慮二萬五千名出席、まづ宣言決議を可決し、濱口總裁は政黨の使命、軍縮問題、緊縮政策、解禁後の對策、陰謀排斥と政黨政治の信用の各項にわたり所信を披瀝して熱辯を振ひ、次いで小泉遞相その他の演說あり終つて萬歲を三唱して同三時閉會し、各閣僚は同所で催された懇親會に移りそれぞれ祝辭を與へ盛會を極めた、なほ同夜六時より支部主催の大懇親會を伊勢佐木町の喜樂座に開いた、決議左の如し
一、公正なる選擧に依り國民總意の所在を明かにし、政局の安定を期す
二、產業合理化、社會政策確立を期す
三、司法權の嚴正公平なる裁斷に依り解禁後に於ける國力の充實と國民生活の改善を期す

民政黨は本田氏公認
大阪の再選擧

【東京電報】民政黨は大阪の衆議院議員再選擧には本田彌一郎氏を公認する事に決定した

在滿朝鮮人保護問題懇談
有田亞細亞局長
齋藤總督と會見

【東京電報】齋藤總督は十六日午前東京出張所にて外務省有田アジア局長の來訪をうけ會見の結果、在滿朝鮮人保護に關する外務省の態度について懇談した

辭令
―十六日東京電報―

任本府事務官（七等）　（城北）本府屬　昆太一
任本府道理事官（七等）　慶尚北道在勤を命ず　本府屬　安敏鎬
任本府道警視　平安南道在勤を命ず　本府屬
任京城帝國大學豫科教授兼本府視學官（四等）　本府視學官　高木之助
任本府師範學校教諭（七等）　（平南）本府師範學校教諭　日高宇光
總督府理事官（六）　同　李元應
總督府屬　分部親吉
同　萩原直俊
同　菅川法道
同　清水大八
總督府道理事官（七）（各通）
同　郡屬　金鼎煥
同　郡屬　李根王
總督府道理事官（八）（各通）
同　郡屬　金汝元
同　郡屬　金惠煥
總督府理事官（八）（各通）
同　小田哲助
同　長谷川德治
同　池藤巨次郎
同　胡昌桂
同　阿野愛次
同　朴潤亭
同　跡部富雄
同　尹禹鎬
同府警視　森安敏鶴
同府理事官　昆太一
依願免本官（各通）

―會―
▲警察官講習所卒業式　警察官講習所本科生卒業式は二十日午前十一時から同所で擧行
▲靜岡縣人會　在城靜岡縣人會は十六日午後六時より明治町四海樓に開會、總督府田中王職次官以下五十餘名出席、盛會であつた

―人―
◇加藤敬三郎氏（鮮銀總裁）東上中の處來る二十一日頃歸城の豫定
◇有賀光豐氏（殖銀頭取）東上中の處來る廿二日頃歸城の豫定
◇伊藤泰雄氏（江原道內務部長）新任挨拶のため十六日本社來訪
◇田中三雄氏（咸北內務部長）十七日赴任
◇關口雄氏（江原道財務部長）二十一日朝出發赴任
◇立田清辰氏（警務局圖書課長）十六日午後七時京城着列車にて入城
◇石川平北知事　十六日午前十一時入城
◇大阪泉大郎氏一郎氏（龍山炭坑々主）十五日午後八時入城

茶話

▲不戰の理想は世界の對立から出發せねば達せられぬ▲それはたしかにさうにちがひないがサッパリしたる論理ではあれど▲水清ければ魚は住まず濁世淨世あり▲その心あつたら不戰の理想は達せられさうなもの▲とはいへ人心はたのみがたい不戰も不爭の論理で行かねばならぬものか▲イタリーはフランスをフランスはイギリスを警戒するに鉾を含むので▲佛伊兩國は迎かとは折角の五國會議は三國に縮少されそうだとある▲これもや折角の不戰も國際になつてしまふ▲米佛戰爭けありさうでなく日伊戰爭もへられもせぬが▲それで居て日英米佛伊の海軍縮小がまとまらぬといふのだから▲一九三〇年になつても世界はやはり人間の世界だ▲主權獨立の世界だ▲東洋は服膚に同復した▲早く戰艦競爭を通じてくれぬと面白くない▲あに旅人の心配あるがためならんやだ▲巡査の酩酊正體で盜々と飛込んだ怪盜があつた▲猶物語のところだつたといふのだが▲深夜御邸でも盜まうとしたのかも知れぬ▲醜悪現象として珍中の珍といふべきだ

經濟
鮮內糖商の割戻は一分以下

砂糖共販各社は鮮內糖商の割戻しについては鮮內糖商は未だ配給組合の機關の成立を見てゐないので、各自別々に供販本部に對し要求した模樣であるが、その割戻し率については內地がピクルにつき二分乃至二分五厘を要求してゐるに對し、鮮內糖商は一分以上は到底無理なる要求として期待してゐない模樣である。右は鮮內の共販價格以來各糖商が協定値を嚴守して割戻率を見こまずに販賣してゐたため、比較的販賣の受けた損失が少かつたのによるものとされてゐるがこの外に糖商が無謀に割戻を要むといふことは、ひいて今後の鮮內糖業に對する壓迫となるからこの際鮮內共販が平和に導いてゆくといふことも必要である。つ從てこれ等に鑑み會社と妥協的な態度に出るのが得策だといふにある

手形交換週報

十二月九日より同十四日に至る手形交換週報左の如し（單位枚千圓△印減）

小切手	五〇、八〇〇枚	△
送金爲替手形		
約束及爲替手形		
政府預金小切手		
郵便爲替證書		
公債々券利札		
雜　　　票		
合　　　計		
比前週		

大株短期引跡
―株式―

大新	五十八圓四	（不變）
鐘新	百四八	（不變）
日產	卅二圓一	（不變）
東新	百九四八	（不變）

期米

各地期米後場止

下關二七八二▲桑名十一番二七九〇▲十二番二七八▲名古屋二七七八▲魚津二三六▲唐津二九〇▲大阪最終價二十三錢安

仁川期米本玉表

當限賣方	一〇〇・七〇〇
同買方	一、五〇〇カネメ、二〇〇
中限賣方	二〇〇
同買方	一、七〇〇、一〇〇
先限賣方	一、一〇〇、八〇〇
同買方	八、五〇〇、一〇〇

仁川穀物出入（十六日）

種類		移入	移出
籾	（袋）		四五八六
同	（叺）		一四五三五
玄米	（叺）		七九七九
白米	（叺）		六八五九
大豆	（叺）		三三二七

群山廻米高（十六日）

籾		五八三〇
玄米		一、五〇〇
白米		一、一一四

▲海外砂糖市場
キューバ粗糖　休會
ジャワ糖十二、一月限　一ギルダ八分五　九百七十五二分

小農資金を普及せよ

平南平原郡某山面に盛りとて農の行商を職業として、しがない暮らしを立てゝ居たものがあつた。昨年の春同面里なる金融組合に加入し、小農資金二十圓を借受け、これにて僅一頭と叺織機一臺を購入、副業にいそしんだ結果、昨年の一冬に叺五百六十餘枚を製作、俄に金持となり五、六十坪の宅地と居宅を買ふやら、長男に嫁を取るやらしてなほ組合に十數圓の貯金を殘したといふ話である。殊に北鮮だけの金の力がこの奇蹟を作り出したとしては、あまりに甘すぎるやうであり、また誰でもかういふ成功を收め得るかは疑問であるが、小農への小資金か有力なるはたらきを、そのまづしい經濟へおよぼすといふことは、明かに知るを得る。

◇

働くことをいとはないのであるが働くすべを知らないものは憐むべきといふべきでなく無職といはなければならぬ。かゝるものへは職を與へて働くすべを教へなければならぬ。さしづめ小農に關しては副業など最も有効にして、現に上下當局が行ふて居るであらうよりも、一層強く奬勵するやうにならなくてはならない。しかも僅欲の經濟に慣れない農民殊に小農に資金の工面がつかぬために困窮の底に沈んで行くといふのも少くあるまいとおもはれるのであるが、それ等に對しては目先の苦痛をしのぐだけの僅な資金を貸し與へ、また僅な資金さへあれば生産に手を染めて行かれるといはゞ、そういふのへも貸し與へるといふやうであつたならば、農民生活の現狀にかんがへ、非常なきめがあるのではないか。極端な困窮への道を支へ困窮に進む見込のある生産への起動となるためには、余りにも少額なる資金であるといふ憾もあるにはあるにしても、進んでこれを貸し與へるやうにするがよいのである。固より過ぎるごときすばらしき成功はめつたにあるまいけれども、これにて困窮せられたるところによれば、とにもかくにも融資資金は良き成績を收めたりといはなければならぬ。

◇

農業經營のために大きな資本を投下し、大きな財源を使用するといふことも、むしろ必要な場合があるが、しからざる限りは農民の大部は經濟に行はれないものでもなきことをこれにて知れた。有ていにいへば農家の經濟狀況から推して、大資本による計畫に先立ち少くもこれと同時に小農資金を融通し、各戸につき生産の途を立て、それ等の經濟が更に大資本の恩澤を受くるといふやうなれば、時の私もよろしきを制したものであらうと思ふ。この點從來閑却せられたりといはぬ。しかも某郡の狀態の下、何ごともなし能はずといふべきでもなきわけは、かくのごとき小資金融通の途團なる方策が誤つてゐるではないか。吾れ等は小商工業者への小資金融通の途を奬勵すべき由は常に主張しつゝあるが、しかも小農に關しても同樣の見解を持つものである。一考を煩はし置く。

朝鮮農夫の移住奬勵補助
申請千二百戸以上　年度末までに補助交付か

總督府では本年度豫算に五萬圓を計上し朝鮮人農民を移住奬勵すると共に滿鮮干拓地を開拓する目的で十一月十五日朝鮮干拓地移住奬勵補助規則の府令を發し、土地改良事業補助規則によつて補助金を受けて水利を營む地區又は干拓地の移住者が二十戸以上の團體を招致し移住費、住宅費、農具費、その他を補助する時は總督府から一戸に對し五十圓以内を補助するとし、昨十五日をもつて本年度分を締切つたが、申込みは黄海道の大林農場四百戸をはじめ、金農場（黄海）三百五十戸、鮮滿農場（黄海）二百戸、鶴山農場（咸北）百五十戸、東津農場（全北）百戸等の大口が多く、全部で千二百戸以上に達した。總督府農務課で明年一月末までに提出される移住者招致計畫について詮衡し、この中から一千戸を選び、一戸當たり五十圓の補助金は年度末までには交附することとなつてゐる

普校生の年齢接近
書堂出も減少

本年四月公私立普通學校に入學した兒童の中書堂を經たものと經ないものとの比較は左の通りで公立普通學校一千四百七十校において書堂を經たものは男子二萬六千五百三十六人、女子千八百五十一人に對し、書堂を經ざるものは男子四千七百九十七人女子一萬六千三百九十一人また私立普通學校八十三校において書堂を經たものは男子八百八十五人女子二百二十六人に對し書堂を經ないものは男子二千百三十六人、女子一千四百三人で公立の方が男子を除けばいづれも書堂を經たるものの方が多數を示してをり、年々この傾向が著しいのは普通學校入學兒童の年齡が大體平均がとれて來て殆ど揃ひかつての如く年長者にして初めて入學する者等は減少して居るのを示し、反面には普通學校の普及に伴ひ、又時代の進みにつれて書堂が擬はなくなつて行くのを語つてゐるものである

外鹽管理は無理をせぬ
荒刻は萬全を期した　專賣局の方針決る

專賣局では民間煙草荒刻製造の禁止に伴ふ新規業者の保障および明年四月から外鹽を輸入することになつたので之に關聯した外鹽輸入業者の問題に關し左の如き方針を決定して居る

荒刻煙草　民間荒刻業者の要求である交付金總額年度標準變更の件は元來ならば民營を廢止される當時の三ケ年の平均製造高を標準とすべき所だが今回は年々製造高が減少しつゝあるに鑑み大正十三年に遡つて起算して居る位で當業者に取つては非常な恩典である、製造用建物及敷地に對し賠償金を請求して居る件は、專賣局で買收するため特別な設備をして居るなら賠償金を支出して買取ることもあるが荒刻製造の場合は一種の家庭工業で何等特別な設備をして居らず、荒刻業を廢止しても直ちに住宅なり他の用途に供し得るので賠償金を支給せぬこととしたもので決して無理はない、右二件は從來再三陳情された所で今回要求されて見た所で同一理由を説明するより他ないが今日となれば既に制令も出て居ることとて如何とも方法がない、又荒刻煙草の元賣捌をやらせて呉れとの要求は元賣捌を一手にやらせる會社も創立され今更資力の乏しい別途のものに荒刻煙草の内の一部にしても元賣捌をやらせることは專賣局の方針にも反することで到底要求に應ずることは出來ないのである

外鹽管理　明年四月から外鹽の管理を行ふにつき現在外鹽の輸入を生業としてゐる者に苦痛を與へてゐることは内容を承知してゐぬ今日無理からぬことであるが、外鹽の管理後と雖も鹽價商圈等が現在と著しく變化することなく、現在の外鹽輸入業者を官鹽販賣人に比し取扱するものでもないから其の間外鹽の輸入商は何等心配を必要とせぬ、しかし外鹽輸入業者は現在の所、販賣より輸入に重きを置き如何にして有利なチャンスを掴まんかに腐心してゐるが外鹽管理後は專賣局が一定した値段で販賣するので輸入の際成といふものは無くなる譯で只管販賣に全力を用ひなければならぬことゝはあるがこれは止むを得ぬことであらう

官製鹽特約販賣人の改善
場合によつては指定を取消さん

近來官鹽の特約販賣人が資力薄弱で取扱ひ上不便等の爲に自分が實際の取扱をなさず、單に名義だけを貸して名義料を取つたり甚だしきは特約販賣人といふことを利權の如く心得てこれを他に讓り渡さんとしたり或はこの名義を目的に資代りに提供しつゝ會社の設立を企てゝある樣であるが、元來官鹽特約販賣人は專賣局で適當な者を選定してこれを指定するのであるから、利權として取扱ふことは絕對に許されないのである。であるから若これを誤解して權利金を出したり、或は出資したりする人は後に非常な迷惑を被るであらうゆゑに專賣局でもこの際嚴重に調査してこれ等利權扱ひをする如何はしい販賣人や資力の伴はない販賣人は指定を取消すことにすると。

緊縮で進む明年度京畿豫算
一月中に編成を終り　直ちに道評議會召集か

京畿道では目下明年五年度豫算の編成を急いでゐるが編成方針は中央政府および本府の方針に順應して極力緊縮することゝなり大體本年度豫算の四百萬三千二十三圓と大差なきものとなる見込である、右につき渡邊知事は左の如く語る、『中央政府並に本府の一般方針に順應して緊縮節約を旨とすることは勿論であるが緊急缺くべからざ

滿洲を感じる（十五）
齋藤以久平

犬と支那人不可入

埠頭區の北の方に公園がある。露國の時代にはこの公園の入口に『犬と支那人入るべからず』の掲札が掲げてあつたのだといふ。漸和に鼠縮の怒號して吹く細た頃の醜態にも、笑與外國人支那人の公園があつて『犬と日本人』の入城を嫌つてゐたといふから『犬と支那人入るべからず』の掲札を掲げたら恐らしがる程のことはないかも知れない。しかし、露國シャンハイ、ロッソイエフトロッキーの如きは支那人にとつていふ場所にこの公園の支那人も通り代つて來た最近では『犬の』入園は許すやうになつたが、露國の使徒『白系ロシア人』にはそれが踏んでゐるのだといふこれは、散歩の季節でないためもあらうが昔は相當立派だつたらしい面影だけを殘して荒れ果てゝゐるのと組ひ合せて餘りに現實的な支那人の反面をロシヤ物語つてゐるやうな氣がした。同時に『犬と支那人は公園を持つ資格を持つてゐないので』といつた自國人の運動手段に感慨を表した。

孔子廟と張煥相

新市街の東の方に極樂寺といふ大きく立派な寺がある。その前左の方に朱塗の家が殆ど竣成しかけてゐた。極樂寺をみての歸りに、その朱塗の建物は孔子廟だと教へられた。支那の役人は、その土地で役人をしてゐる間に、そこから誅求斂したり私腹を肥やしたりしたといふ證據を殘すためでなく、といつて勿論罪ほろぼしのためでもなく、全く自分のやつた善政の跡を記念する意味で、記念碑を殘して置くことをわすれないさうである。同樂寺の前のこの孔子廟も以前のハルビン特別行政區長官張煥相とかがさうした意味からたてたものだと感服な學校者が說明をつけ加へて異た。

工業地帶の引込線

工業地帶の八區には油房のほかこれといふ生産工業を持つてゐないが、しさすがに輸出たる役割史の一ページをかざつた露國ロシヤだけのことはある、この引込線も當時ロシヤがハルビンに根を下した時すでに計畫されたもので、露國自在にひつ張りまはさだものである彼等露國にロシヤの極東政策がいかに立派な經驗を持ち、そして永久への計畫として最初の一歩にいかに用意周到であつたかを想起するに足るではないか。

支那人街の傳家甸

しかしこの用意周到は八區ばかりの設備ではなかつた。八區を出て、純然たる支那人街傳家甸へプーチヤテンへ行くと、十四條通りに秩序整然と切り盛りされた町並その町の一番奥の所に遊女屋があつた。この遊女屋が最初に城壁の如く根を下し『お出でお出で』の怪しで大商店櫛比といふ今日の繁盛にまで町の發展を誘導して來たのだといふハルビン全體の六分の一の面積しかない地域にその五倍の人口を擁する傳家甸は寒さではあつたがどこも人で一杯に埋まつてゐた。支那人の巨商はこゝに本據を置いて北滿に大いにその勢威を張つてゐるので、從つて支那人等の懐具合とそれから起る傳家甸の活動力は一寸まづこの傳家甸に於けるさうである。

漁業令附屬法規の發布に就て……（三）
殖産局長　松村松盛

朝鮮漁業令施行規則改正事項

二十二、新漁業令第六十七條第三項に於て補償又は負擔に付裁定を申請し得るの規定を新設したるを以て新にこれが申請手續をそれぞれ規定し裁定の申請は補償又は其の負擔の決定書の謄本の交付を受けたる日の翌日より起算し二月以内に申請書を提出すに非ざれば裁定を受くることを得ざることと爲したること

二十三、新漁業令第六十三條第二項に於て補償に關する規定、同令第六十五條に於て專用漁業の漁場に於ける漁業に關する制限に付ての規定に關する規定を新設したるに伴ひ新に之れが申請手續及裁定手續を規定し同令第六十六條の規定に依る漁場の區域の方法又は入漁の種類、漁業の區域の裁定に付ては申請手續の外、裁定手續をも規定し尚新に裁定に關し鑑定人又は事實參考人を呼出したる場合に於ては之に旅費及手當を支給し利害關係人を呼出したる場合に於ては之に旅費及手當を支給することを得ることとなしたること

廿四、諸種の屆出を怠りたる者若は所定期間内に之を爲さざる者又は許可鑑札の返納を怠りたるものに對しては舊令に於ては五十圓以下の罰金又は科料に處することとなしたるも新令に於てはこれを輕減し科料に處することとなしたること

廿五、朝鮮漁業令に於て新に制定したる許可認可その他の制度に關する申請その他の手續を規定したること

廿六、舊令において漁業に關し朝鮮總督に對し爲すべき出願、申請又は屆出はその漁場を管轄する地方長官を經由し漁場が二以上の地方長官の管轄に跨がる又は漁場を管轄する地方長官の定まらざるときはその漁場に關係最多き地方長官を經由すべき旨を規定したるも朝鮮總督に對する出願、申請又は屆出に付ては明治四十三年朝鮮總督府令第五號の一般規定あるを以て特別規定の必要なく其の各地方長官の管轄に跨る場合はその必要あるに依り右規定は之を廢りたること

廿七、舊令においては同一漁場に付ては同一漁期間同種の漁業は之を免許せざる旨及第二種免許漁業乃至第四種免許漁業及第六種免許漁業に付ては此の限に在らざる旨を規定したるが既存の漁業と抵觸する漁業の免許は之をなし得ざると共に既存漁業の免許と抵觸せざるに於ては漁業の發達を爲すべきは當然の儀なるを以て右規定は之を廢したること

二十八、舊令に於ては漁業の免許には戰時、事變若は演習に際し臨したる臨海軍の行動又は官廳の職務執行に因りて生ずる漁業の損害は漁業權者の負擔たるべき條件を附せられたるものと看做す旨の規定を設けたるも斯の如き何等被害者の責に歸すべからざる損害に對し之を補償せざるが如きは妥當を缺くの嫌あり新漁業令に於ては同令の規定に依る處分に因る場合と雖尚その損害は之を補償するの規定を設けたるを以て之に鑑み新令に於ては右規定を削除したること

廿九　舊令に於ては道知事必要ありと認むるときは漁業令又は同令施行規則に依る許可漁業の外朝鮮總督の認可を受け許可を受けしむべき漁業を定むることを得る旨の委任規定を設けたるが實際上殆どその必要なきのみならず

三十、舊令に於ては屆出漁業の鑑札は鑑札を受けたる府、郡又は島を管轄する地方長官の管轄區域を限りその效力を有する旨の規定を設けたるも新令に於ては漁業の屆出は道知事に對し之を爲さしめその屆出を受けたる道知事鑑札を交付することゝ爲したるを以て右規定の必要なきに至り之を削除したること

三十一、舊漁業令施行規則中の規定にして新に朝鮮漁業令中に規定せられたるもの又は朝鮮漁業保護取締規則中に規定するを適當と認めたるものは之を削除したること

第三部通信生入學式

遞信局の遞信吏員養成所で十六日午前十時から今回新に入所せしむべき第三部通信生四十八名に對する入學式を擧行するはずであるが、これに同時に釜山所内の養成所第三部でも第三部通信生廿三名の入學式を擧行する由。なほこの第三部通信生は卒業後郵便所に配屬せしめて電話の事務に從事せしむるものであると

春畝公追憶（十）
（伊藤公全集を讀みて）
九日山房主人

謹文公の誠懇の末尾にある『一言日本の誠心誠意を以て望むところである』とは一分も毫も隱すところなき心中なのだ。公は元來頗る快活な人格の所有者であつて、殊に朝鮮に對しては、誠心誠意の四字を以て押し通したのである。公は朝鮮に對して心から『韓國みづから教育を興し』と語つて居る『韓國みづから國勢を』と語つて居る。『そのけ敵對』することを考ふる時に、左樣なることを起せよ盛ならしめよ、しかして後にやむなくんば『日本に敵對』するも可、『日本に同化』するもまた可、たゞそれその時期は『誠意親交』だらうといふのである。

さきに公が韓國大臣につげた中にも、事變の勃發があつた時謝罪遊説があつた。その必要は勿論的でありたいといふた。公は朝鮮に望むところは、質であつた、純粹であつた、誠意であつた。いやしくも策謀術數ではなかつた。容疑術數ではなかつた。

公が初めて統監として京城に赴任するや、歡迎懇談會が昌德宮内で開かれた。來會したるもの在京城の日韓高等官および各部顧問數百名。宴酣にして一場の旨を演じた。

花明柳暗春三月　昌德宮中大植亭　倡婦何知君國恨　無心歌舞不堪聽

前段述べたる敵對朝鮮の日、公一應承諾なり。しかしてこれを宴會の席に臨みたる高等式を認めて興へ、韓國の開發に與せんことを韓みて諸臣を命じ歸路についた。

大佛次郎著

幕末に閃めく『最後の武士道』!!

かららす組
前篇

滅びるものこ興るものが混沌こ交錯した幕末の―やがうて新しい時代へ轉しやうこすゐ前夜の暗雲急なる世相を背景に奇く又豪壯、そして瑰麗な大佛人情の波動を織して大細次郎氏の筆觸は史實を素材こして一大物語を織り出した。官軍の參謀、世良修藏、が愛人はれ狙はれ仇し細谷十太夫か鴉の奇すき運命谷一出もつ流轉する武士し出現に事件はわく、羽のの興味を極度に深めて一の鴉黑闇の中に十數の夫目懸けての殺到する無搏く剣そこに頭上に羽くの凄みこはグロテスク愛讀さ大衆文學にな極致さるべき萬人の本年掉はこれだ!これぞ大作尾の出版界を壓する『から冬の夜長に一巻のす組』を繙け!

（最新刊）定價壹圓五拾錢　送料廿二錢　四六判總布裝　本文四三三頁　三色版一葉入

大佛次郎著　ごろつき船（上巻）四十版（下巻）三十版　定價壹圓八拾錢　送料廿四錢　定價貳圓　送料廿四錢

大佛次郎著　赤穗浪士（上巻）百十版（中巻）百版（下巻）百版　各冊定價壹圓五拾錢　送料二十四錢

ボストン
アプトン・シンクレア著　前田河廣一郎　長野兼一郎　共譯　定價二圓五十錢　送料二十二錢

命懸けで書いた稀有の小說

アプトン・シンクレアの大作『ボストン』が前田河廣一郎、長野兼一郎兩氏の共譯で、その前半部だけが紹介された。『ブラス・チェック』以來米國の新聞がこの大作の出版を恐れ米國の新聞で紹介されないとさへいはれてゐるために、どの著作も普通の本屋が出版せず、印刷の用紙さへも買つてくれないといふので自費出版をしたために坐した山のやうな借財も、この『ボストン』一作によりすつかり返してしまへたといふから、米國でも大變な評判の作だつたことがわかる。最も例のサッコ、ヴァンゼッチ事件を書いてあるから、まだ世間に記憶の新たな生々しいあの事件が呼んだ興味であつたかもしれない。しかしシンクレアはやはりこの作によつて米國の資本主義──金の化物の正體を忌憚なくあばき立てゝゐる。プロレタリア文學の眞價は、かうした題材の取扱方、見方、書き方にあるのであらう。

【大阪朝日新聞評】

忽十一版

發行所　東京市芝區愛宕下町　改造社　電話芝(43)二二一一番・二二一二番・二二一三番・二二一四番　振替東京八四〇二番

信仰と修養
キリスト教の教理書を準備して御待ち致して居ります。本會へ御入會の方に毎週『朝鮮新生』を御送りいたします。本文庫の總書目録はお申越し次第お送りいたします。
京城新生會（ケール氏邸）

急告
安價ナル包裝ヲ御利用下サイ
◎鑛石入麻袋
◎古セメント袋類（加工改造）
新古鐵銅商　麻袋賣買商　當顧商店　電話一〇一三番
平壤府警察署通江岸へ

登録商標

たんせきぜんそく
感冒流行期に入つて、最も警戒すべきは、たんせき、ぜんそくが流行出した。痰咳の病氣だけは、人間の呼吸を直接冒す手詰の病氣だから、これを油斷すると肺炎、肋膜炎、或ひは肺膜、肺結核等の重病に變症して、悔ゐても取り返へしのつかぬことになる。殊に、この變症の危險は、平常健康を以て誇りとしてゐる人でも、矢張り同じ事であるから、一旦、たんせき、ぜんそく惡く罹つたら同じく危險に見舞はれたものと思つて、これを輕視せず、この變症を未然に防ぐ

龍角散
作用のある龍角散を直ぐ一服試みて、この不幸から完全に免かれるやうにしなければならぬ。今や龍角散治療はたんせきぜんそく治療の最高標準となりつゝあるのである。

龍角散三大誇　藥効　藥質　製法

かゝる人は必ず試みよ
◎たんにて常にゴホンゴホンと惱む人
◎ぜんそくにてゼイゼイ息切する人
◎せき頻に出で夜オチオチ眠り兼る人
◎流行感冒より起るたんせきの人
◎肺病にて常に力なきせき出づる人
◎たん臭氣を帶び時々血の交る人
◎音聲のかれ又は咽喉のいたむ人
◎百日せき又ははしかせきの小兒
其他如何ほど頑固なる呼吸器疾患のたんせきも凡そ一二週間續けて用ひらるれば其効果顯著なり。

定價　四日分三十錢　八日分五十錢　十八日分一圓　四十日分二圓　六十五日分三圓

東京市神田區豐島町　本舗　藥劑師　藤井得三郎　振替東京一九一二番　電話浪花八〇二〇番・八〇五番

▽全國藥店にあり△

蔚山地方の新羅佛刹遺址（四）

釜山府囑託　都甲玄卿述

大いでこれより約四十余年後の第二十一世照智王の代に阿道和尚なるものが侍者三人と共に又毛禮山郡人毛禮の家に訪ね來た、阿道は毛禮の家に住ること數年にして死去し侍者の三人はなほ留住して經律を講讀し以て布教に努むる處があつた、然れども當時新羅國人の佛を信奉するものは多くなかつたと三國史記、遺事等に記載されてある、然らば新羅が佛教なるものを認め國家の佛教としてこれを採用したるは何れの頃なるかといふに今を距る一千四百一年前新羅第二十三世法興王十五年即ち我繼體天皇御宇二十二年戊申の歳當時佛教崇信者たる異次頓なるものが國的に殉教されたるによりてはじめて佛教としてこれを採用するに至つたのである、もしこの事が無しとせば當時新羅には可なり支那の梁朝より僧徒が渡來しつゝありしことがうかゞはれる、それは我國繼體天皇の御宇十六年即ち法興王九年に日本へは梁朝より司馬達等が佛像佛匠を將來せし事實と相照して明かである

それかあらぬか三國史記には佛教を採用したる明年即ち法興王十六年に國人に向つて普く殺生を禁じたる記事は見ゆるも、興輪寺なるものは新羅最古の寺刹の如く思はれる、この興輪寺は法興王攻落二十七年秋七月興輪寺の南に詣ると記され又次王の眞興王も興輪寺の北峰に詣ると見ゆ、然れども興輪寺の建立年代は未詳である。

×　×

これを三國遺事に徴するにこれ又何等言及する所がない、然し三國遺事に徴する時は新羅最古の寺は興輪寺なることを記述す、興輪寺は法興王十五年佛教採用の可否の爲に殉教したる異次頓の爲に建立されたるものである

然しこれより先徒の有名なる興輪寺は眞興王即位五年に建立されたるものにあらずして、これにまづ十八年の法興王十四年建立されたることを附記してゐる、更に興輪べきは法興王十五年はじめて佛教を採用したる年、即ち人口に膾炙せる道師大師に渡來の當時新羅にはすでに高僧阿道法師なるものありて今の善山郡海平面眞里所在の冷鷲山において佛字を建て開教したる一事である、然らば新羅最古の佛刹としては興輪寺なるか興輪寺たるかはた又桃李寺なるか若くば阿道法師の開基せる冷鷲寺なるか予は遽に迷はざるを得ない。

×　×

さりながら余は新羅最古の佛刹を研究するにあたり、謂らずも新羅佛教の輸入地を發見するを得たるを愉快に感ずる。朝鮮の佛教輸入の地域は北方の高句麗を經過して現今の慶北善山郡海平方面たるを知る、これゆえに余は大正五年六月善山、安東等の方面に於て調査中たる時或る方面において一行の石塔を以て建立せる石佛を見受けたり、今や善山海平方面を調査して以たる佛教渡來當時の石塔を眼前に見たり、ことにおいてか余の調査研究は慶北地方に於て一段の確實を得たるを喜ぶ、然り余がこの善山を以て佛教渡來の一根據地なりと斷ずるは歴史上首肯し得べき年代並に照智王代の史實に徴してこれをひ南の善山を以て佛教初渡の地と見なしたる又一の根據地と見るゆゑんのものは以下これより順を追ふて詳述するであらう。

忠清北道

清州郡の大荒廢山野

砂防工事の急務

山本清州郡守談

清州郡南一面、玉山面および文白面一部の林野ははげ山禿山荒廢その極に達し砂防工事をおこしその跡を救ふより外道がないので地元民二千餘戸はこの窮狀を訴へて砂防工事施行の陳情を提出したが同件に關し山本郡守は左の如く語る（清州）

◇由來南鮮地方に於ける山野の荒廢甚しいものがあつて山といへば直に赤裸々荒廢の山野を聯想する程である內地などにおいては山といへば綠色濃き森林を聯想するのが普通であるに吾々の如き常に禿裸山野のおほき荒廢區域に生活するものには一種特別なる感じを有せざるを得ないのは甚だ根事とする處である

◇黒湖川はその源を京畿道安城郡二竹面長谷里に發し之に合流する主なる河川は槐山郡沙梨面老松里に源を發する瑟岳川、鎭川郡鎭川面白洛里より出ずる理岩川、清州郡琅城面楸亭里に源を有する無心川、天安郡北面深沼里より流出する天水川その他小河川十四五流であつて、清州鎭川槐山天安安城の五郡に亘る、而してその流域は大概荒廢せる山野多くために本府及道當局に於ても去る大正七年度より之等荒廢地に對し黒湖川流域水源涵養として一面造林令を發して林野關係者に造林を爲さしむると共にその荒廢甚しい禿裸地に對しては國費を以て（最初は地方費に補助し）砂防工事を施行せられつゝあるのである、而して今日迄黒湖川流域の水源涵養として施行せられたる砂防工事の主なるものは

清州郡內十ヶ所三五四町七反步
鎭川郡內四ヶ所　七四町四反步
槐山郡內三ヶ所二反步
陰城郡內一ヶ所四町二反步
計十八ヶ所四五一町五反步

これまで施行せられたる地方は其の山野の荒廢せることは正に荒廢してゐるには相違なきも、黒湖川沿線氾濫の禍とも稱すべき大現象を爲せるこの大荒廢地帶とは比較すべくもないのである、その大現象を爲せる大荒廢地帶とはこれまで世に知られざりし否殆ど世に認められざりし清州郡梧倉面の大部分、同郡玉山面の一部分、鎭川郡文白面の一部分の山野であつて、三ヶ面の總面積約一萬二千町の內連亘して梧倉面約二千五百町步玉山面約千町步文白面約千五百町步計約五千町步の禿裸地にして今や荒廢その極に達し殆ど一木一草も生ぜざる慘狀を呈してゐるのである

◇梧倉面及玉山面は何れもその南部に於て梧倉面場垈里（俗に梧堤場）に於て鎭川街道より岐れ玉山面烏山里を經て鳥致院方面に通ずる等外道路と清州鎭川間三等道路が梧倉面と文白面の一部を通過して居るが荒廢の最も甚しい區域には一般人の通行すべき道路がないのであ、山野荒廢の甚しい狀態は殆く通行人の眼には映ぜないのである、勿論道路に面せる山野も相當荒廢は爲し居るものゝ前記荒廢地帶に比すれば問題にはならぬ程度である、勿論如何に交通不便とは云ふものゝ面役員等は常に該地方を往復するのであるが該地方の面職員は常に禿裸山野のみを見て居るのであるから山野とは斯く禿裸であるものと感じてゐるものゝ如く深く意に介せざる樣である殊に該禿裸地帶に居住してゐるものは生れる以前よりの禿裸地なるを以て山野は斯く荒廢し居るものが普通の山野であると信じてゐるものゝ如く現に荒廢山野地方のものは松樹のある山は松畑（솔밭）と稱し居る程である、故に山の禿げてゐるとは何等意に介せざるのであるが、之等の事由のため今は遂に斯る大荒廢山野がその儘放置せられて居つたのであると思ふ

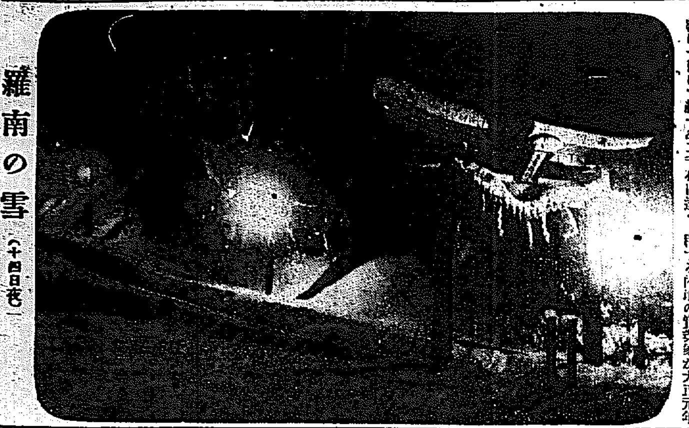
◇荒廢地帶內には相當の耕地もあり殊に梧倉面は清州地方に於ける米產地として數へられその產額は一面にて約一萬二千石に達して地稅の如き二萬圓以上にして丹陽郡一圓の地稅額に對し僅かに四千圓少きのみである斯る米產地なるに拘附近の山野は如斯極端なる荒廢を爲し居るを以て河床は年々高まり現今にては耕地よりも高くなる爲に平素は河床の表には殆んど流水を見ず全部地下水となりて流れつゝあり沓の用水を得るには河床を掘下げ引水し居る實狀である、而して一朝洪水時には河床內を流れず兩岸の耕地內を或は右に或は左に橫はず流下すると云ふ有樣なるを以て兩岸の肥沃なる上田は漸次荒廢し耕地は稍少しつゝある順序で實に寒心に堪へぬ事柄である現に大正十五年の大水害當時も被害に極り、殊甚なりしを以て今以て復舊に至らず相當大面積の耕地がむざく荒廢地を爲し居るの狀態である

◇地元面帶に於ける水害は前段敍述の通りであるが、下流地方に於ける水害は更に激甚なるものがある、去る十四、十五、兩年に於ける水害は最も激甚を極め去る大正九年竣工したる梧倉面稀岩堤水利組合の堤防の如き二三ヶ所に大破損を生じ區域內の沓三七千餘町步に亘り二三尺以上の埋砂を受け今尚半數以上そのまゝとなつてゐる狀の次第である又黒湖川兩岸の所謂清州平野の五六千町步の大平野は洪水の都度激甚なる被害を受け現に清州鎭川間一等道路の內八結面の潛水橋の如き當時洪水中心地に架設したるに現在にては河流は約二三十間も北方を流れ潛水橋を空しく砂原の中にその殘骸を曝へゐるといふ狀態を現はしてゐるのである

◇尚はその最も悲慘は玉山面住里地方に於ける悲慘なことの數々である、玉山面には鈴木某と稱する內地の篤農家が大正元年より右面に農場を設け數十町步の田畑を購入して手廣く營農を爲し來つたのであるが年々の水害に復舊又復舊と毎年多額の經費を投じ水害と闘ひつゝ來つたのであるが大正十五年の洪水には折角多額の經費を投じて築設したる堤防も無殘に流失せられ約二、三十町步の耕地を流失又は埋砂したるを以て遂に該地方に於ける農場經營に見切を付け去る二、三年前內地福井縣より引上げて居る樣の始末で同人より最近自分に寄せたる書面の一節にその悲慘の爲め左に摘錄して居る、參考の爲め左に摘錄す『下て小生には土地の選定立脚地點の當を得さりし爲めか將又努力の至らざりし爲めにか近年頻々と災害に襲はれ最早力盡き矢盡き而退の止むなきに迄に陷り申候、年併今回閣下が郡政を執らせらるゝより忠北第一の耕面たる我が玉山面の開發に御盡捧を得し舊落民と共に文化の享福を得んと陛下に請ふべく希望而出致候云々』とこの血ゝ涙を以て綴られたる當局を見て誰か一掬の涙なきを得んやである質朴なる鈴木氏は極めて眞面目なる淳朴なる一篤農家である努力家であつて十數年間破壞せられては築き押流されては修理し年々之が復舊防御に努力し來つたのであるが强暴眼くなき大水害は毀の河原に積む石を崩す處の如く遂に大努力家の鈴木氏をして退却するの止むを得ざるに立至らしめたのである、又鈴木氏の小作人又はその地方に土地を有し農業を營み來りたる農家中耕地を失ひ生活の途を得る能はず內地その他の地方に出稼して僅かの送金でその家族を養ひつゝあるのもあると云ふ悲慘事を見つゝあるのであゐ、又文白面長吳氏の如きも斯る荒廢山野地帶に生活を爲すも現狀にて悲ま沃耕地は漸次荒地となり農事改良の如き到底五の如くならざるを以て今に於て見切を付け何れか斯る慘害なき地帶に移住する方得策ではないかと歎じ洩らしゐるやの趣で實に人生の悲慘事である、その他下流地方即ち黒湖川沿岸の水害は激甚を極め江外面及鳥致院の鳥川右流酷所近の慘害の殊甚の如き終にその既の體むる處となり去る大正十二年度より河川改修工事を施行せられ昭和五年度を以て一部改修を終らんとするのである

◇古來の山の發きはその山の麓めが故に在らず林木の在るに依り尊しと爲すといふ金言あり眞にその通りで山野には樹木の生ひ茂れるに依りて山として價値あり使命を全ふすることを得る譯である然るにこの荒廢地帶內に在る山野は荒廢その極に達せるを以て山の中腹以上には殆んど一木一草をも生ぜず全くの禿裸地であつて普通なれば樹苗を植ゑさへすれば成林すべきものが荒廢の爲砂防工事を施すにあらざれば一木をも植ゆる事が出來ないのであつてこの荒廢は今後益々甚しからんとして居るのである故に此の與土即ち肥沃せる土地を流失せしむる損害は蓋し莫大なるものである、而してこの禿裸の面積は年々擴大せられその厚さも年々深刻化しつゝあるのであつて前記約五千町步の面積より流失したる土砂を約二尺平均とするも約五十萬立坪の土砂が下流に流出し年々下流一帶…

安水害豫防の上より斯る荒廢地を一日もその儘に放任し置くことは許されないので之に故に思ひ切つて國費を投じ之を施行する外途がないのである而して之を施行するには少くも三百萬圓前後を要する大事業であるから現在の如き本府より本道に配付せらるゝ少額なる砂防事業費を以てしては何十年待つても之が完成は望まれないことであるから之は本府に於て砂防事業費の增額をなし之が施行完成を計る樣御考慮を願ふ外途はないと思ふのである



羅南の雪（十四日夜）

平安北道

新義州組合

◇新義州製材業組合は目下電氣料金に就て種々研究しつゝあるが差しあたり當林署の事業關係の具體的方法を研究し總督府當局に陳情すべく近く二名の代表者を出す模樣であるが更に一方新義州電氣會社に交涉し電力料金を引下げしむべくこれは各製材工所等の電力使用者と相携へて交涉することに決定したなほ現在十四製材工場の新電に支拂ふ一年の電力料金は六萬圓を算してゐる

◇平北道では年の暮を前にいよいよ公私經濟緊縮の宣傳をなすべく各郡にその旨通牒した府郡主催の宣傳講演には語より差習ら年末の贈答廢止を實行すべく大々的に宣傳運動をなすことになつた

◇新義州中學校では例年十四日に義士會を催ふし行事をなすを例とし居たが今年は稍々雨天だつたので午後一時から職員生徒の義士に就ての講演だけを行ひ更に餘興として琵琶を演奏し義士の赤誠を偲び大いに志氣を鼓舞した

◇新義州府外興下洞にて去る八日現はれた支那人九人組の強盜團は新義州の活動により近く逮捕さるゝはずであるがさきにこれを二十人組の一團と出現と傳へられたのは被害者が大きく言ひ觸らしたためである

公會堂の娛樂室解放

釜山公會堂クラブ修理工事は既に終り十四日午後五時より富崎府尹外七名の幹事と村上理事官、各主任が會合して協議を遂げた結果最も利用率のひくかつた娛樂室の活用についてこれが利用は單にクラブ會員のみにとゞまらず一般府民に公開し撞球は一臺、圍碁一面、將棋一面、夜間一圓、晝夜共使用は二圓として解放便宜をはかることゝなつた（釜山）

通信線を盗む

去る十二日夜七時より八時までの間において釜山富平町にて通信局の敷設になる釜山、東京、大阪、京城間の最も重要なる通信線にあたる電纜約百五十間切取りて竊取した犯人があり、これがために約一時間通信不能となつたが、釜山署にて犯人嚴探中のところ、富平町二丁目古物商山城秀雄方に盜難電纜を賣却したので目下賣却關係者について取調べ中（釜山）

慶尚北道

小水利にも國庫補助か

本府當局も大體贊成

中谷陳情委員談

打續く旱害の結果として慶北道では十月下旬の地方廳長會議上同道より左の小水利組合新設に對しては國庫補助し小水利組合に對してはすでに慶北水利組合外三四の組合新設に對し貸付の補助はが提出されてゐるが、從來國庫補助費は水利組合町步以下のものに對しては國庫補助を與へない規定となつてゐるので、かくては旱害になやむ地方農村は水利組合を設置するにあたりそれだけ苦痛を感ずるのでこの際これ等小組合に對しても國庫補助を交附するやう總督府令を改正するやう地主會で建議案を作成し總督に陳情すべく地主會代表たる前陳情委員中谷竹三郎氏は十三日上城總督府當局に種々事情を開陳し完全な諒解を求め十五日朝歸邱したが同問題は頗る順調に運んでゐるこれについて中谷氏は語る

松村殖產局長も三井技師も不在であるので最後の決定は見なかつたが渡邊殖產局長に面會して大分內容も說明し諒解を求めた上兒玉總監にも陳情し土地改良部水利課、蒔課等とも打合せをなしたが井町步以內で他に各地から同村の希望もあるので國庫補助を支給したい意嚮で大體成功するものと信じてゐる（大邱）

合財袋

◇……平壤府の公營である公設質屋は年內に開店する豫定で目下その準備を急ぎ主任には元平壤刑務所看守長であつた伊藤平右衞門氏が任命され十三日から質屋係事務を開始した運轉資金に就ては低利資金の起債不可能の場合には他より一時金の流用するとに決定したなほ流質期は普通一般の營業期間によつて三ケ月となし金利は最高貸付三十圓まで一分五厘で他の貸付に比すれば三分六厘安である

◇……平壤では平壤府內の風呂錢が他地に比し高いといふので穀物價も暴落しつゝある時勢に順應して愈値下げを斷行さすことになり近く浴場業者を召集して現在の大人一圓七錢を六錢に湯札八枚五十錢を十枚五十錢に引下げるやう勸告することになつた

◇……平壤府內八千代町荒木秀太郎（一男荒木次郎（十六）以上何れも假名）は雇主が小使錢を與れぬので惡心を起し去る十日午後三時頃同町燕江界一郎方の留守中を狙つて忍び込み衣類十數點價格五十餘圓を竊取入質して金を費ひ活動見物に費消したる外自轉車乘逃げ竊盜等を前後六回に亘りて竊取し價格三百餘圓を竊取したこと發覺し十四日平壤署員に逮捕された

慶尚南道

注目すべき協和會の威力

釜山府政の運用に當り議員の態度一變せん

釜山の重要問題として數年來の懸案であつた府立病院の移轉問題が過般府協議會において可決された、府議選擧前より議員一派の蹶起を抑へたが府議會の派閥は相變らずのまゝ開催する協議會が一般府民の期待に反したのは既往の如くであるが果然協議會の空氣を左右するほど第一の行動をとつて病院敷地として第一候補地に選定された水町敷五小學校敷地を一蹴せんとしたのは協和會系の議員に次いで府尹より諮問した病院敷地府尹へ勧告案の件も同樣大協議の末協和會一派的にも強制される運命となり協和會に屬する議員の如きは協和會にてすでに議席十七を占め總議員の過半數を得たと假結した事實があり、今後の府政の諮問機關としての府協議會が公平なる立場にあつてその機能を十分に發揮するか否とは一つに同會の態度如何によつて決定されるといふも過言ならざる重要なる威力を示すにいたつたことは頗る注目すべき現象である府民と利害の密接なる關係を有する病院移轉問題にてはしなくも協和會の結束ぼうが露骨に現れ協和會の幹部として知られる某議員が臨時もなく公平な立場にて病院を整理することに反對し、既院の新設として府立病院の支出に反對して府立病院を擁ひつゝあるが今後の府政の運用に當たつて各議員の封建的の行動は今後に對して何れも異常なる注意を拂ひつゝあるが今後の府政の運用に當たつて各議員の封建的の出現によつて從來の個人的行動より團體的行動に移る前兆と見られてゐる（釜山）

電氣値下運動軟化

要求の大部分を放擲

料金三割を引下げよ、器具損料は全廢せよ、等九ヶ條にわたりて要求をなし、會社においてもしこの要求を聽諾せざる場合には直接料金の支拂をなさず供託の方法をとるべき旨申合はせをなした電氣料金引下期成會は十三日東本願寺布教所において役員會を開催し、內容精査と世論に鑑みて、從來の要求事項の大部を放擲し、料金値下要求を二割に低下して目的の貫徹に邁進するととなつた、なほ會社の回答如何によつては……（晋州）

郷校財產旱害免稅額

大邱府では郷校財產の所有地が本年も昨年以上の旱害を蒙つてゐるのでかねてからこれが調査中であつたがその免稅額も決定したので十四日左の如く發表した

郷校財產所有地面積中被害面積は田十一町步中三町步、水田百町步中六十五町步で田は二割八分五厘畓は六割七分といふ不作で漆谷、大邱、浦項、慶州（慶南、慶州郡が最も甚だしく小作料收納は田四百圓中六十六圓畓一萬七千二百圓中三千六百八十一圓を減免するものである（大邱）

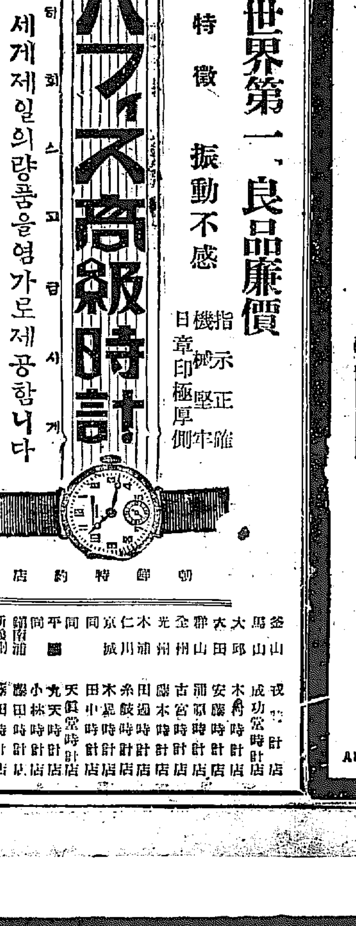
平安南道

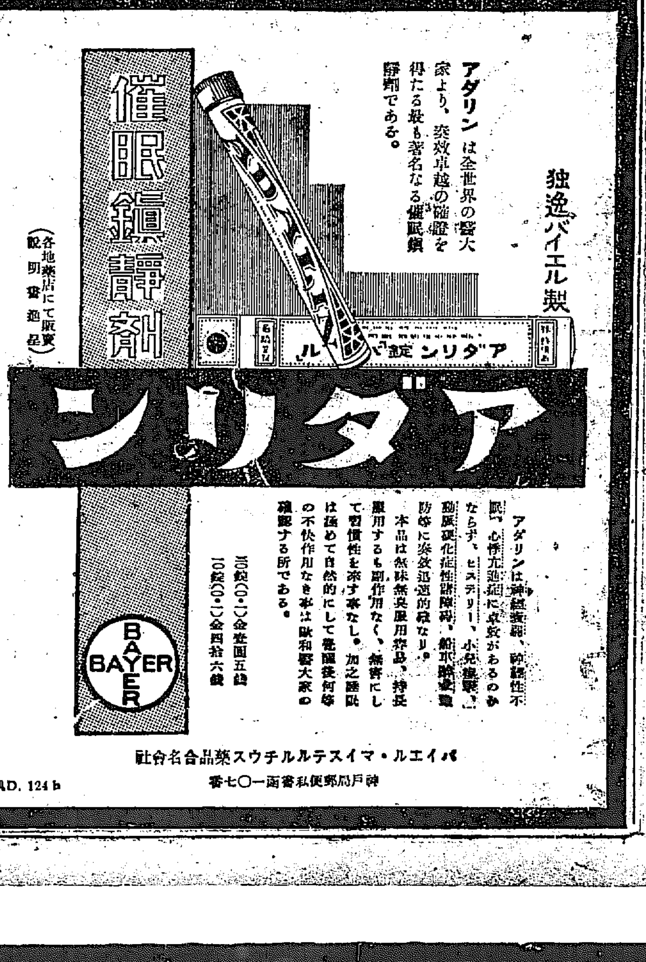
商議復活問題協議

平壤商業會議所の機能を復活せしめんとする有力者、有志者の運動は緊張なる議の裏にも拘らず熱心に進められつゝあり十五日午後三時からは鐵道ホテルにおいて大橋恒藏、內田錄雄、一柳村五郎、森岡二三、臨井定太郎、臨井千城諸氏の會合を見同五時過ぎ散會したがその際、談合について近く臨井定太郎氏等士木組合關係者諸氏と臨井千城氏の意見と一致を見つたが臨時有志委員會を開くことに…

地方人事

▲中村浩氏（釜山水上署長）立田園警課長出迎への爲め十五日朝下關へ
▲亥角仲藏氏　十四日夜釜山通過北行
▲佐々木克已氏（朝紡技師長）十四日朝鄉里へ
▲新田留次郎氏（朝鐵專務）十四日夜釜山通過北行
▲小杉彥太郎氏（釜山林山牛組合長）十五日朝內地より歸釜
▲川名一郎氏（密陽普通學校長）晋州慶南教養會より辭令十九日頃赴任の旨
▲今村正美氏（前慶北知事）十六日大邱發內地へ
▲菊山本府會計課長　十七日正午大邱發赴任
▲市野澤酉之助氏（慶南小作官）措別挨拶のため十四日大田へ
▲櫻田長智氏（前大同郡守）十五日歸任
▲山下眞市氏（新任平壤專賣支局長）家族同伴歸鄉
▲大串八五八氏（永登浦學組議員）四女ヨツ子（四ツ）病氣中十四日死亡十八日葬儀執行





京城通信

馬の如洋個展

京城　一記者

野澤如洋畫伯個人畫展は十六日より朝鮮新聞社に開かれた。殆ど全く朝鮮における收獲であるがいづれも目を括して見るに値するもの〻みである。畫技において取り立てゝ褒揚すべきでなく、さながら暗示に堪ゆるといふべきでもないが風格において大いに掬すべきものがある。東洋畫に風格を失へば殆ど全く生命なきと同じである。如洋畫伯の個展は少くも生命の躍動がほのみえた。

×

全部を壓するものは馬の繪だ。六曲二雙に數個の裸馬を大膽に描き出したるそれだ。雄渾といふべく豪壯といふべしだ。しかも畫面から起こる氣分は畫家の繪といはんより禪宗坊主が祖師の粗畫を一抹し去つたといつたやうなところがある。畫題は寫大だ。規模は壯大だ。氣韻は秀高だ。記者はこれに對していて賞めるちやない。見たゞ心そのまゝここに露呈するだけなのである。

×

如洋畫伯の他種の繪については異論があり得るだらう。記者と感を同じくせざるものがあることをも否定しない。たゞこの馬の畫に至りて少許の不服をも許さぬ。不服があればそれはけだし畫を解せざるものであらう。畫匠を解して畫趣を解せざるものである。馬の圖はその他數十あり、いづれも頂點すべし。野澤如洋はすなはち馬の如洋としてこれよりその名字內に輝き出たらん、非か。

京畿道

仁川府議初會議

二十日午後二時から

改選後の初顔合せであり、松島府尹就任後の初の仁川府協議會は來る二十日午後二時から府會議室において開催されることになり附議案は總額六千四百圓、擔保額千六百圓合計八千圓の昭和四年度追加豫算案が附議されることになつたが貨物市場管理および使用條例もこの際許可になつた機會であるから右許可の方針に基き仁川物產株式會社に對して貨物市場使用許可の件をも附議されるはずで永らく紛糾を重ねた懸案問題もいよいよ解決をつげるものと見られ更に總督府の許可を待つて多年の懸案であつた貨物市場の府營は來年はじめより實現するに至るであらう(仁川)

上旬米豆移出入高

十二月上旬中における仁川港米豆移出入高は移出米八萬八千三百四石、大豆二萬八千九百七十石、移入米七萬二千三百斤、前年同期に比し移出米二萬三千七百余石の增加を示したが移入米は四十一萬五千八百斤の減を示した、內譯左の如し(仁川)

	移出(石)	移入(百斤)
玄米	一五、四七六	—
精米	六五、三三三	—
碎米	六、一五七	—
[illegible]米	—	—
外國米	—	七二三
米及其他	一、三四八	—
合計	八八、三〇四	七二三
大豆	二八、九七〇	—

雨で道路破損

仁川府內

仁川府內の舗裝道路は數日來の降雨のため一層惡化し交通上非常な困難を感じ殊に舗裝道路の損傷は府內一般に喧ばれてをり、府では應急措置として常備人夫十四名に更に臨時傭人五十名を雇入れ十六、七の兩日の豫定を以て最も甚しい箇所といはれてゐる本町、花町、宮町、西町の路面損傷の修理に砂利敷を施行することになつた(仁川)

花の會組織

仁川における

仁川における菊の同好者矢野利夫、中村堅吉、安保高毅氏等を中心として今回『花の會』が生れたが會員には毎月會費の範圍で肥料の實費提供、菊苗の無料配付その他鉢や肥料害蟲驅除藥品の實費提供その他色々の便宜が與へられ、八月には菊の苗木、十一月には菊花の品評會を開くことになつてゐるが會員を募集してゐるらしく注目される

令旨傳達式

會議事務所は松坂町三ノ三鈴利夫方に置くと(仁川)

手賀永登浦消防組長は先般閑院宮殿下より永登浦消防組に御下賜の令旨傳達式並に消防組の初出式を十五日午後一時から武徳館において多數官民列席の上盛大に執行午後四時散會した(永登浦)

雇人の自殺未遂

仁川

仁川府宮町二二永樂旅館雇ひ人裴敬順(三)は十三日午後九時頃龍岡町の飲食店で酒をあふつた後苛性曹達を紙につゝんで飲下し自殺をはかつたが仁川病院で手當を加へ生命はとりとめた、原因は情婦から同棲を迫らるゝも貧困のため一家を持つことが出來ずそれを苦に病んで死ぬ氣になつたのだと(仁川)

龍山だより

◇奇特な人々。野砲隊第一中隊某卒は先日除隊したが、同君の貧しい身の上に同情して中隊長中田大尉は金十圓を餞別に與へた時に◇軍服を送る。班長信友軍曹も同情して晴れの除隊用軍服(代金約十圓)を同君のためにあつらへて贈つた◇從洋服店。またこの郵事を知つた本町四の追田洋服店主はどうしても洋服代金を受取らぬといふ。麗しい人々ではないか。◇道か沼か。降り續く雨に元町通りは沼となつた。兩側の店は開店閉業、しかも府廳は相變らず知らん顔。◇府君大會。總商局友會主催で廿一日午後一時から龍山俱樂部で開かれる

全羅北道

主任殺し 死刑求刑

十八日判決言渡し

朝鮮國境元警備株式會社群山營業所主任三宅某殺しの趙興順、趙興植、某の三名に對する強盜殺人事件は十二月十一日全州地方法院の上公判開廷されたが主犯は死刑、二名は無期懲役を檢事から求刑されたが被告等のため久永官選辯護士から有利な辯論があつて結審十八日判決を言渡されることゝなつたが、被告人等は犯行を全然否認してゐるため法院でも人命にかゝることでもあり、慎重審理を重ねてゐるらしく注目されてゐる

…判事部長は宮田書記およびに…十四日來群谷口旅館に滯在し最後の實地檢證を行ひ十五日午後十時發の列車で出發した(群山)

明年度の植林計畫

全北道の昭和五年度植林計畫は豫算二萬六千圓を以て四百六十七萬四千本を植樹しやうといふのであるが各郡別の割當は左の通りである(千本單位)

郡	本數
全州	五二六
鎭安	二二五
錦山	五三五
茂朱	一八二
長水	一七一
任實	二六六
南原	七八五
淳昌	二〇六
井邑	五九三
高敞	三七五
扶安	一九七
金堤	一七六
沃溝	一五一
益山	二四五
合計	四六七四

その他一般の植樹、原林、公共團體その他、美化計畫遂行上の植樹はおびたゞしき數量に上りこれ等を合算する時は千四百萬本を突破するものとみられてゐる(全州)

東部金組創立總會

今回新設される東部金融組合は十六日午後一時から府廳樓上で創立總會を開催し組合長その他役員の詮衡を行ひ正式に認可申請をなすことゝなつた(群山)

全州青訓査閱

全州青年訓練所では過般第一回の訓練が終了したので十六日午前八時より全州小學校に査閱官二階堂少佐を迎へて査閱を受けたが成績概ね良好正午終了した(全州)

多期講習會

扶安郡教育會主催で來る廿五日から廿八日まで扶安公立普通學校で多期講習會を開催する講習科目は算術科(数學)、理科に現れたる各教材の解說と取扱ひ法)その外國語教育思想の講話あり講師は京師範の松本國太郎教諭である(扶安)

裡里砂利敷入札

全北

裡山面砂利敷工事入札は十四日午前十一時面事務所にて行はれたが五千三百七十圓にて永築新太郎氏に落札した、なほ工事は最も交通頻繁な驛前および榮町筋を本年中に竣工せしむる見込であると(裡里)

月明俱樂部例會

群山

新進實業家を以て組織せる月明俱樂部では十四日午後七時から大よしにおいて例會を催したが議題…

忠淸南道

灘川公普開校式

明十八日擧行

灘川面公立普通學校は昭和四年三月三十日始めて公立普通學校として認可を受けいよ〳〵十八日午前十時から同校舍において開校式を擧行する事となつた同校は大正十年三月灘川面長崔鎭岳氏の斡旋で學校を組織し全戶千六百戶に對し一戶平均六圓づゝを醵出せしめ育英學術講習所を開所して六學年まで百四十名の生徒を收容し教師四名を以て極力育英の實績をあげつゝあつたがこのたび改めて公立普通學校の認可を受くるにおよんだもので、現在は四年まで二學級とし生徒九十七名を收容し崔鎭岳氏を校長として崔鎭岳氏等の熱心な訓育により一層その內容設備を完全にし益々實績を擧げつゝある(公州)

豫防注射

忠南

最近全州および裡里に猩紅熱流行するに鑑み群山小學校では衛生課および群山警察署と合議の結果十七日豫防注射を施行することゝなつた(群山)

…の親睦をはかる意味において…里記者團から特に九名參加したが北市記者團からの開會の辭に次で高洲曾長から所感を述べたが杉本氏裡里側を代表して謝辭を述べ宴正に酣になるや隠し藝の百出當夜幹事苦心の忘年宴を酣ならしめ十一時過ぎ盛會裡に散會した

讀者優待映畫の夕

本社大田支局並に同販賣部ではマキノ傑作映畫として名聲さく〳〵たる譽れの地太鼓、スタジオの人氣男潤花小唄狂戀兒文等の特別映畫を以て十六、七兩夜大田座にて愛讀者優待映畫の夕を開催することになり、頗る人氣を博しつゝあるが、優待券配布もれの方は至急申込まれたい(大田)

天安雜組

◇天安の昼馬崎氏が發見した双龍里の新温泉が愈々開發となり釜山大阪方面の企業家も視察神山貞吉氏神出竹長井戶氏等の斡旋でサラシ工業の會社を組織すべく協議中◇忠北鎭川郡內の農耕道路問題となり竹山、天安、稷安郡方面から爭奪中であるが竹山方面も京南會社の補助を求め道路の改修等に盡力してゐる◇京南沿線の某水利組合理事が組合新設當初から組合長其他組合員等と打合惡しく今度の竣工式に對しても一般から非難多く辭職問題も兩三回に及んだが今度は不適任愈々高く組合員中の土地主連署で監督官廳に陳情した◇忠淸南道の面併合問題中牙山郡築は各地方人との調停中に整はざる模樣であるが郡內にて天安兩郡が最も早く解決し天安郡は十四面が九ヶ面となり天安、成歡、稷山、遁域、木川、豐歲、廣德と改むる筈である◇牙山郡溫泉里前金融組合理事大崎氏は仙宮面君德里土地問題並に一萬圓紛失問題等で永らく公州に拘束されてゐたが此程保釋歸宅したが十四日公州の居を更に公州に移つた◇天安邑に田中乙市氏が醫院を開設した商科婦人科外科花柳病痔疾其他一般の治療をなしアテルミー科紫外光線科實施科等の設備をなした氏は明治三十二年熊本醫學校を卒へ東京醫學專門學校及び…

昭和五年 博文館日記

大懸賞 四万円 增額提供

絶對權威

▼紙質優秀＝印刷鮮麗 ▼裝幀優美＝製本堅牢 ▼百科大附錄付

當用日記

大形(背革製) 定價一·七〇 送料·一六
同(上製) 同 一·五〇 同 ·一六
中形(總革製) 同 二·二〇 同 ·一二
同(背革製) 同 一·二〇 同 ·一二
同(上製) 同 ·九〇 同 ·一二
中長形(上製) 同 ·七五 同 ·〇八
小形(上製) 同 ·七五 同 ·〇八
◎大附錄『當用百科大鑑』全部改版大增補!

中學當用日記(特價普及版!) 定價五十錢 送料十二錢

横線當用日記

中形(上製) 定價一·〇〇 送料·一二
中長形(上製) 同 ·八五 同 ·〇八
一冊當用大鑑附錄付

英文當用日記

中形上製(參考大附錄付) 定價一·〇〇 送料·〇八

懷中日記

小形(上製) 定價·三五 送料·〇四
同(並製) 同 ·二〇 同 ·〇四
細長形(上製) 同 ·四〇 同 ·〇四
細小形(上製) 同 ·三五 同 ·〇二
▼小形『日用百科便覽』付 ▼他二種『實業便覽』

英文懷中日記

三五判總革製(參考大附錄付) 定價·八〇 送料·〇四

ポケット日記

◎全部三方金・美術函入・特製◎

A號(厚形) 定價一·二〇 送料·〇六
B號(薄形) 同 一·〇〇 同 ·〇四
C號(手帳式・日記部・仕切帳・住所録入) 同 二·〇〇 同 ·〇六
D號(半中形) 同 ·九五 同 ·〇三
E號(半中形) 同 ·七五 同 ·〇三
F號(横最小形) 同 ·八〇 同 ·〇三
G號(細小形) 同 ·七〇 同 ·〇三
H號(横厚形) 同 一·二〇 同 ·〇六
K號(横半中形) 同 ·七〇 同 ·〇三
P號(横最小形) 同 ·五五 同 ·〇三
S號(細小形) 同 ·七〇 同 ·〇三
T號(横厚形) 同 一·五〇 同 ·〇六

▼令孃諸姉必備!! 代表 モダン日記
林唯一筆仕裝幀・瀟麗新四六判・全卷三色刷・口繪豐富・上欄美文韻文満載殊に抒情小曲、戀の歌其の他の詩作は何れも現詩壇代表の優秀作 卷末大附錄『婦女寶鑑』付

新刊 婦女日記
優雅白百合の如き日記 机邊をめぐる芳香發着無限 ◇定價七拾錢(送料十錢)

▼小學生日記
四六判美裝・紙質大改良・附錄『百科節用』は讀者の智嚢に匹敵す 定價四十五錢(送料六錢)

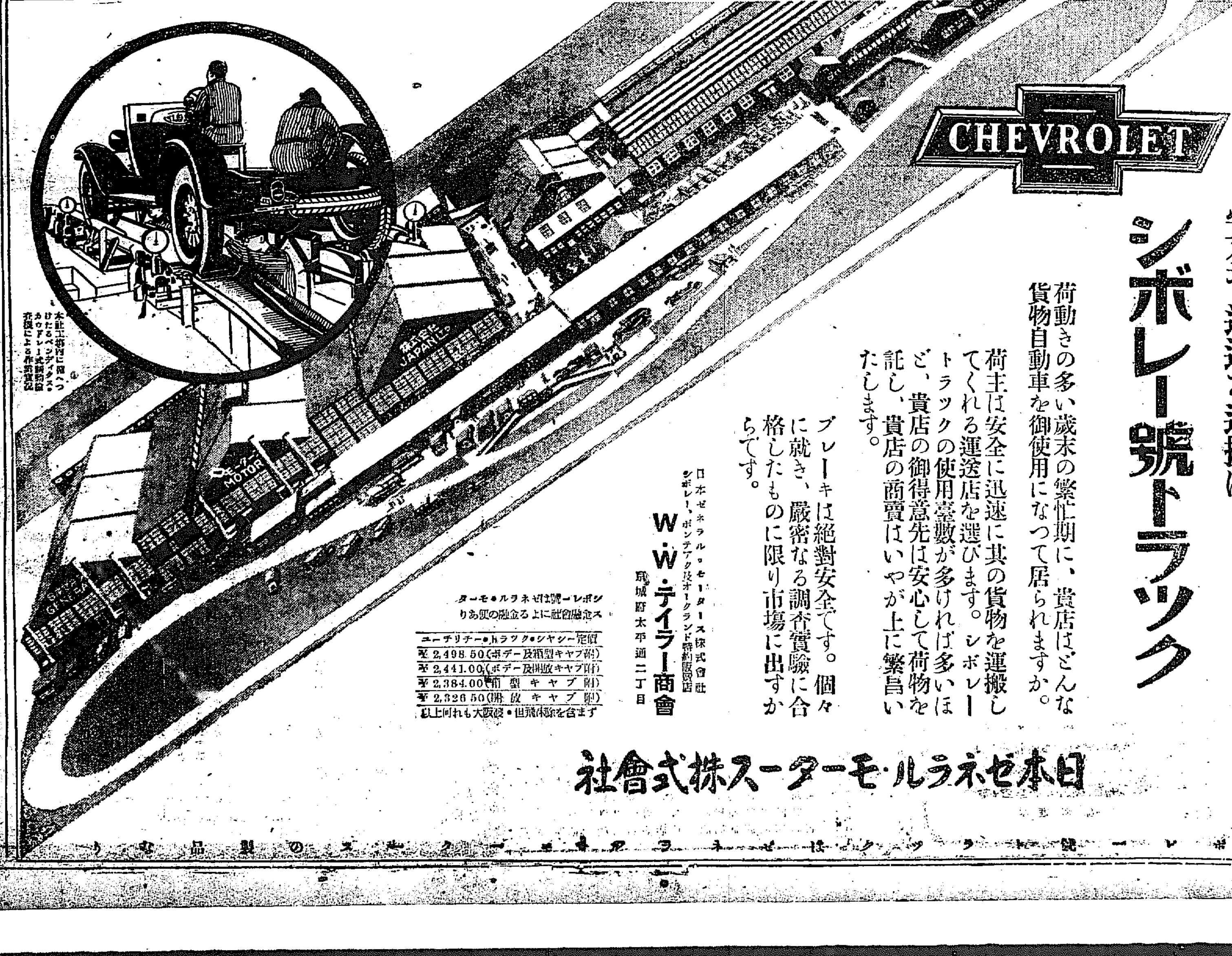
家庭日記
四六判絹表裝・全卷三色刷 卷末『家庭百科寶鑑』付 定價九十錢(送料十二錢)

家計緊縮の基!
▼家庭出納帳 中形(上製) 定價·四五 送料·〇六
▼家計日記 中形(上製) 定價·四五 送料·〇六

春近し 御用意は今!

賣捌 全國書店・文房具店・百貨店等(お早くお求めあれ)

東京市小石川(振替東京二四〇番) 博文館



CHEVROLET

安全で迅速な運搬は

シボレー號トラック

荷動きの多い歲末の繁忙期に、貴店はどんな貨物自動車を御使用になつて居られますか。

荷主は安全に迅速に其の貨物を運搬してくれる運送店を選びます。シボレートラックの使用臺數が多ければ多いほど、貴店の御得意先は安心して荷物を託し、貴店の商賣はいやが上に繁昌いたします。

ブレーキは絶對安全です。個々に就き、嚴密なる調査實驗に合格したものに限り市場に出すからです。

シボレー號はゼネラル・モーターが全社の總力を盡して完成した自慢の製品であります

ユーテリチー・トラック・シャシー定價
¥2,498.50(ボデー及箱型キャブ附)
¥2,441.00(ボデー及開放キャブ附)
¥2,384.00(箱型キャブ附)
¥2,326.50(開放キャブ附)
以上何れも大阪渡・但飛脚稅を含まず

日本ゼネラル・モータース株式會社
シボレー、ポンテアク及オークランド特約販賣店
W・W・テイラー商會
京城府太平通二丁目

日本ゼネラル・モータース株式會社

シボレー號はゼネラル・モーターズの製品なり

生殖機能の能率增進係に雇れたし トリカピン

旭町一(電本六九二・三六九四)
內科・小兒科
小林病院
紫外線治療
入院室 チフス・赤痢・猩紅熱等
平山謙雄

日東カセ藥

美しいお化粧は 御園白粉から…

詩壇清算の時

山田眞一

今年中に起こつた詩壇的出來事と詩人の動靜について私は少しばかり卑見をのべてみようと思ふ。

まづ今年度の半島詩壇における重要なものとしては、朝鮮における和田徳二氏によつて朝鮮詩人協會が出來たことである。私は久しい間期待し要望してゐたことであるから心からこの計畫を喜んだのである。然しながらたつた二ケ月で一部詩人達の反對で崩れてしまつたことは今もつて遺憾で仕方がない。その他詩誌には吉田、岩田古舘君達によつて『銳』が刊行されたけれども、すべての詩誌が、同人雜誌がたどる同じの道即ち内部の不一致と經濟問題とのことで一號だけでつぶれてしまつたことは呼應が乏かつただけにあつけなかつた。そうして今ある詩誌としては田中、中尾兩君の詩と歌謠だけだとは情ないことである。

しかし私は期待する、詩壇の不振とはいはゆる詩人達の不振であつて未來に希望し既成の詩壇をつくる。無名詩人の或は詩壇的地位の少しもない新進詩人達とは絶對に關係がないのである。今年度の詩壇が不振であつたとはこの意味からして叉慶ぶべき事であるかも判らない。

つぎに私は本年度に敗退した詩人達と新興詩人達とについて少しのべたいと思つてゐる。しかし新興詩人についてはすでに他の人がのべてゐるのでこゝではどんな人がどんな具合に清算されていきつゝあるかといふことをのべたいと思ふ。

まづ第一に半島詩壇から退散して頂きたい人に井上位人氏がゐる井上氏は人も知る樣にアジア詩脈時代から詩を書かざる詩人として有名であつた。然し時代は進んだ。私達は詩を書かざる詩人井上氏によらねばならぬ理由は寸毫もない、叉無智でもない、三ケ年間一度も詩を發表さへもしない詩人（それも過去の業蹟によつて）を清算すべきである。次ぎには往年アジア詩脈の中堅として、又は幽鬱な作品に命名を馳つた上田忠男氏を清算すべきである。詩は契句の遊戯ではない、感情のほとばしりである上田氏の詩をみると眞に遊戯家がレンガを積む樣に契句をつみ重ねていくただそれだけである。そしてその傾向もいまだにシルシアリズムを固持してゐるのは時代後れも甚だしいと思つてゐる。

次ぎに山本猛雄氏も上男氏と全く同じかたの詩人である事は言を待たない。その他吉田英路、岩瀬一男、大口維郎、小松原三、椎木みよ子君などは自分自身から進んで墓穴を掘つてゐるの感がある。

そしてこれらいふところの詩人どの詩人達がやがてその地位を去るであらう、私はこゝに斷言する、それば如何、河野、瀬瀬、田中などの靈氣の後に値か起るべきか時代明朗の時と、私達は今日の前に一つの白紙が提給されてゐる、私達はその白紙に心命を賭して詩を書くべきである。そしてその白紙は昭和五年半島詩壇の名においてあたへられるのである。

ザメンホフ生誕祭 エスペラントの創始者ザメンホフ博士の生誕七十年祭は十五日府内明治町四福樓において開かれたことは既報の通りであるが寫眞は當日の會場

藝術の社會的價値に就いて（二）

倉谷嶺藏

果に囚はれ〳〵は一般、藝術史家、藝術論者の集めた資料に依存しても彼等の觀念とは關聯しなければならない。彼等は單なる現象上の推定から藝術學の否定論を演繹してゐるようである。

彼等が藝術運動、藝術の社會化手段に對して皆一樣な意見を持つてゐるのは先にトルストイが指摘した通り遊戯衝動であり、遊戯本能だ――といふのである、つまり藝術はわれ〳〵の生活余力の遊戯であるといふのだ、それが他の遊戯と區別されて美感とか情感とかの樣々なお寶話を備へて見ても

その遊戯の概念のもとに生理學的藝術觀を立てたシラーは、『あり余る生活力そのものが動物を動作に導くものである』といひ、スペンサーは剰力の過剰が遊戯をさそふものであるとなし、いはゆる『過力の遊戯』を持つて藝術の根底となした。

又ある美學者は藝術衝動を動力的に説明しやうとする、その起源はアリストートルが藝術の作品をわれ〳〵の模倣慾望の表現であると解釋した如きはその嚆矢、しかしてこの模倣衝動説は今日においても藝術の中に大きな勢力を持つてゐる。この學説の藝術は一般の動物的衝動を動機とするといふにあり。この動物的衝動説が後で進化論者メアーウインと結びついてダアーウインズム美學者を生ましめてゐる、いはゆる藝術動物の起源を雌雄淘汰説の中から雌雄性の中合に雄鳥が雌鳥に働きかける樣々な姿態や自分の美を強調する態などを擧げてゐる。

然しわれ〳〵はこれ等の推説から何ものも學ぶことは出來ないであらう。

太古學者が集めた資料の中から、われ〳〵の祖先の原始人の穴居生活の當時雨の日か又は他の事情のため詩歌を作み彼等があらゆる山獣を單身闘ひ獲物を獲得する、その獲物の印象を穴居の土壁に描寫してあつた――といふ事は穴居人にとつてはあるひは生活の餘力であり遊戯であると説明されるかも知れない。然るに文化に於ける諸に音樂に社會生活の全ドラマを提起する藝術家の藝術作品を生活の餘暇として觀察が見る事一向の推定から離脱して藝術の内在方則を目捨て餘暇として生活力の過剰の結果だと假定することは藝術の社會學上の否定である。かかる假定からは決して科學的藝術世界の法則は發見されるものではない。

文化と藝術の水平線のみが彼等藝術學者の眼を幻惑さしてゐるらしい。藝術の誕生が多く國力の充實、いはゆる時代文化に隨存した、この社會現象上からいつても確に藝術は生活力の過剰力であるかのやうな想定を與へられて、水面に投げ込まれた一花瓣の如く、水中の内在方則に關係がなくただ水面を彩どる美しい現象に過ぎないと假定される。

瑞西行（第一信）〔2〕

柴山昇

午前十時に開會といふので、いつてみると、さすが四十五ケ國の代表が居並んだ樣は壯觀である。私の友人は私を顧みて、どうだ禿頭が多いネー全く禿頭にあらずんば白頭なんで、まんぞくな頭髮を具へてゐるのはないといつて過言でないのであります、このところ白頭禿頭大いばかりであります。議長席には今年度の議長サルバドルの代表ゲレーロ氏が治まつてゐる、その議長ぶりといひ、態度風格全くかつて我衆議院議長粕谷義三氏を想像せしむるものがあります。議事は、すでに委員會で決定せられたものであるだけにスラ〳〵と運んでゆく、なんの難點もなく、英語の演説は佛語に、佛語の演説は英語にと、それは外國語けすべて流暢に聞こえると茶化せばそれまでゝありますが、なんと流暢にゆくものだと驚くことであります。正午近くになつて、今日の呼物、英國代表セシル卿の世界平和に關する英國側提案の解明があり、さすがは堂なれたもので、ことにイートン、ハーロー、ケンブリッヂ、オックスフォードとこうした社交や打球に子供の時分から鍛らされた英國貴族だけにニカミを負びて議論を運んでゆくところは、うまいなと思はせる、ことに迂遠だがかゆいところへ手の届くやうにいひまはせる英語の特徴とによつて層一層うまみを加へるのである。だがしかし結局不得要領であるのは、英語の特徴であり、英國際の國策的特異性であり、また平和問題そのものがもつ至大のなぞに因るとでもありませう。この點から日本代表も出揃つた。今年度の日本代表は安達フランス、松平イギリス、永井ベルギー、それに武者小路スエーデン、佐藤國際聯盟事務局長といつた顔觸れで、全部顔を揃へてゐます、そして今度外務次官として朝鮮すると傳へられてゐる聯盟事務次長杉村陽太郎氏が顔をだしてゐるのは勿論である。聯盟事務局のドラモンド氏が議長席の背後にきては去る、萬國議員會議聯盟書記長でノーベル平和賞を授與されたノルヴェーのランゲ氏もあらはれては消える、新聞記者席には、英國一流のジャーナリスト、レヴュ、オブ、レヴューズの主筆ワヰッカム、スチードが筆を運んでゐる。十分間にわたる長いセシル卿の演説が終つてそれの佛譯がすむと休憩、午後からはこれまた今日の呼び物の一つである支那側の提案で賑かなことであります。支那はワシントン會議に一大提案をしてきたのであるが、それは、誰しもが知るやうに國際聯盟規約第十九條には、不平等條約をなるべく早き機會に廢止しやうといふ條項があるので、既下の支那はそれを援用して、現下の支那に與へられつゝある不平等を一日も早く撤去すべきであることを國際聯盟の名のもとに認められもらひたいといふのである、これには日本も大いに活躍して、要も角原則としてこれを認めるに一致したのであるが、これが提案者の説明乃至これが受理の報告があるのであるが、それが同じく二十四日の午後三時からである。

思ひ出の帝劇

七 中島啓輔

鼠林抱月の死、松井須磨子の自殺のために崩壊した藝術座の後身は、東儀鐵笛、加藤精一、それから秋和、杉千園、森川唯三等に佐々木積、澤英大郎等を加へた文藝協會であつた。然し、結局財政上の苦しさと、一座中の意見の相違などのために分裂の余儀なきに立ちいたつた。その殘影を見た高原藤兵衛の女子劇團をしてゐた高岸藤子女史は、瀧川唯二を擁して中心とし、それに佐々木積、澤英大郎、東屋三郎等を、女優には岡田嘉子、六條浪子等を加へて舞臺協會を作つた。」

舞臺協會は、すでに大小劇場の朗讀會の解散後に出來たので、新劇の中心をなしてゐるかの觀があり、また幾多有意義な公演をしたのであるが、悲い哉、財的には常に不成功に終り終らざるを得なかつた。かうした傾向は劇團そのものゝ統一をそさうとながら、猶一般觀客が遠ざかれすぎてゐたのであらう。然し藝術的方面からいへば、舞臺協會だつて、更に有能の成績を擧げてゐることは確なのである。山本有三作『生命の冠』久米正雄作の『三浦製糸場主』松居松翁作『茶を作る家』、坪内博士譯『ジュリアス・シーザー』それから故有島武郎氏作の『死とその前後』および倉田百三氏の『出家とその弟子』等、皆相當の効果を收めたものであるが、特に『三浦製糸場主』と『死とその前後』および『出家とその弟子』は堅實なものである。これ等の中で、女優として最も活躍したのが岡田嘉子であつた。私の最も印象に殘つてゐるのは『出家とその弟子』の唯圓を語する園である。瀧川の唯圓との戀愛の合つてゐたことは勿論だつたが、すつきりしたいや味のない親、鸞としては、これが嘉子の前途を通じての傑作だと思ふ。

嘉子は實に技巧にたけた器用な女優だつた。頭のハツキリした點つかみ所のしつかりした點、機敏ない明快なテクニックを持つてゐる點など、當時の新劇女優として最も將來を望まれた一人であつた。だがおしいことには瀧川野郎と嘉子、瀧川と高屋女史の戀の三角關係は常にゴタ〳〵ばかり起して瀧川は財的に高屋女史を捨てかけたばかりか、山田隆彌（風彌は高屋の老女史の甥）と改名までして五十余りの老女史の意識をとらねばならず、その一方で嘉子との戀も語らねばならず、しかも人格的に善良でない瀧川は、結局一座の信頼をうるにたらずして、陸員には多額の給料不拂のまゝ解散してしまつたのだ。そして嘉子は高屋女史の目を盗んで瀧川との戀に浮身をやつしてゐたが、遂に瀧川のために肥溜へ身賣りし、そこでまた、彼の戀の道行き情死の仕そこなひとなり、その舞臺およびスタヂーン脈系の生命を捨ててしまつた。

寫眞『茶を作る家』の岡田嘉子

餘燼

最近トロントで開かれた英國音樂記念祭に急死したジヨン・マレー・ギボン氏の意見によれば、一千年程前に讃美歌をジャズ式でやつた僧正がゐたとある。卽ち例の征服王ウイリアムがノルマン征服後、ヨークの大僧正になつたトーマス僧正がそれで、この僧正は民衆と接觸をたもつために一切合切の神樣の歌を『ネー』、『ネー、愛して頂戴ネー』といつた調子の俗歌の節で歌はしてゐたのださうだ。

◇日支間の外交的交渉が好轉と疎隔との間を往來してゐる間に文壇の方では盛んに日本文學が支那で迎へられてゐる。この五月に漱石の草枕が崔萬秋によつて支那譯され、上海眞美社から發行された。『意地を通せば窮屈だ』を『過重意志卽不自由』といつた調子。近頃までに出た支那譯は有島武郎『生活與文學』『平林たい子『施療室』それから『新六小說選』『近代日本小說文選』一には佐藤春夫、廉生久、宮島新三郎、國木田獨步、池田澁正、芥川龍之介等の作を含む。

藝界學界

◇土城、第二號課題雜詠十句閉鎖切迫。新年人事雜詠五句、兵庫二十五日締切平壤府柳町八土城發行所

◇佐藤清氏（本社詩壇選者）多年休暇を利用して東上

◇鈴木栄宮氏（俳人）東上中十四日夜歸城

◇川口純水氏（同）十六日より南鮮地方へ旅行

◇中村皐秋氏（同）十二月二日長子を擧げ幸彦と命名

◇有閑遊句集（服部正雄氏編）大正八年三月より昭和三年六月に至る有閑遊詠中より蒐めたる四六版…一冊一圓二十錢（郵稅八錢）平壤府橋口町二〇有閑社

會報欄

短詩 三〇 草仙居

○ 高澤 披柳

樹肌枝すれ傷あとの寒さ陽あかるく

多田 宵士

待てばホームの手ずれて柳肌をつやつく

○

白衣はらけ秋葉たんまりな牛面灯し

窓は燒けたれ暮れ挨る一人二人は牛つれ

○ 岩岡 與水

まだ人舶りのおまん辻燒く赤々火燃む

人夫ら手ンでな朝叫けひ霜の洲の孤を

○ 早川 草仙

潮の果冷え大根掘る馬の向ふむき

泳ぎ場多の浮き板をふむ下駄タカタコト

農村へ珍らしい福音
金肥を半減し或は使はずにあらゆる農作物の増收が出來る

鼻の病
最近醫學上の一大發見 新案特許 湊式吸癒療法
ドクトル 林 蓄膿症 鼻整形 二重眼 鼻の美學 林病院出版部

安心して使へる温度計

改築落成 中央ホテル 東京日比谷公園南側貴族院前 電話銀座一三三一・一三四三番

命びろひした腦溢血（中風）實驗談 黑坂豐吉

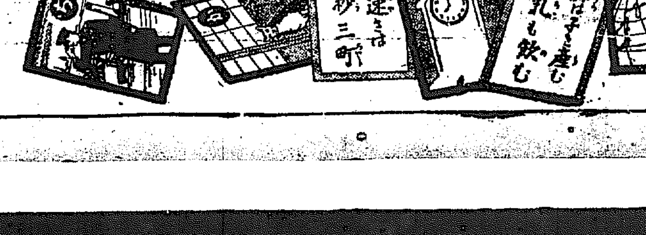
どもり 心配御無用

ニキビにマーシー
マーシーは人種で効力に違ひは無いと云ふ世界的の良藥で誰にでもキツトきゝます。ニキビあらば明日と云はず今日直ぐお求め下さい
製造及發賣元 小川研究所

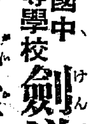
せきずゐびやう 脊髓病 手足なえ骨節痛み痿れ脊骨突出龜の背の樣に!!
太平堂脊髓藥研究所

少年倶樂部新年號
下記は目次の一部です ――あまり澤山で書ききれません本屋で早くごらん下さい!

出たッ! 新年號!!
面白い面白い
讀めば偉くなる
立派な課外讀本!
一番よいお友達!
大奮發!! すばらしい三大附錄
第一附錄「少年倶樂部日記」 日記一册
第二附錄「新案物識りかるた」 かるた一組
第三附錄「國史唱歌大繪卷」 大繪卷一册
特別附錄 ダイヤモンド双六（本誌に綴込み） ステキに面白い豆双六!



乞食王子（外國物語）小島政二郎
蒙古王の秘寶（怪奇小說）南洋一郎
日本人オイン（南洋英雄）大佛次郎
立志出世 若槻禮次郎物語
少年讃歌 佐藤紅綠
家なき兒 菊池幽芳
山嶽黨奇談 大佛次郎
全國中等學校劍道優勝戰
南洋の凱歌
熊と牛の決闘
潜航火藥艇
學科上達の秘訣
◎肉彈突擊 ◎科學珍奇大畫報 ◎各國自慢の軍艦 ◎譽の乘つ切り ◎新作やぶ入り ◎英治詩手帖…吉川英治 ◎日の丸の歌…西條八十 ◎やれば出來る…後藤靜香 ◎なまけ者退治…池田林儀 ◎何でも答へる物識り小馬 ◎ビックリしたアメリカ



三萬圓大懸賞
三大附錄つき 定價六十錢 送料八錢
大日本雄辯會講談社發行

先づ卸し値から物價は下る一方
小賣値段はまだ下げる 日用品のこの頃

濱口首相緊縮、節約の獅子吼は、天地に鳴動して、金解禁の豫告と共に、わが國の物價は日に日に低落して來た、京城三井物産支店の調べで、金解禁豫告前と今日との物價を比較してみると、外米一割二分四厘方、ゴムは一割九分、セメントは八分、米國二割一分、人絹三割七分、人絹織物二割五分、生絲一割一分、亞鉛板九分、麥粉二分方何れも低落してゐる、又フォード自動車が他に率先してタクシーキャップが三百七十圓値下げの二千九百七十五圓となり、フオアードア、セダン、ツードアー、セダンが二百圓下げの二千二百五十圓、一トン半積のトラック、シャシーも千九十五圓と八十圓の値下げとなり、この他輸入商品ではラヂオセット、運動具など二割方の低落をみた

卸賣値段かくの如くで、ついで一般小賣商品、なかんづく日用品の値さげも、すでに府の公設市場がこれを厳選し各種の販賣を急いでゐるが一般商人の販賣價をみると物價は下る一方賣價は下がつてゐるとがよくうかゞひ知られる

米 三回にわたつて値下げで現在の相場は百キロに二十圓、玄米は石二十二圓五十錢、解禁前に比べて百キロ二圓安となつてゐる、更に今後も新米の出廻りを豫想米の増收入荷増加で、まだ下るとの見込み

砂糖 最上等白一俵(百斤)について八十五錢下げの二十一圓五十錢になつたので、小賣店では一斤二十四錢と解禁前より一錢安、尤もこれは三盆白だけで、他の品は變つてゐないが、問屋筋ではまだ下げさうな傾向である

味噌 一貫目七十錢見當、こゝはまだ小賣値を下げてゐないが、他の日用品が早下り醬油の値下りをみたので、早晩下らねばなるまいと

醬油 原價が變らないが小賣値は他の物價の低落につれて五分方下げてゐる

酒 はマークによつてそれぞれ相場が違ひ醬油同樣いつも騰落は甚しくないが、それでも大體において五分位下つてゐると、酒屋さんはいつてゐた

海苔 昨夏以來漸次相場が下つてゐる、しかしこれからが、日先物なので、新海苔の出來如何によつてきまるが多少押されることはやむを得ぬであらう

罐詰 罐詰の値下げで小賣は果物が五分位しか下らぬが、肉、海藻物など物によつては一割位の値下げをしてゐるが、罐詰は贅澤だとされて、たけのこ、栗などの正月用以外の賣行きはよくない

乾物 こゝ一ケ月間に一割近くの値下げをみました、乾物としては一割の利益は多い方で、種類も多く値下りは困りますが、やむを得ません、たゞ解禁前が正月用にと出てくれゝば、この方は多少利益が多いので埋合せが出來ます

茶 相場は變らぬが、一斤六十錢程度の茶がよく賣れてゐたのが、この頃は四五十錢位になつて來た

漬物 時季物の白菜、澤庵は百匁六錢位安くなつたでせう、梅干も上物百匁十五錢で、三錢安になつております、奈良づけなどでも今まで鑵物は二圓以上の大樽や中樽がさばけましたが、今年など一圓二、三十錢の小樽全盛です、これなど一樽十錢位安くなつてゐます

事態重大と鹿野部長ら打合せ
事件の前後附近で認めた醉つ拂ひ巡査 解けぬ怪盜事件の謎

夕刊所報＝永樂町中央電話局前田中時計店へ押し入つた制服正帽の巡査の怪盜事件に關してはひき續き本町署において府內各署へ手配すると共に嚴重なる捜査を進めてゐるが被害者が正帽正服の巡査なりといふて居る點から頗る重大視し小松署長は自ら警察部に鹿野部長を訪ひ種々打合せの上更に嚴重なる捜査を開始した、一方右事件の起つた頃ほひ附近通行中であつた者の語る處によつても五尺六七寸位の巡査が外套も着ずぬれながら幾分醉ひ氣味で本町三丁目から永樂町方面へ向つてゐた事實もあり該巡査の有無は別として右所爲が巡査の所爲なるや否やは更に注目すべき問題となつて來た、右に關して取調べの任に當つてゐる小松本町署長は頗る苦慮しつゝ語る

被害者が制服正帽の巡査といひ又嫌疑があつたといふその間柄しないのでこまつてゐる、然しこれは常識として考へて見るが制服正帽の巡査がそのまゝの姿で押し入る事とはちよつとあり得ないことのやうにも思ふけれど又絕對にあり得ないとはいへない、目下極力捜査中であるから何れ何とか目鼻がつくことゝ思ふ

寂しい昌慶苑 (歳晩の景 廿七)

上よりライオン、象、河馬

昌慶苑風景

女王は冬籠り お雑煮もクリスマスもこゝだけは素通り

またその存在がせはしい銀行の日の前の『熊ぬぐひ』のやうに忘れられた遊覧者にとつてはサーカスの汚れた天幕のやうなことをした獸が『お前のやうなボーナス』であることを願ふ褒美であつたりするのでせうそれにしても何といふ猛獸の觀念であり象は八歳約四百貫といふ巨さつさ。武藏が來ようが毎日乾草三貫、わら二貫、馬鈴薯四貫、人蔘五百匁を食ひつくす、その巨うつは貫禄として猛ぶちの威勢を示すばかりです、[illegible]

眼鏡をかけて拍手にくんだ鳥はさすがに浮世はまゝにならぬといつた顔子で餌食を出し今では合點をやめて毎日紫光線を通すといふガラスの部屋でどんよりと曇國のライム・テブルを見てゐます』發こすか。眠むつてゐるとは[illegible]いつはり、ばつちり眼を見張つてまたとちる鳥はこの獸の運命蛇でひるまはぢつと眼を閉ぢて陰氣にふけつてゐる鳥には自由があるあしい

いつまでも古ぼけた衣裳を大事にしまつてゐるんです。欠伸して翼をひろげるたびに喝采されてゐた孔雀よ。お前はあんまり幸福すぎた。一九三〇年はレヴュだ。それにしても十二月二十日から特別展ひで動物園は忙しいといふのに、なんだつて今時分になつて水禽鳥の女王様見たいに生鰤のはしやぎを見せてゐるんだ『わしの心がわかつてくれたら』鼠族がいつてるたぞ。歌舞両の獸

ある人にとつて動物園は食慾をそゝるでせう

◇

なにをしたペリカンよ『いつまでも子供であるまい、年ばかりとりやがつて……』

◇

つくづくおいらの先祖をおもひ出す猿からどこかオールド・ミスといつた駱駝やサンチョパンサの驢馬を待つてゐる困馬それから印度の大水トカゲや揚子江生れの鰐成都の山奥から出て來た今年生れの二匹の仔熊、支那の南から新渡を迎えた虎公、海豚臨の猿にとぐろをまいた蛇。明治四十五年はるばるドイツのハーゲンベック動物園から身代金四千圓で送られて來たといふ河馬。温度二十度三百石入りの水槽でゆうゆう年を送へやうとするお前はさすがに國內切つての長老だ。それからライオン、豹、山羊、野猿、狸獸ETC……みながみな恐ろしい年の暮に昌慶苑の靜かな敗殘的風景の中に健康な猛獸の呼吸をつゞけてゐます。それにしてもライオンよ。たつた一つ聞きたい『力の使用法を』

園の世話役下郡山氏はいふ 家族と同じです、冬が來るとたべものが一割增しますし、みんな部屋にはペーチカ、ストーブ、スチームが備へ付られ冬期間約二百トン三千六百圓の石炭がたかれます食物は肉、野菜、穀物で毎月平均千三百圓かゝります二十九日から休みですが來年一月四日から開園します。動物さんのお正月ですつて……こゝではクリスマスもお正月もありませんよ……

さくらの國にダク夫妻大滿足
夕闇の神戸に出迎への觀衆十數萬

【大阪電報】ダグラス夫妻を乘せた淺間丸は十六日午後五時半神戸岩壁に着、數萬の歡呼に迎へられて六時上陸、日本の地に一歩を印したそれよりファンの熱狂的歡迎のうちに夕闇せまる神戸市を見物し暫くダグラスの姿を見んものと押しよせた觀衆は實に十數萬に達する熱狂的歡迎ぶりで、一行は直に朝日、毎日、時事の各新聞社と松竹各新聞ファンに挨拶の後九時二十分神戸發の夜行で大阪を後に京都に向ひ都ホテルに投宿した十七日は京都見物の後奈良に向ひステヂオなど見物して十八日まで滯在し十九日東京に向ふ豫定である

正月の寒さがひどい
二十年來にない この頃の暖かさ

水銀がグングン伸びて、寒暖計が上ぼつてゆくこの頃の氣溫は寒い朝鮮の師走には珍しい暖かな温かさだ。京城測候所では十二月上旬平均溫度の氏九度八で、測候所創立以來、即ち二十年來の暖かさであるといつてゐる、この雨は上海附近に現れた低氣壓が朝鮮海峽へと向つて行つた。一方黑山沖に現れた小低氣壓も京城へ進みしつゝあるが、双方共その速度は頗るにぶいので雨が續いた。だが十六日正午にはすでに中心は京城を離れたから雨は今夜(十六日)一晩位ではれるであらう、しかし雨があがつても急に寒くなるやうなことはない、それは例年支那蒙古方面の高氣壓が、今年は大陸を横斷して朝鮮へ襲來して來るのであるが今年はそれが蒙古の奥やシベリヤへと西へ外れたので朝鮮はかく意外に暖かいのである、この分では或は正月の寒さがひどくなるかも知れない。

筆試採用に反對協議
但し聲明書發表は自重

【東京電報】東京府市、中等校長會議の筆記入學試驗採用決議に反對した東京市府小學校長會議では十六日午前十時代表者六名林學務部長を訪問したが林氏より東京府では 一、準備教育の弊に陥る恐れあるので必要ある場合とあるのを『特に必要』ある場合と改正した事 二、中等學校長會議では筆記試驗を主とするとの決議はしてないこと 等を詳述したので小學校長側も府の方針態度については何等聲明を發する事のことはしないことゝなつた、然し實際には各中等學校は筆記試驗を主とすることゝなり協議をなすはずである

南大西洋横斷へ
兩飛行家壯途に就く

【セヴィル「スペイン」十五日發】フランス飛行家シャイユトウおよびイタリー飛行家ボルジェの兩氏は無着陸飛行新記錄をつくるべく十五日當地より南米ウルガイの首府モステヴィデオに向ひ南大西洋橫斷飛行の途についた

半分の費用で樂しい正月旅行
年末と年始の二班に分けて內地へ

比較的愉快な觀光旅行を一旦盛り澤山に五圓といふ安い費用で樂むことが出來る。それはジャパン・ツーリスト・ビューロー朝鮮支部および朝鮮總督府鐵道局主催、本社後援の

旅行て ある。九州一周は十二月廿九日夜京城發、卅日夜行される九州一周および九州縱斷の觀光旅行で

九州博多着、九州第一の都會を見物して、卅一日午後は太宰府天滿宮に參拜して夕方熊本着、一日午前十一時までに熊本城、水前寺などの名所舊蹟を見て熊本出發、夕方五時廿五分鹿兒島着、南洲墓、城山等の見物に西南役當時を偲び、なほ櫻島を眺めて二日午後四時廿分出發、同夜は宮崎泊り、三日は別府に向ひ、血の池地獄などを見物して四日の午後五時廿分別府發、五日午後七時下關着、同九時三十五分下關發京城へ向ふ豫定でこの費用僅に四十一圓、また九州縱斷團は一月二日夜九時五分京城出發、四日は太宰府に詣で、夕方熊本着、五日朝出發、三角を經て島原着、島原から雲仙溫泉に向ひ、東洋一の樂園といはれる雲仙溫泉に一泊、六日午前十一時半出發、午後三時五分別府着、水前寺を見て同夜は別府泊り、七日は地獄巡りをして午後一時半出發、瀨戸內海を通り大阪に入り八日朝九時着、市中を見物して九日朝奈良へ向ひ、古都の風光を賞して見て十日午後六時十分出發十一日朝下關着、京城へ十二日朝七時歸着

費用の 半分もかゝらぬ旅行する

この費用も五十六圓といふ安さで汽車汽船の費用には船室を持つてこの旅行である。なほこの費用は汽車汽船三等旅館二等待遇車中食事(酒食を除く)一切を含み、さすがに主催者がツーリスト・ビューローおよび鐵道局であるだけに個人で旅行するといふ安さで、參加希望者は二十四日までに旅の豫約金を添へて鐵道局營業課、京城鐵道事務所、京城驛長、龍山驛長、鐵路市內案內所又は本社事業部へ申し込まれたい

通帳を改竄し六千圓を横領す
本人を馘首した後に發覺 清津府廳の怪事件

【清津特電】清津府廳の公金費消事件はその後清津支廳において取調の步を進むると共に主犯者山田俊之進の行方捜査については遠く滿洲方面にも捜査の網を張つてゐるが、當時の行方不明者らは數日前滿洲より歸鮮、清津署に拘留され目下嚴重なる取調べを受けつゝあるが、事件の內容は昨年三月三日清津府廳會計吏山田が一般の寄附よりなる歸鮮者救濟費金四千九百九十六圓、府稅その他八百餘圓合計五千八百餘圓を預け入れた金融組合預金帳を改竄し出納管理人、金融組合長等の印鑑を偽造して預金全額を引出し何くはぬ顔をしてこれを誤魔化してゐたが、山田は本年九月他の失態で府廳を解職され清津を退去して今日に至つたものである。發覺の端緒は本月十日頃清津支廳を通じて更に七千餘圓を預入れんとする際金融組合においてこれを發見し、木村現府尹は驚き直に清津警察署に通報すると共に事件の捜査を進むるにつれ事件は明るみにさらけ出さるゝ事となつたものである。なほ取調べ進行につれて意外なる連累者が現れるとも測かり難い形勢である

この際徹底的に
木村府尹語る

右につき木村府尹は語る 就任以來綱紀嚴正改善に努めてゐる何分長日月に亘り亂れてゐるので監督に困つた事をしでかしたものであるが清津府の行政は自分は適正を期する精神を完成することは容易でないが自分としてはこの際一層綱紀肅正のためには多少の犠牲者を出してもきれいに洗ひ換へを行ひたいと考慮してゐる

十二月十七日限り
野澤如洋伯畫個人展
會場 本社 來青閣

箏曲界の天才 訪鄉の演奏
新春七日の夕べ 宮城氏ら來たる

我國箏曲界の天才兒として新日本音樂の自關を世界の樂壇に呼びかけた宮城道雄氏が半島には馴染み深き吉田晴風氏を伴ひ、新らしき一月七日思ひ出の土地、なつかしの京城で、我社主催のもとに宮城氏の創作なる廿餘曲の新作品發表會を行ふことに決定した、斯界の大天才兒として今は花やかなる絶頂にある氏は、かつてその若き日をこゝ京城に住居して赤貧洗ふが如き逆境をも省ず已が藝術生涯を箏曲に捧げて、たゞひたすら一路を精進し、十余年前京城をあとにし、東都にのぼり、更に全生命をこれにそゝいだ結果、遂に行き詰つた我國古來の箏曲界に一轉換を試みる作風をあみいだし、名づくるに新日本音樂として堂々たる旗幟を掲げて世に問ふた 偶然和洋の音樂の融和の興味はこれに集まり、今や無人の境を行くが如く全日本を風靡し他の作風を壓倒してゐる、更に氏は今回箏曲界の大改革として世人を驚嘆させた八十絃をあみだし、氏が物せる作風と共にあげて歡迎されてゐる、かつて東京日比谷公會堂での發表の折、滿堂の人氣をあつめた『紅そうび』こそ、氏が多年味はつた苦難の賜物である、かくて斯界の寵兒であり

反逆兒 である。盲目の樂師たる氏はかしこくも秩父宮殿下御夫妻の御前で御前演奏の榮を得たのである。吉田晴風氏も以前は京城にあり、今は尺八界の大御所として技術の點で氏の右に出るものがなく宮城氏作曲の吹奏者としては氏をおいて他にない以上何れも第二の故鄉たる府民に親しく懐しい朝鮮へ語られるのである、新藝術を有識階級にかざる大演奏をとて萬人期待のまとゝなろう(寫眞は宮城氏)

愛國運動

俗惡野卑な流行歌を驅逐し之に代る『健全なる歌』を募る、一等賞金二百圓以下多額、詳細は大日本雄辯會講談社發行の九大雜誌新年號を見よ

北鮮の降雪

【城津特電】城津地方は近年珍しき降雪あり、十四日から十六日まで八寸、總計十六日午前中も降り續けて止みさうにない模樣である

久須美氏に破産宣告
債務額百廿萬圓

【東京電報】越後鐵道疑獄事件の被告久須美東馬氏(目下收容中)は十六日東京區裁判所破産部から破産宣告のいひ渡しを受けた申立人は東京市外小岩町外三名で同氏は振出手形が不渡りとなつたためで久須美氏の債務總額は百二十萬圓に達してゐる

政黨へ金を撒いて
漁民暴動事件 副産物の疑獄

【富山電報】富山縣庄川水利權獲得に反對する神通川漁民の騷擾に關し押寄せた暴動事件は檢事局で取調べの結果十五日前までにその內十三名は起訴され檢事局送りとなり十九名は釋放されたこの高岡電燈水利權許可並にこれに關する神通川漁民の間に疑惑がからまり高岡電燈から某政黨方面に金がバラまかれた形跡あり漁民暴動事件の副産物として疑獄事件が誕生する模樣である

富山縣知事 進退伺

【富山電報】山中富山縣知事は今回の縣下神通川沿岸漁民が暴動事件を惹き起こすに至つたにつき責任を負ひ進退伺ひを提出した模樣である

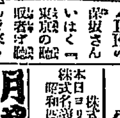
松島元代議士に求刑
懲役四年

【東京電報】東京市牛込區北町三十四番地元代議士松島肇にかゝる詐欺事件の控訴公判は東京控訴院にて審理中のところ十六日松田檢事は懲役四年を求刑した、事件は大阪鐵道敷設にからみ二十五萬圓の手形より二十八萬八千圓を騙取詐欺罪として懲役四年をいひ渡され控訴したものである

中隆志を獻金

故堤鐵太郎氏嗣子健氏は、亡父の遺志として今回金一封を京城府を通じて帝國外債償還基金に獻金した

アナウンス



▲DKの廣坂さんはいはく『東京の聽取者や大阪の聽取者から自發的に申し込んで來るが▲大阪の聽取者は盜聽防止者に摘發されて申し込むものが七〇%まで占めてゐる▲以て東京と大阪の人性の傾向が判りませう』と▲次いで京城における聽取者の傾向を聞くと『京城の人は非常に純朴で殆ど自發的に申し込まれますが▲一時は盜聽防止者が一日三四枚づつも發見したことがありました』と▲これでは京城人を大阪組に入れてよいのか、東京組に入れてよいのかわからんが▲そこに放送局といふ仕事が人氣商賣であることのむづかしさがある

相續財産管理人選任
本籍 廣島縣吳市[illegible]町六〇 最後ノ住所 忠淸南道天安郡天安面邑內里 明治[illegible]年[illegible]月生 相續人 松上寅太郎 昭和四年十二月[illegible]日死亡 [illegible] 右相續財産管理人 [illegible]
昭和四年十二月十九日 公州地方法院

株式名義書換停止公告
本日ヨリ定時株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止候也
昭和四年十二月十六日 東洋拓殖株式會社

月やく 下し藥を買ふ人は先づ[illegible]

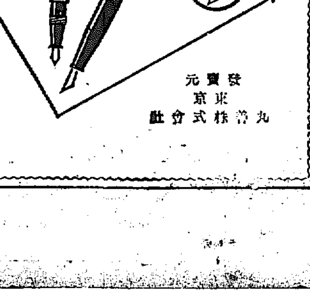
産兒制限

肺病の藥

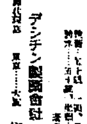
クリスマス用 七面鳥 特別價格 [illegible]

京日案內
求職 事務員、小僧、乳母、下男、下女等 京城 [illegible] 職業紹介所
女中 募集但し內地人 府內長谷川町四十七番地 電話本局[illegible]番
恩給 立替は特に勉強 [illegible]
貸家 新築二階建 [illegible]
ち疾 痔門脫肛一切根治 [illegible]
任宅 [illegible]
貸家 [illegible]
時計 修理料金の高價は技術の相違によりて生ずるものと信ず [illegible] 鈴木時計修理工場
恩給 立替特別御便利に [illegible]

現代人へ送る可き現代的の贈りもの
丸善アテナ萬年筆 ¥3.50 カタログ進呈
發賣元 東京 丸善株式會社



好評二十年 傳統千年
藥よりも食養法 粗食第一
內容一班 ハガキにて申込の方へ無代進呈
聖武天皇光明皇后と土佐國五臺山 行基菩薩弘法大師と土佐國五臺山 土佐國五臺山と弘法大師の藥畑 五臺山と小松黑藥本家の家傳藥 和漢藥衰微の時代は來れり 和漢藥は實驗の結晶、洋藥との比較 國寶小松黑藥の秘傳を公開す 自宅療法……療病の卷 自宅療法……食養の卷 祖先の食物に立ち返れ 肺、肺尖、ろくまく等の根治に必要かくべからざる日常食物 胃腸病 根治の粗食療法 風を引かぬ法、灸點のよしあし
▲藥効無き時、即時返金勵行規定▲
高知縣 小松 黑藥本家
この通り宛名にて安全に郵便がつきます



皮膚藥 デシチン
特に…… 癒りにくい外傷と慢性の皮膚病に
新發の學者により創製されたるウイタミンA外用藥にして創面の分泌を乾燥し肉芽と表皮とを新生する作用が迅速なるが特長となす。
くづれたる創傷、瘰癧せる皮膚病、火傷、濕疹、水虫、耳漏、痔疾等に
製造 デシチン製藥會社 販賣元 田邊商店

運命の浪 【191】

遠藤柳雨 作
多田毅三 畫

時計を抵當に（一）

醜は呼ばれた支那人の寳石商は可なり大きな鬢髭をもつてゐた、性質の好くない男だつた、てうど主人が居合せて鄭話口にでた。

『はい、私、主人です、なにか御用ですか』

アクセントは少し變だつたが、それでも純然たる日本語だつた。

『えゝ、少しご相談があるの、私は中央旅館に止宿して居る、日本の女優の栗江といふ女ですの、あなたの店で腕時計を抵當に、少しお金を用立つては異ないでせうか、實にお金の要る事情に迫られて、いま困つて居るところなんですがねえ』

『あゝ栗江さん、貴郷栗江さんと、彼の女は何のこだわりもないで、そして率直な態度でいひだした。

『純金ですの、立派な寳石も嵌めてありますわ、私の父が銀行家であつたもんですから、銀行事務視察のために、世界を漫遊した時にパリの大きな寳石店で、金に糸目をつけずに買つたのです、私の父はもう今をりませんが、父が片身に私に遺した、私のためには大切なものですの、それを一時なら私の腕から、放さなけりやアならない、非常な破目になつて居ますの』

『あゝさうですか、あゝさうですか』

半ば諂へるやうに栗江はいつたと、醜は二度まで同じ言を繰返していつて、

『さういふ場合、私、日本人に同情します、いゝです、いゝです、拝見した上で、特別の取扱ひをして差し上げますよ、一體お金どの位入るのです』

醜はそろそろ得意の牙をだしかけた。

『お金の額ですか』

『さう、どの位の額……、ご入用なのは何程？』

栗江は一寸考へた後、

『それはお目にかゝつた上で申し上げますわ』

『さう、夫れならどつちでも宜しい、いつ持つて來ます』

『非常に急ぐ都合があるので、これから直に參りますわ』

『店、ご承知か』

『えゝ、知つて居ます』

夫れで電話は切れた、金の都合に夢中し切つて居た栗江は、相手が鬼であらうが蛇であらうが、左様なことを考へて居る暇はなかつた。

いふのでせう』

醜は栗江をとうに知つて居たやうな口吻で、

『さう』

と、少し考へてでも居たのだらう、直にはなんともいはないで、いさゝか間を置いてから、

『金屬品……、おもに貴金屬品の賣買はしますが、品物を抵當にお金を貸すことは、私の店はいたしません』

一旦さういつて斷つたものゝ、栗江の名がなつかしいやうに、

『然し品を拝見いたしたいものです、拝見した上で、その品が私の氣に入つた時は特別な取扱ひをいたしてもいゝのです』

『さう、ちやア、お見せいたしてもいゝわ、でもお斷りすることはできないの上、私の生命から二番目に大切なものなんですから』

『おゝ、では貴女のため實際ですね、そんな二番目に大切なものなんです』

消化不良、風邪、熱に一番ヨクキク

複方ピラミドン

販賣店各地藥店ニアリ

京城府龍山元町二ノ八八

本舗 Ⓗ 林藥房

出版界

▼民衆時論（十二月）廣島市竹屋町八九 其の他 二十五錢

▼新勞働（十二月）『新勞農黨』の階級的意義（根本發三氏）農民組合青年部の組織と當面の任務について（青木恵一氏）その他（東京市池袋二二五八太平洋書房）十五錢

▼マンガマン（一月）新年特輯號、堤、長崎、近藤、麻生、宮尾諸氏の諸畫伯執筆（東京市外高田町雜司ケ谷一五一 東京漫畫新聞社）三十錢

▼心之友（十二月）京城南米倉町二一六 その社 十五錢

▼勞働時報（十一月）社會局勞働部 非賣品

▼カトリツク（十二月）東京市麹町區下六番町三八公教青年會 二十錢

▼大邱商業會議所報（八七號）大邱大和町大邱商業會議所 非賣品

▼ジャーナリズム（十二月）無産者の聞啓（染川藍泉氏）日本共産黨事件と新聞、その他（東京市本郷區駒込蓬萊町一八新聞評論社）四十錢

▼ローマ字の日本（十二月）東京市本郷區駒込曙町二四日本のローマ字社 五錢

▼考へ方（五三號）東京市神田區一ツ橋通町考へ方研究社 五錢

▼ビジネス（十二月）設定されるクレヂットの内容と在外正貨問題の將來（土方久徴氏）その他（東京市神田區美土代町一の三一 東京時代通信社）二十錢

▼朝鮮司法協會雜誌（十一號）朝鮮總督府法務局内 朝鮮司法協會 四十一錢

▼精神（十二月）如何に思想は動きつゝあるか（加藤咄堂氏）その他（東京市外代々木山谷一〇八 その社）十八錢

▼朝鮮鐵道協會誌（四號）鐵道式石炭風化防止法に就て（吉川岩喜氏）朝鮮の山林と鑛業（渡邊曦日子氏）朝鮮の鐵道と鑛業（大村卓一氏）など（京城府米倉町 朝鮮鐵道協會）一圓

▼教育時論（一六〇一號）自由闘爭と教育の機會（金生喜造氏）教育價値體系論（渡部政盛氏）その他（東京市麹町區三番町六 三開發社）十八錢

▼拓務評論（二號）旅岸福之氏主宰（小石市大門町四七 その社）二十五錢

▼新興文藝（創刊）上原千鳥太氏の主宰創刊になる、上原氏の長篇小説をはじめとして丘草之助氏の劇評と歌、佐藤九二男氏、森二郎氏、白田朝孤氏の戯曲、森二郎氏の隨筆、三根氏の創作などが載つてある、なほ繪は遠田紅雨畫伯の作品、さし畫は森田紫陽氏の筆になり、創刊號として立派な内容を盛つてる（京城本町四ノ一三一 その社）四十錢

▼三田評論（十二月）國稅文明に就て（川合貞一氏）ソヴエト露西亞の現行銀行制度概要（町田袈裟一郎氏）財政に關する若干の問題（高木壽一氏）古代ギリシヤ人の國家觀（加田哲二氏）國際法と國際（河山六郎氏）法律扶助運動（今泉孝太郎氏）西洋紀略（井寺峰吉、稲山多朗氏）その他 東京市芝區三田二丁目慶應義塾内 三田評論發行所 三十錢

▼史學（十二月）日本朱子學者の宇退溪觀（松田甲氏）青木昆陽と朝鮮の農學（今村鞆氏）その他（朝鮮總督府 三十錢）

▼洪道（十二月）東京市麹町區永田町二ノ一日本棋院 五十錢

▼汎運（五號）千日前子集（忠南禮山郡禮山邑武田全）二十錢

▼朝鮮研究（十二月）朝鮮の女性社交の變遷（染村奇智氏）朝鮮の藝能の傳統と其の種類の沿革（李王職雅樂部）その他（京城本町四ノ六 その社）五十錢

▼ローマ字（十二月）東京市本郷區西片町一〇ローマ字ひろめ會 二十錢

▼俗界雜組（十二月）淨土教の特徴（羽渓了諦氏）佛國士運動の提唱（大溪賀雄氏）その他（東京市下谷區上野櫻木町五〇 その社）二十五錢

▼朝鮮之產業（十二月）全北裡里 その社 三十錢

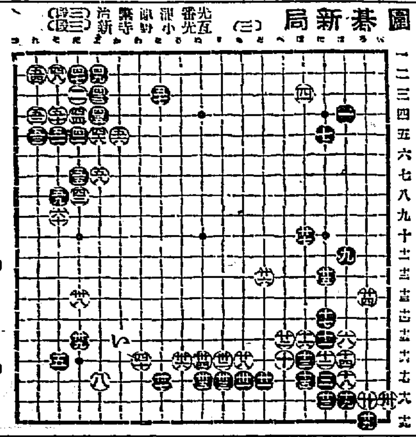
▼斯華（十二月）朝鮮雜誌（大邱東門町三一 鶏香會）二十錢

▼鷄（一二號）佛誌（大阪市東區淡路町船場ビル鶏與行所）三十錢

▼子供の教養（十二月）宗教々育の要領に就て（圭底高峰能樹氏）その他（東京市外杉並町馬橋五六二 その社）三十錢

▼考へ方（一月倍大號）實力發揮號、第二回誌上綜合試驗成績發表（東京市神田區一ツ橋通町二 考へ方研究社）八十錢

圍碁新局（三）



四 た 五	四 た 八	四 よ 三	四 た 四
四 よ 四	四 よ 五	四 た 二	四 れ 二
四 よ 二	四 れ 四	四 れ 五	四 そ 四
四 そ 五	四 た 二	四 た 七	四 か 五
四 を 三	四 よ 七	四 れ 八	四 れ 九

光瓦 番小 渡野 藥寺 治新
（三段）（三段）

浪花館

初日當ル十二日ヨリ 忘年特別大興行

股旅草鞋 八巻 市川右太衛門 鈴木澄子 主演 高田幹美 助演
陽の目を見る事を夢みてゐる旅鴉、出雲處の男と女の愛情を描き、何處の旅にも流れ行く、鈴木澄子嬢演ずる右太衛門の熱演

萬歳漫才、本松、浪花節、落語舞踊、高級ご演藝

一流の漫才師を網羅し每夜取揃へ御覧に供し致します 橘家勝太郎一行

大正館

十三日封切特別大興行 本年最終の大傑作映畫を飾る 人生の裏路 六巻
結城一朗 高尾光子 川崎弘子 主演
原作ジェーグル・ブライストイ氏 フォックス映畫社提供

松竹提供右太プロ特作時代映畫 大衆文學の巨匠白井喬二原作 ジョージ・オブライエン氏主演 六巻

中央館

マキノ キネマ 十七日十八日二日間 短期均一 階上一圓 階下七十錢

浪人街 第二話 マキノ正博監督 マキノ・プロダクション 一九二九年度超特作時代劇 山上伊太郎原作 日本映畫の名作

南光明 根岸東一郎 谷崎十郎 マキノ登六 外マキノオールスターキャスト 提供

東亞倶樂部

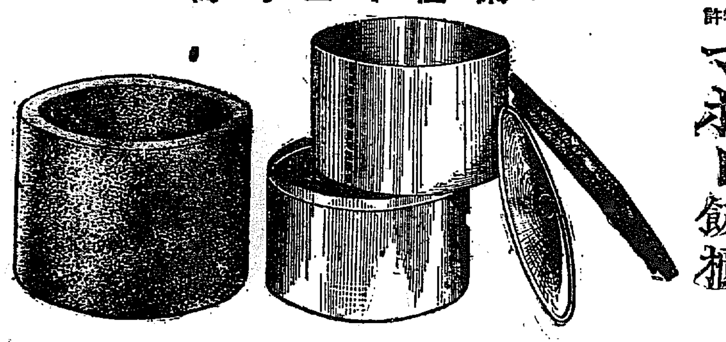
十六日より 東亞の大東亞が光輝ある三大巨星映畫の大陣容 階上大人・二等十錢・小學生十錢 階下

大活劇 アパッシュ ジャック・カトラン氏主演 リア・アイベッシュ ルイ・ラファイエット

喜劇 天保六花撰 大河內傳次郎 主演 長谷川一夫 其他總出演

保温十二時間

特許 炭化コルク製 マホー飯櫃



特約店 Ⓗ 京城本町 平田百貨店

宮内省御用達

菊正宗

京城 前田商店

釜山 本嘉納釜山支店

世界一の蛔蟲驅除薬（專賣特許）

マクニン錠 一錠二〇 二錠一二〇

蟲下し菓子 マクニンゼリー 一個二十錢

蛔蟲は いのち取り

蛔蟲は第一に皆様の榮養分を横取りします、段々增長して色々の病氣を惹起します、果句の果に生命まで奪ひます、常にマクニンで驅除して下さい

大阪道修町二 森澤友吉商店

『恐ろしい蛔蟲』と題する小冊子あり御申越次第進呈

受驗準備 は頭が第一である◆頭のボンヤリした時◆頭のシヤクシヤして學課の進まぬ時◆亀甲子印の究川

ノーシン をタツタ一服のんでごらん忽ち頭はハツきりし思ふ存分面白い程勉強が出來る

出來 る◆ノーシンは醫學博士森田秀先生◆御推奨の偉効藥にして◆ごつうなどのむとすぐなほる◆臨より試験◆すぐ試みられよ

一九三〇年版

ライオン日記

モダーンに、フレッシュに、新裝して出づ！

全國各地の書店にあり

中形 定價金九拾錢（送料拾貳錢）

普及版（中形）定價金五拾錢（送料拾錢）

小形 定價金七拾五錢（送料八錢）

愛用者優待懸賞附！

株式會社 小林商店廣告部 ライオン歯磨本鋪

東京 東京市本所區外手町 振替東京四八三五五

大阪 大阪市東區博勞町三 振替口座大阪二一〇番

名古屋 名古屋市西區桑名町

（代金引替謝絶）

113―4.13

辰馬汽船 仁川出帆

辰和丸	十二月十八日	阪神、伊勢
勝山丸	十二月廿二日	神戸、芝浦
天長丸	十二月二十日	門司、三池、芝浦
大新丸	十二月廿六日	阪神、伊勢、芝浦
辰幸丸	十二月十六日	伊勢、芝浦
辰春丸	十二月廿八日	伊勢、芝浦、清水

仁川本町四丁目 仁川代理店 朝日組回漕部 專用電話六二一八 電話五二九・九六四 長距離構内電話五二一六番

協同海運會社 仁川出帆

● 宇和島丸 阪神 十二月十七日
● 泰安丸 阪神、名古屋 十二月十七日
● 阪神丸 阪神、名古屋、京濱 十二月廿二日
● 納田丸 門司、阪神 十二月廿二日
● 金城丸 門司、大阪 十二月廿五日
● 關東丸 門司、名古屋 十二月廿七日
● 關門丸 裕名古屋 月 日

山下汽船 川崎汽船 仁川出帆 株式會社 電話八二〇・八六・七番

朝日汽船 仁川出帆

△新浦 △大成 △長成 △御影 ●各船共三千噸級 優秀貨客船ニシテ無線電信設備アリ

仁川代理店 本町四ノ二 電話五五八番 日鮮海運株式會社

京城代理店 國際運輸株式會社支店

鎮南浦代理店 日鮮海運出張所

仁川發

△新浦丸 十二月十七日午後
△大成丸 十二月十九日午後
△長成丸 一月六日午後
△御影丸 一月 日午後

鎮南浦發

△新浦丸 △大成丸 △長成丸 △御影丸 代理店三和町 日鮮海運出張所

裏日本北海道行（釜山、元山經由）

大連天津行（大連汽船）

岡嶋谷汽船 仁川出帆

○清津行 群山、木浦、釜山、鎮南浦、大連
○大阪、新潟、函館、小樽、室蘭、敦賀、伏木、酒田、秋田
○各船共總噸數二千噸以上ノ優秀船ニシテ無線電信設備アリ

高杉回漕部 仁川出帆

赤城丸	阪神	十二月十九日
群山丸	木浦、阪神	十二月廿四日
伏見丸	木浦、尾ノ道、阪神	十二月廿四日
百福丸	群山、木浦、阪神	十二月十七日
尼崎汽船部		

仁川海岸町 電話五九番 尼崎汽船部 代理店

仁川出帆

阪神 尼ケ崎汽船		十二月廿五日
阪神直航	津丸	十二月廿一日
阪神	第八萬榮丸	十二月廿一日
玉榮丸	阪神直航	十二月廿六日

京城代理店 國際通運株式會社支店 專用電話本局一〇七・二一〇九番

仁川代理店 仁川本町 電話四一一六 田組支店

内地各港出帆主要航路

●歐州行每月一回●南米行每月一回●豪州行每月一回●北米行二週一回●孟買行每月一回●南米行每月一回●印度行每月一回●加利行每月一回●利加行每月一回

●御注意 △は船客御取扱ヒ 大阪商船株式會社 仁川支店 電話二〇・二一一番

大阪商船汽船出帆

●神戸、大阪行（群山、木浦經由）
△溫州丸 十二月廿一日
△小野丸 十二月廿二日
△天城丸 十二月廿六日
△神戸丸 十二月廿一日
△天運丸 十二月 日

●名古屋、清水、横濱、東京行
△加茂丸 十二月廿五日
△江勢丸 十二月廿七日
△太運丸 十二月 日

●大連行 長崎、鹿兒島、三角行 十二月廿八日
●元山丸 一月四日 出帆

森信汽船 仁川出帆

江華線（每日往復）
延安線（隔日往復）
富島線（月六回出帆）
平澤線（月八回往復）
南陽線（月六回往復）
唐津線（月六回往復）
瑞山線（月六回往復）

出帆定期表ハ市越大第四番 森信汽船株式會社 仁川支店 電話六三番

朝鮮郵船 博多航路

● 慶州丸 十二月二十三日 鎮南浦、仁川經由 博多行
● 清津丸 十二月二十一日 清津、北鮮各港經由 博多行

朝鮮郵船 仁川出帆

● 木浦、羣山、大連、芝罘、天津、大連行
歐州行 長崎行

○仁川出帆（代理店國際通運支店）
東京行 天安丸 十二月二十五日
大阪行 慶州丸 十二月二十五日
○木浦出帆（代理店 國際通運 木浦出張所）
○釜山出帆（取扱店大池回漕店）
○元山出帆（代理店國際通運支店）

仁川汽船出帆

● 海州行 每日出帆
● 延安行 毎日出帆
● 仙岩行 每日出帆
● 德積島行 毎月十回以上出帆
● 唐津行 毎月十回以上出帆
● 鎮南浦行 毎月八回以上出帆
● 外浦行（永宗島經由）
● 馬山行 每月十回以上出帆

仁川府本町四丁目 仁川汽船株式會社 電話五一一番 六二番